

非正規雇用の給与・待遇に関する企業調査（2024年）

2024年6月 株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部

<調査目的> 非正規雇用の採用に関する企業側の実態を明らかにする。

<調査地域> 全国

<調査方法> インターネット調査

<対象者> 直近半年（2023年12月～2024年5月を想定）以内に非正規雇用の採用業務に携わった20～69歳の男女

<回答数> 1,496サンプル

<実施期間> 本調査：2024年5月17日（金）～2024年5月28日（火）

<実施機関> 外部パネルによるWEBアンケート調査

※レポート内に記載している「直近半年以内」は「2023年12月～2024年5月」、「今後半年」は「2024年6月～2024年11月」を想定している。

※調査結果は、端数四捨五入の関係で合計や差の数値がグラフ上の数値と異なる場合があります。

■ 本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 社長室 キャリアリサーチ統括部

E-mail : myrm@mynavi.jp

◆調査概要	P2-3
◆TOPICS	P4-17
◆データ編	
1.回答者プロフィール	P19-20
2.同一労働・同一賃金について (同一労働・同一賃金の進捗／同一労働・同一賃金の改定方法)	P21-23
3.直近半年間の給与について (直近半年間の給与変更状況／給与を上げた平均金額／直近半年間の給与変更方法／直近半年間の給与を上げた理由)	P24-44
4.今後半年間の給与について (今後半年間の給与変更予定／今後半年間の給与変更予定方法／今後半年間の給与を上げる理由)	P45-56
5.採用基準・評価基準・昇給基準について (直近半年間の採用基準変更状況／直近半年間の評価基準変更状況／直近半年間の昇給基準変更状況)	P57-69
6.その他 (直近半年間の非正規社員全体の採用数の変化／今後半年間の非正規社員全体の採用予定／非正規雇用についての不安)	P70-73

調査概要

調査概要

調査手法	インターネット調査				
対象者条件	<ul style="list-style-type: none"> 対象：直近半年（2023年12月～2024年5月を想定）以内に非正規雇用の採用業務に携わった男女 年齢：20～69歳 				
エリア	全国				
回答数	1,496サンプル				
		東名阪	東名阪以外	計	
	ホールキッチン・調理補助(飲食・フード)	53s	53s	106s	
	接客(ホテル・旅館)	51s	54s	105s	
	販売・接客(コンビニ・スーパー)	54s	51s	105s	
	販売・接客(パチンコ・カラオケ・ネットカフェ)	22s	39s	61s	
	販売・接客(その他小売・サービス)	54s	58s	112s	
	警備・交通誘導(セキュリティ等)	23s	48s	71s	
	清掃(ビル管理・メンテナンス)	55s	53s	108s	
	家庭教師・講師・試験監督(教育・学校法人)	55s	53s	108s	
	介護	51s	57s	108s	
	保育	27s	44s	71s	
	事務・データ入力・受付・コールセンター	59s	57s	116s	
	配送・引越し・ドライバー(陸運)	53s	53s	106s	
	軽作業(倉庫・物流)	51s	57s	108s	
	製造ライン・加工(メーカー)	52s	54s	106s	
建築・土木作業員(建設・土木・設備工事)	51s	54s	105s	<ブーストサンプル>	
計	711s	785s	1,496s	正社員人数300人以上 429s	
設問ボリューム	本調査：36問				

TOPICS

同一労働・同一賃金の改定進捗状況

- ◆ 改定済みの項目としては、全体では「基本給に関する対応」がトップ、次いで「賞与に関する対応」、「時間外、深夜、休日労働手当の割増率」となった。
- ◆ 2021年以降の経年比較でみると、「食事手当」を除いた全項目で、過去最高の割合だった。

● 改定済みの項目

	改定済み							
	2024年全体		2023年全体		2022年全体		2021年全体	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%
基本給に関する対応	1,281	45.7	1,364	43.6	1,281	41.2	1,293	34.9
賞与に関する対応	1,255	36.2	1,337	31.0	1,255	30.1	1,243	23.8
役職手当	1,243	33.5	1,334	29.9	1,243	30.1	1,230	20.7
精皆勤手当	1,204	27.6	1,302	24.5	1,204	25.4	1,199	18.4
時間外、深夜、休日労働手当の割増率	1,278	36.0	1,352	34.2	1,278	31.2	1,288	27.6
通勤手当出張旅費	1,257	33.3	1,342	30.7	1,257	28.9	1,280	25.9
食事手当	1,215	21.5	1,271	23.6	1,215	21.7	1,203	16.5
単身赴任手当	1,153	23.5	1,237	21.3	1,153	19.6	1,136	14.4
地域手当	1,163	23.3	1,242	22.0	1,163	20.2	1,143	15.0
在宅勤務手当	1,143	22.9	1,230	20.7	1,143	19.4	1,096	13.1
退職金	1,194	27.0	1,283	23.8	1,194	22.6	-	-
教育研修に関する対応	1,194	27.8	1,283	26.2	1,194	23.4	-	-
資格取得に関する対応	1,204	27.8	-	-	-	-	-	-

—は未聴取

同一労働・同一賃金の改定進捗状況（企業別）

- ◆ 企業規模別では、「改定済み」の割合は全項目において大企業が中小企業を上回っている。「改定済み」が最も高かったのは、大企業と中小企業どちらも「基本給に関する対応」となり、大企業と中小企業で10pt以上の差が生まれた。
- ◆ 前年比では、大企業で全ての項目で増加しており、特に「賞与に関する対応」の伸びが大きかった。
- ◆ 大企業と中小企業で「改定済み」の割合の差が最も大きかったのは「地域手当」だった。
- ◆ 大企業では、全項目が2021年以降最も高かった。

大企業 = 正社員従業員が300名以上
 中小企業 = 正社員従業員が299名以下

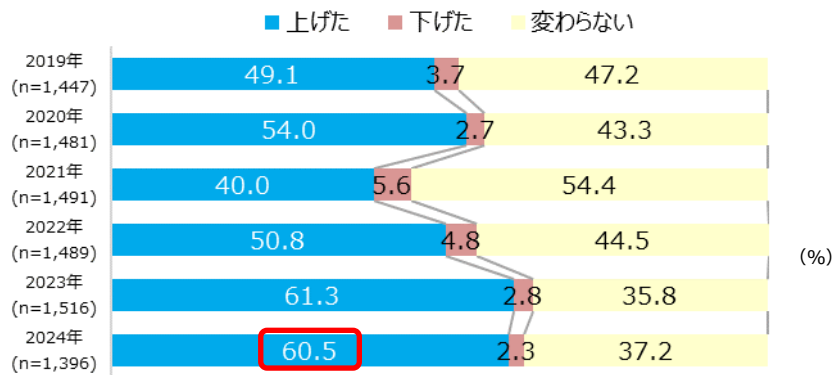
	大企業							
	回答数	2024	回答数	2023	回答数	2022	回答数	2021
基本給に関する対応	371	55.5	407	49.9	380	50.8	881	43.0
賞与に関する対応	366	48.6	406	38.7	368	37.0	847	31.1
役職手当	356	43.3	404	35.4	365	36.7	850	26.5
精皆勤手当	345	35.4	400	30.0	362	33.7	829	24.6
時間外、深夜、休日労働手当の割増率	369	47.7	410	40.5	378	39.4	884	33.7
通勤手当出張旅費	363	45.7	411	36.3	379	34.3	873	33.2
食事手当	344	30.5	389	30.1	361	29.9	826	22.3
単身赴任手当	340	37.4	387	29.5	353	29.7	771	22.0
地域手当	343	39.9	387	31.0	352	31.0	771	23.8
在宅勤務手当	336	37.2	383	28.2	349	29.8	754	20.1
退職金	349	36.7	398	29.6	368	29.9	-	-
教育研修に関する対応	349	39.8	395	34.4	369	30.6	-	-
資格取得に関する対応	354	37.3	-	-	-	-	-	-

	中小企業							
	回答数	2024	回答数	2023	回答数	2022	回答数	2021
基本給に関する対応	899	41.5	943	40.5	946	37.0	405	31.1
賞与に関する対応	877	31.0	920	27.4	921	26.9	389	20.4
役職手当	877	29.6	918	27.2	903	27.2	374	18.1
精皆勤手当	849	24.1	891	22.0	872	22.0	366	15.8
時間外、深夜、休日労働手当の割増率	897	31.1	928	31.1	926	27.8	398	24.8
通勤手当出張旅費	884	28.1	917	27.9	923	26.5	401	22.5
食事手当	861	18.0	869	20.5	880	18.2	372	14.0
単身赴任手当	805	17.6	838	17.4	824	15.2	363	10.9
地域手当	810	16.2	842	17.6	821	15.5	369	10.9
在宅勤務手当	800	17.0	834	17.0	816	14.8	339	10.1
退職金	835	22.9	873	20.8	871	19.3	-	-
教育研修に関する対応	836	22.8	876	22.5	873	19.9	-	-
資格取得に関する対応	840	22.7	-	-	-	-	-	-

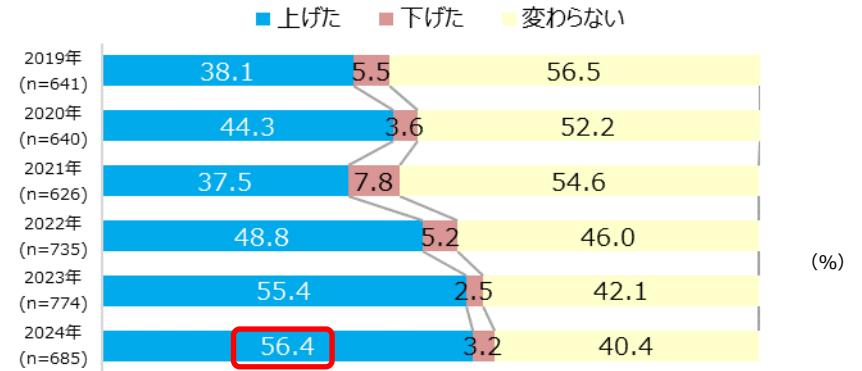
直近半年間の給与変更状況

- ◆ 給与を「上げた」と回答した企業は、[アルバイト] [契約社員] では約6割、[派遣社員] では約5割、[スポットワーカー] では約4割となった。
- ◆ 前年と比べると、[派遣社員][契約社員]で「上げた」が微増しており、[アルバイト] では「変わらない」が微増した。

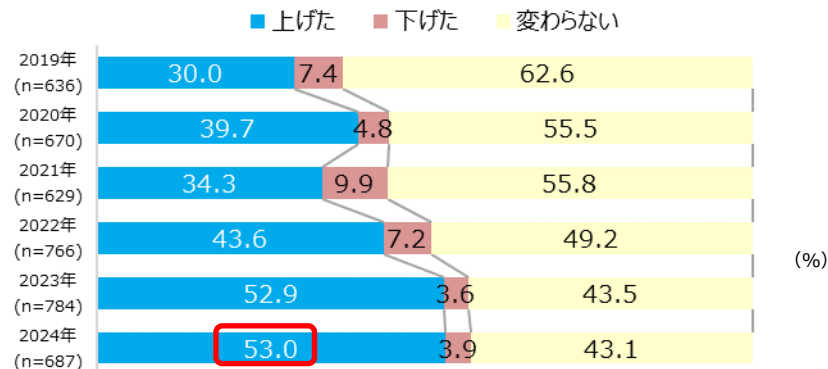
アルバイト



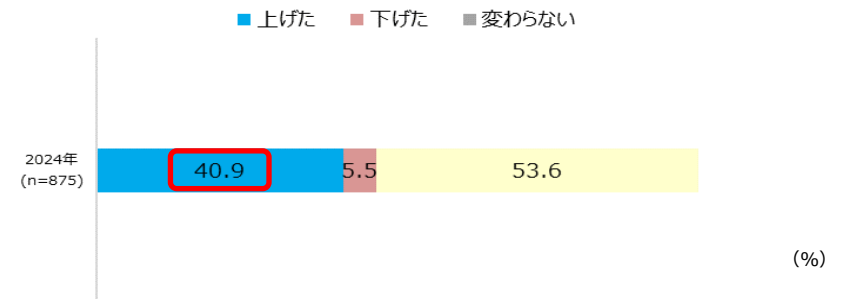
契約社員



派遣社員



スポットワーカー



業種別 直近半年間のアルバイト給与を上げた割合

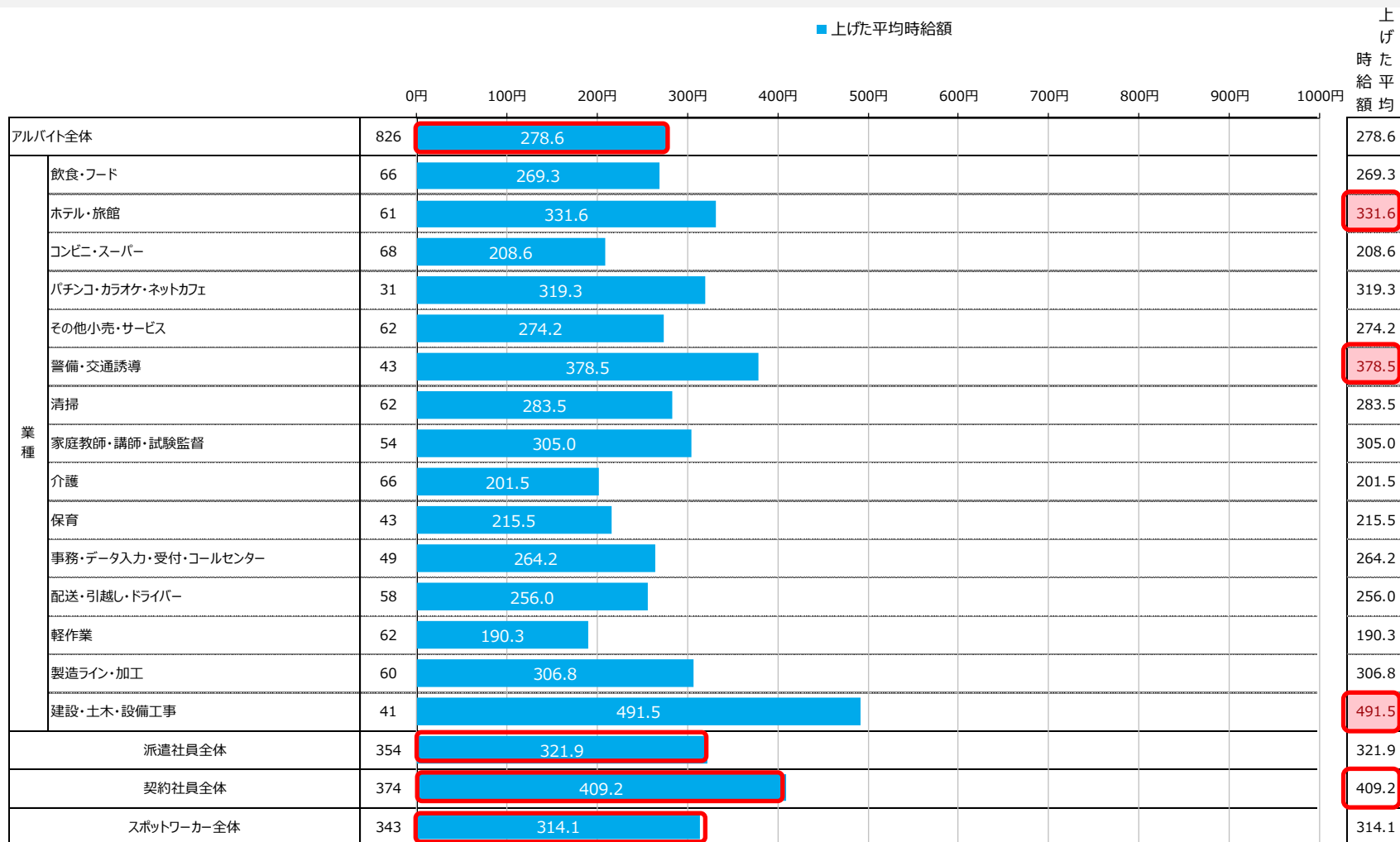
- ◆ アルバイトの給与を上げた割合は、全体で6割を超え、業種別では、[コンビニ・スーパー] で70.1%と最も高く、次いで[保育] で69.8%。[飲食・フード]で69.7%となった。
- ◆ 前年と比べると、[軽作業] で11.5pt増と最も上げ幅が大きく、次いで[保育] で7.6pt増、[製造] で6.1pt増となった。

● アルバイトの給与を上げた割合 業種別

	2024年		2023年		2022年		2021年		2020年		2019年		前年比 (24年-23年)
	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	回答数	%	
全体	1,396	60.5	1,516	61.3	1,489	50.8	1,491	40.0	1,481	54.0	1,447	49.1	-0.8
飲食・フード	99	69.7	105	73.3	102	58.8	114	41.2	104	61.5	98	54.1	-3.6
ホテル・旅館	100	61.0	104	64.4	100	64.0	95	35.8	94	55.3	94	56.4	-3.4
コンビニ・スーパー	97	70.1	106	69.8	101	62.4	100	47.0	96	68.8	100	60.0	+0.3
パチンコ・カラオケ・ネットカフェ	57	54.4	72	48.6	60	38.3	86	33.7	91	38.5	97	45.4	+5.8
その他小売・サービス	103	60.2	105	62.9	106	42.5	134	43.3	139	51.1	114	54.4	-2.7
警備	68	66.2	84	67.9	90	56.7	65	40.0	69	65.2	83	69.9	-1.7
清掃	100	62.0	106	61.3	102	52.0	97	36.1	97	59.8	94	44.7	+0.7
家庭教師・講師・試験監督	102	52.9	109	55.0	111	41.4	98	36.7	99	47.5	93	37.6	-2.1
介護	101	67.3	104	67.3	108	57.4	107	50.5	103	53.4	113	43.4	0.0
保育	63	69.8	82	62.2	61	60.7	69	49.3	73	57.5	79	67.1	+7.6
事務・オフィスワーク	109	45.9	112	60.7	118	41.5	144	41.0	131	54.2	108	41.7	-14.8
ドライバー	97	60.8	111	62.2	108	48.1	92	35.9	95	52.6	95	37.9	-1.4
軽作業	98	66.3	104	54.8	107	48.6	96	37.5	99	56.6	91	47.3	+11.5
製造	102	60.8	106	54.7	106	47.2	99	39.4	95	60.0	98	58.2	+6.1
建築・土木	100	45.0	106	52.8	109	45.0	95	31.6	96	31.3	90	22.2	-7.8

直近半年間の給与を上げた平均時給額

- ◆ 「上げた」平均額を聞いたところ、[アルバイト] では平均278.6円、[派遣社員]では平均321.9円、[契約社員]では、平均409.2円、[スポットワーカー]では平均314.1円上げており、契約社員の平均額が最も高かった。
- ◆ 業種別では、[建築・土木・設備工事] で平均491.2円と最も高く、次いで [警備・交通誘導] で平均378.5円、[ホテル・旅館]で平均331.6円となった。



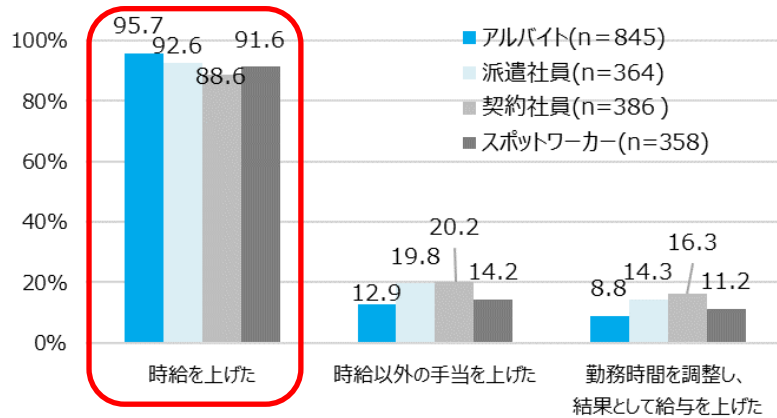
※外れ値検定済み

(円)

直近半年間の給与と変更方法

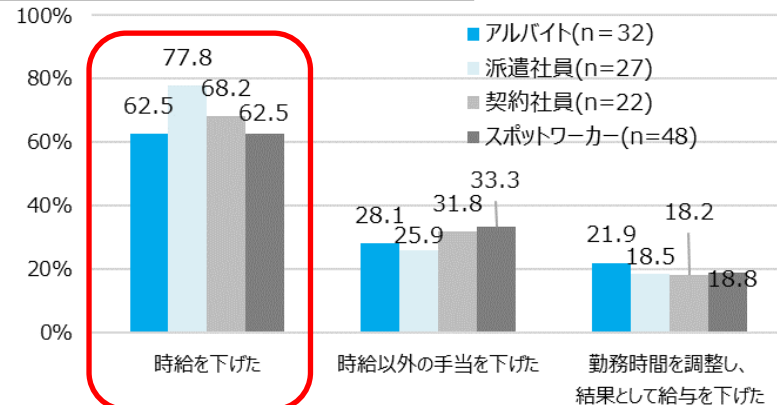
- ◆ 直近半年間の給与の変更は、給与を上げた方法では全雇用形態で「時給を上げた」が最も高くなった。
- ◆ 前年と比べると、アルバイトの給与を上げた方法では、「時給を上げた」が微減し、「その他」が増した。
- ◆ 給与を下げた方法では全雇用形態で「時給を下げた」が最も高くなった。

● 給与を上げた方法（上位抜粋）



※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「上げた」と回答した人 (%)

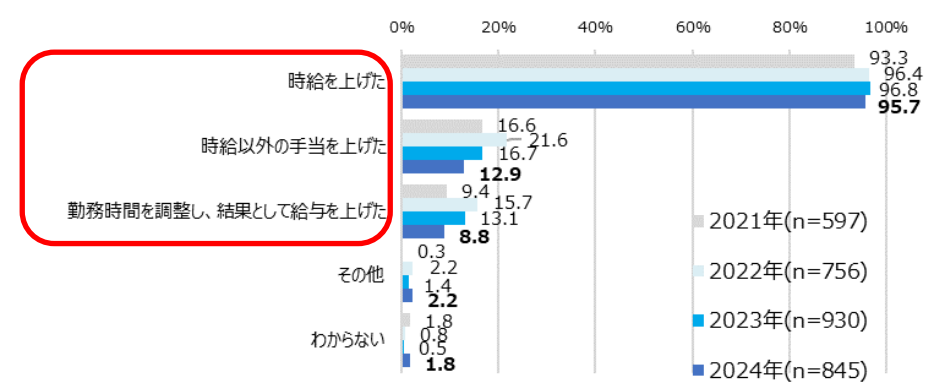
● 給与を下げた方法（上位抜粋）



※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「下げた」と回答した人 (%)
 ※「派遣社員」「契約社員」はn=30未満のため参考値とする

● アルバイトの給与を上げた方法 前年比

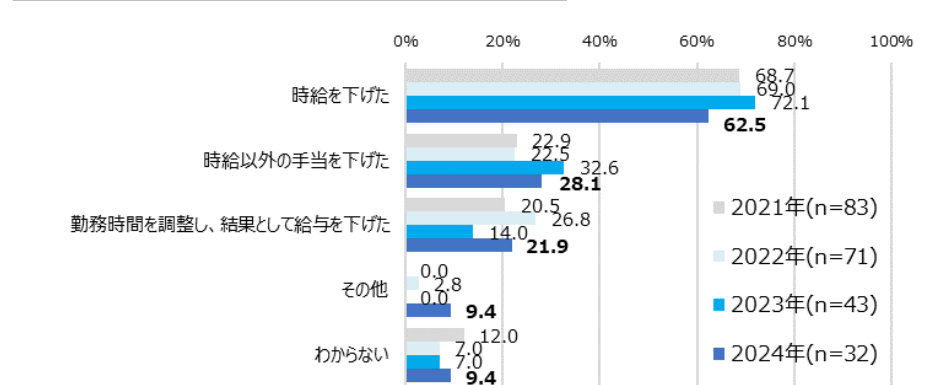
* 2020年追加のため、2019年は非聴取



※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「上げた」と回答した人

● アルバイトの給与を下げた方法 前年比

* 2020年追加のため、2019年は非聴取



※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「下げた」と回答した人

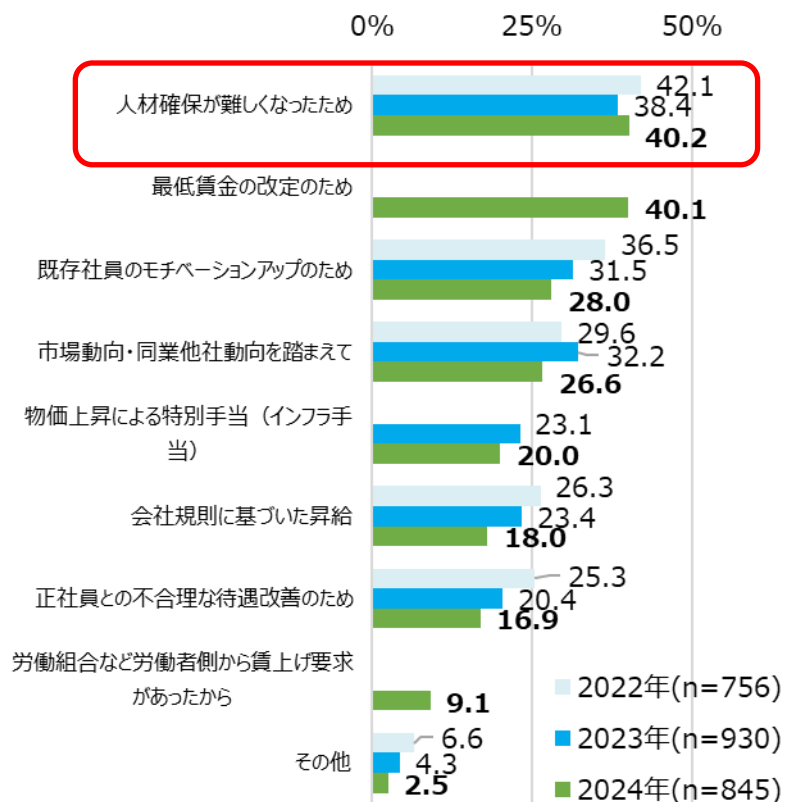
直近半年間の給与を上げた理由

- ◆ [アルバイト] [派遣社員] では「人材確保が難しくなったため」の割合が最も高かった。
- ◆ 前年と比べると、[アルバイト] [派遣社員] とともに「人材確保が難しくなったため」が、増加した。
- ◆ 「最低賃金の改定のため」は [アルバイト] で40.1%、[派遣社員] で30.8%となった。

※「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」は2023年追加のため、2022年～2019年は非聴取
 ※「最低賃金の改定のため」は2024年追加のため、2023年～2022年は非聴取

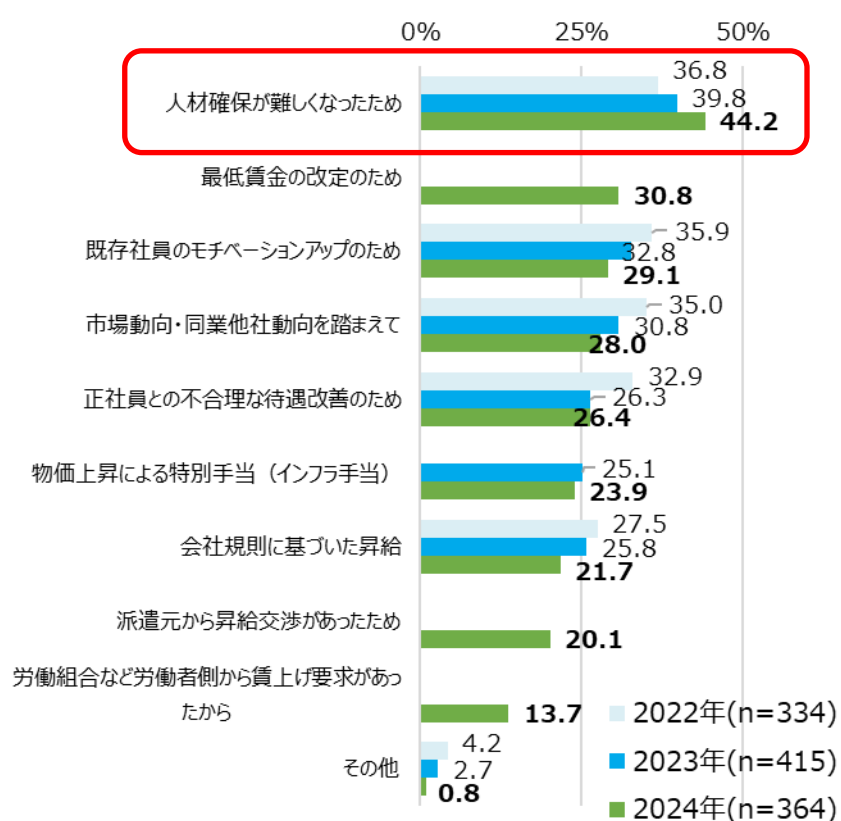
● アルバイト

※2024年で降順



● 派遣社員

※2024年で降順



直近半年間の給与を上げた理由

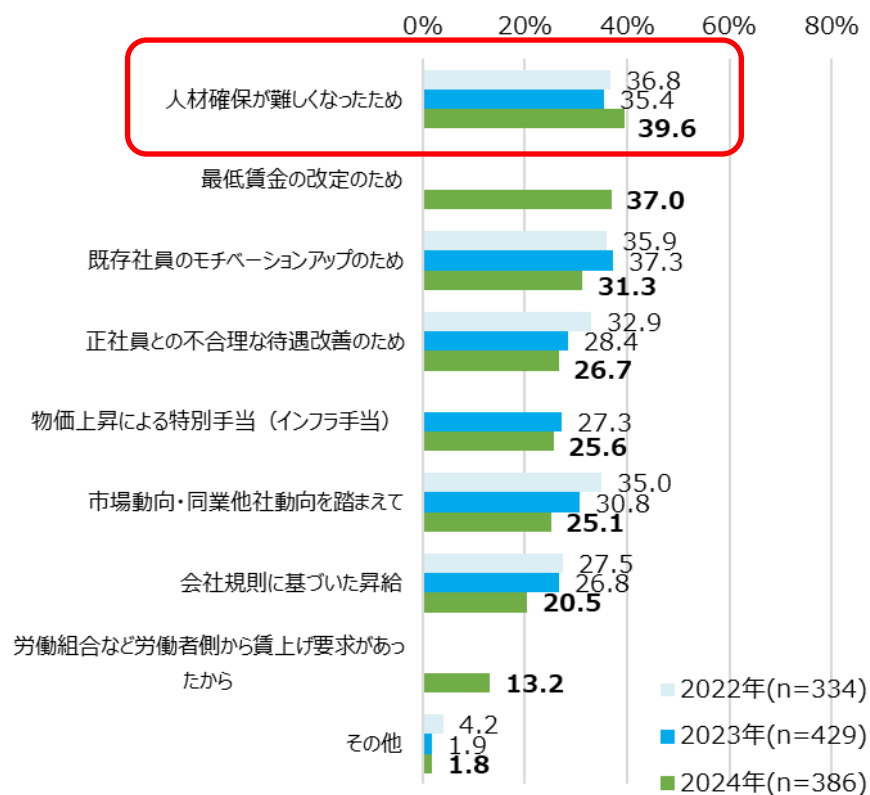
- ◆ [契約社員] [スポットワーカー] では「人材確保が難しくなったため」の割合が最も高かった。
- ◆ 前年と比べると、[契約社員] では「人材確保が難しくなったため」が微増した。
- ◆ [スポットワーカー]では、「人材確保が難しくなったため」が37.2%で最も高く、「最低賃金改定のため」「既存社員のモチベーションアップのため」が続いた。

※「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」は2023年追加のため、2022年～2019年は非聴取

※「最低賃金の改定のため」は2024年追加のため、2023年～2022年は非聴取

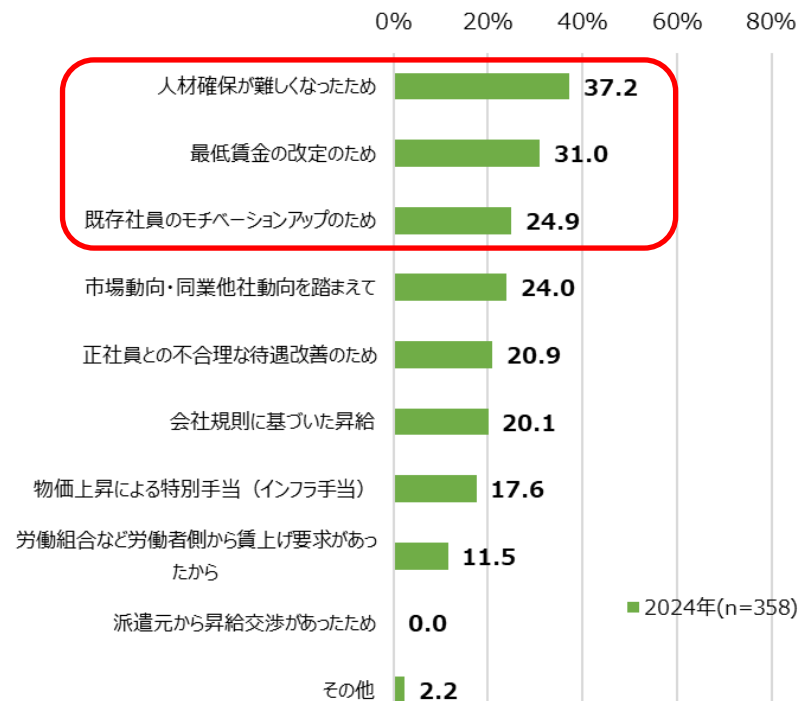
● 契約社員

※2024年で降順



● スポットワーカー

※2024年で降順

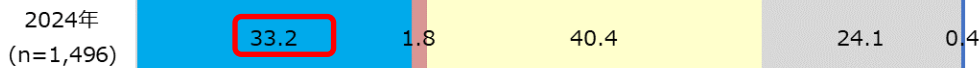


今後半年間の給与変更予定

- ◆ [アルバイト] [派遣社員] [契約社員] では「変わらない」が最も高く、[スポットワーカー]では、「今後雇う予定はない」が最も高かった。
- ◆ 「上げる予定」を見ると、[アルバイト] [派遣社員] [契約社員] では3割強となり、[スポットワーカー]では2割弱となった。

アルバイト

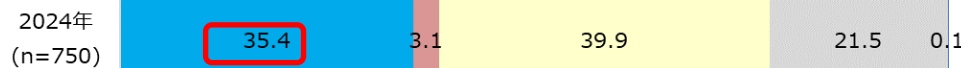
■ 上げる予定 ■ 下げる予定 ■ 変わらない予定 ■ 未定 ■ 今後、雇う予定はない



(%)

契約社員

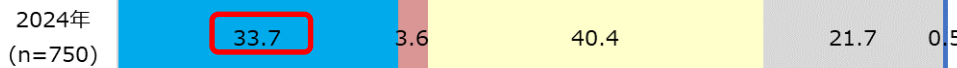
■ 上げる予定 ■ 下げる予定 ■ 変わらない予定 ■ 未定 ■ 今後、雇う予定はない



(%)

派遣社員

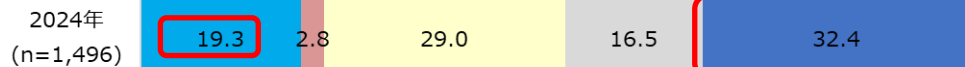
■ 上げる予定 ■ 下げる予定 ■ 変わらない予定 ■ 未定 ■ 今後、雇う予定はない



(%)

スポットワーカー

■ 上げる予定 ■ 下げる予定 ■ 変わらない予定 ■ 未定 ■ 今後、雇う予定はない



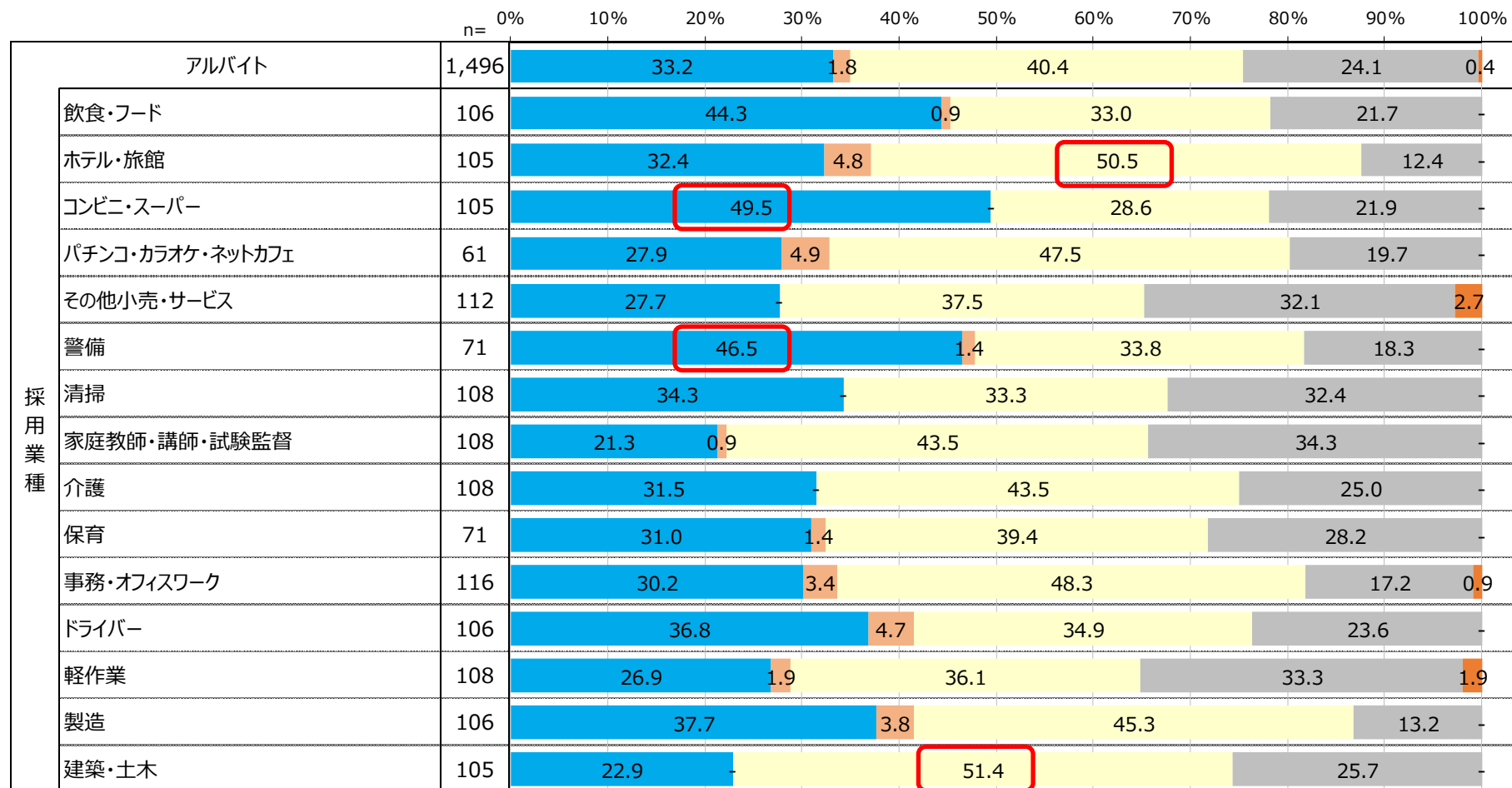
(%)

業種別 今後半年間のアルバイト給与を上げる予定

- ◆ アルバイトの給与を「上げる予定」の割合は、[コンビニ・スーパー] で49.5%と最も高く、次いで [清掃] で46.5%となった。
- ◆ 「変わらない予定」の割合は、[建築・土木]が51.4%と最も高く、次いで[ホテル・旅館]で50.5%となった。

● アルバイトの給与を上げる予定の割合 業種別

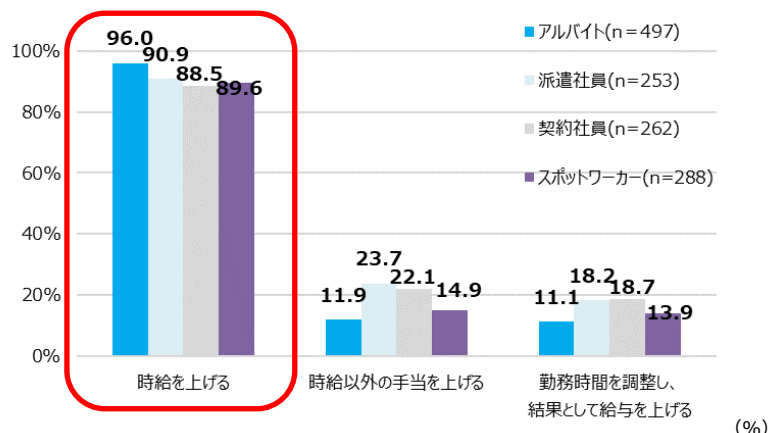
■ 上げる予定 ■ 下げる予定 ■ 変わらない予定 ■ 未定 ■ 今後、雇う予定はない



今後半年間の給与変更予定方法

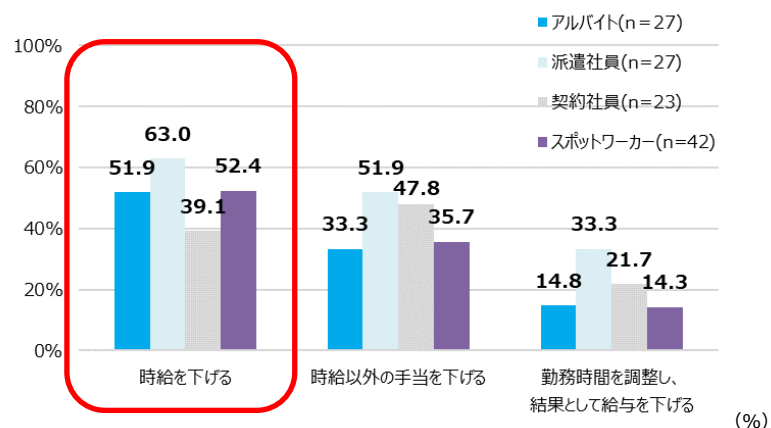
- ◆ 直近半年間の給与の変更は、給与を上げる方法では全雇用形態で「時給を上げる」が最も高くなった。
- ◆ 前年と比べると、アルバイトの給与を上げる方法では、「時給を上げる」が増加し、「時給以外の手当を上げる」「勤務時間を調整し、結果として給与を上げる」が減少した。
- ◆ 給与を下げる方法では、スポットワーカーの給与を下げる方法では、「時給を下げる」が5割超となった。

● 給与を上げる方法（上位抜粋）



※ベース：今後半年間に非正規雇用の給与を「上げる予定」と回答した人

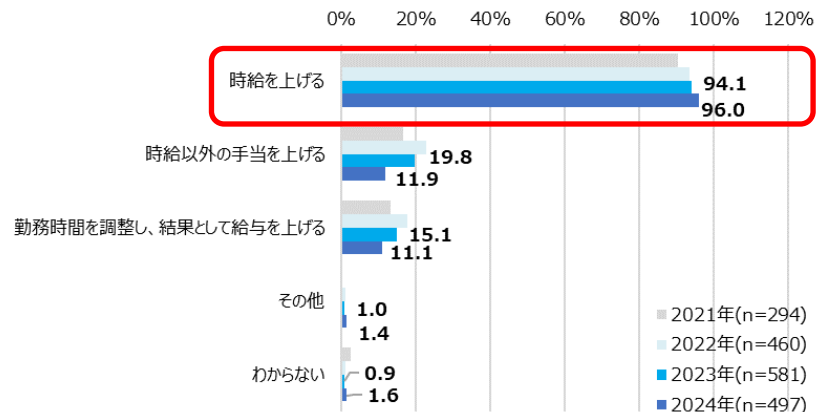
● 給与を下げる方法（上位抜粋）



※ベース：今後半年間に非正規雇用の給与を「下げる予定」と回答した人
※「スポットワーカー」以外の雇用形態は、n=30未満のため参考値とする

● アルバイトの給与を上げる方法 前年比

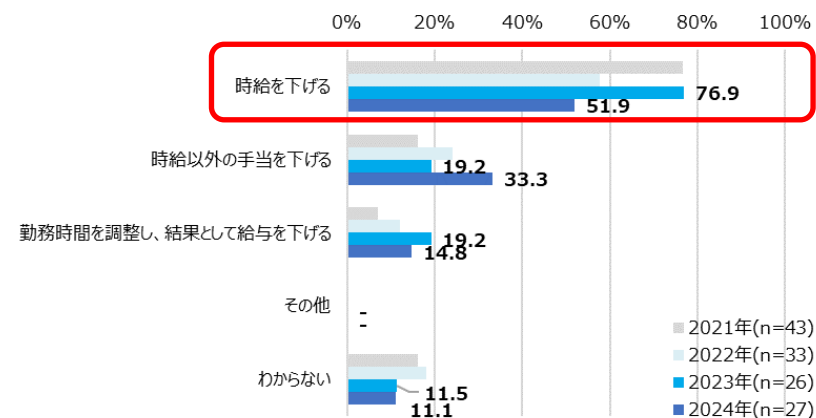
* 2020年追加のため、2019年は非聴取



※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「上げる予定」と回答した人

● アルバイトの給与を下げる方法 前年比

* 2020年追加のため、2019年は非聴取



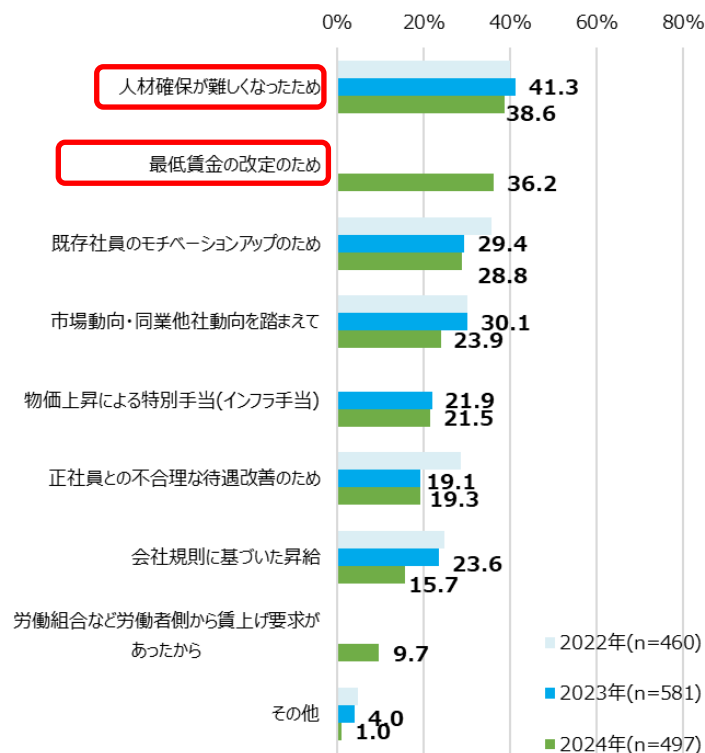
※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「下げる予定」と回答した人
※2023年、2024年はn=30未満のため参考値とする

今後半年間の給与を上げる理由

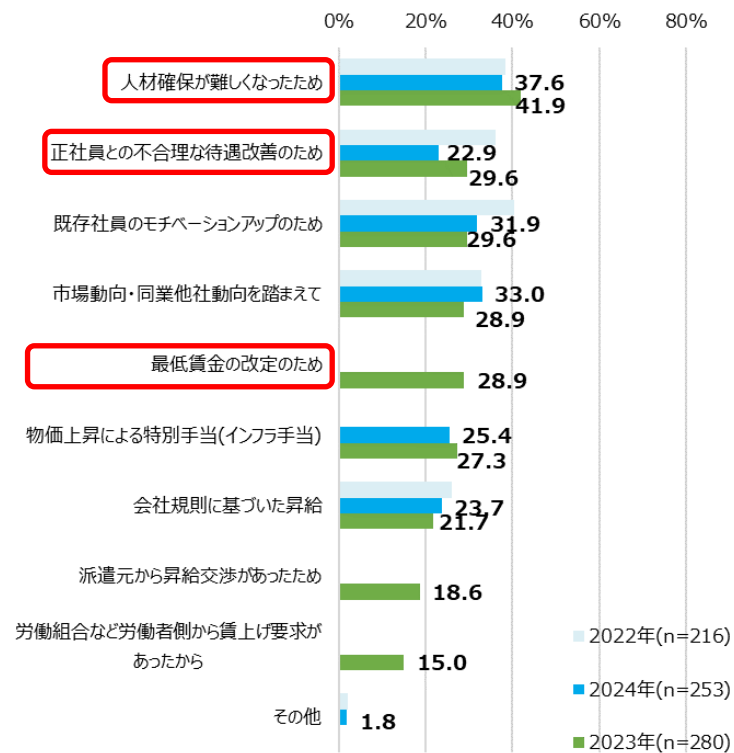
- ◆ [アルバイト][派遣社員]では、「人材確保が難しくなったため」が最も高く、次いで [アルバイト] では「最低賃金の改定のため」、 [派遣社員] では「正社員との不合理な待遇差改善のため」となった。
- ◆ 前年と比べると、[アルバイト] では「正社員との不合理な待遇改善のため」、[派遣社員] では「人材確保が難しくなった」「正社員との不合理な待遇改善のため」「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」が増加した。
- ◆ 「最低賃金の改定のため」は [アルバイト] で36.2%、[派遣社員] で28.9%となった。

※「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」は2023年追加のため、2022年～2019年は非聴取
 ※「最低賃金の改定のため」「労働組合など労働者側から賃上げ要求があったから」は2024年追加のため、2023年～2019年は非聴取
 ※「派遣元から昇給交渉があったから」は2024年「派遣社員」のみ追加のため、2023年～2019年は非聴取

● アルバイト



● 派遣社員

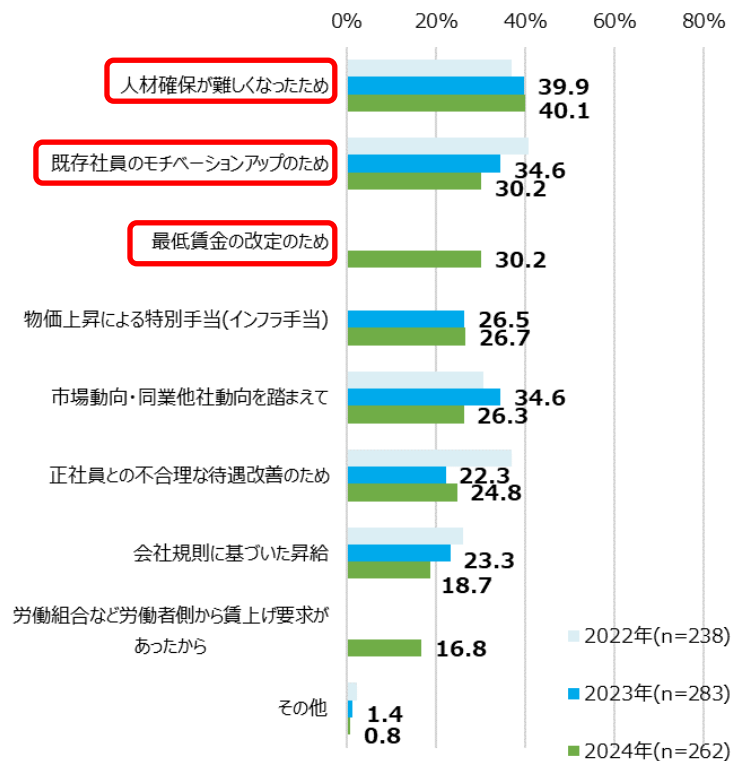


今後半年間の給与を上げる理由

- ◆ [契約社員][スポットワーカー]では、「人材確保が難しくなったため」が最も高く（アルバイト・派遣社員と同様）、次いで [契約社員] では「既存社員のモチベーションアップのため」「最低賃金の改定のため」、[スポットワーカー] では「最低賃金改定のため」となった。
- ◆ 前年と比べると、[契約社員] では「人材確保が難しくなった」「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」「正社員との不合理な待遇改善のため」が微増した。
- ◆ 「最低賃金の改定のため」は [契約社員] で30.2%、[スポットワーカー] で33.0%となった。
派遣社員を除く、[アルバイト][契約社員][スポットワーカー]で、「人材確保が難しかった」に次いで、高い数値だった。

※「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」は2023年追加のため、2022年～2019年は非聴取
 ※「最低賃金の改定のため」「労働組合など労働者側から賃上げ要求があったから」は2024年追加のため、2023年～2019年は非聴取
 ※「派遣元から昇給交渉があったから」は2024年「派遣社員」のみ追加のため、2023年～2019年は非聴取

● 契約社員



● スポットワーカー

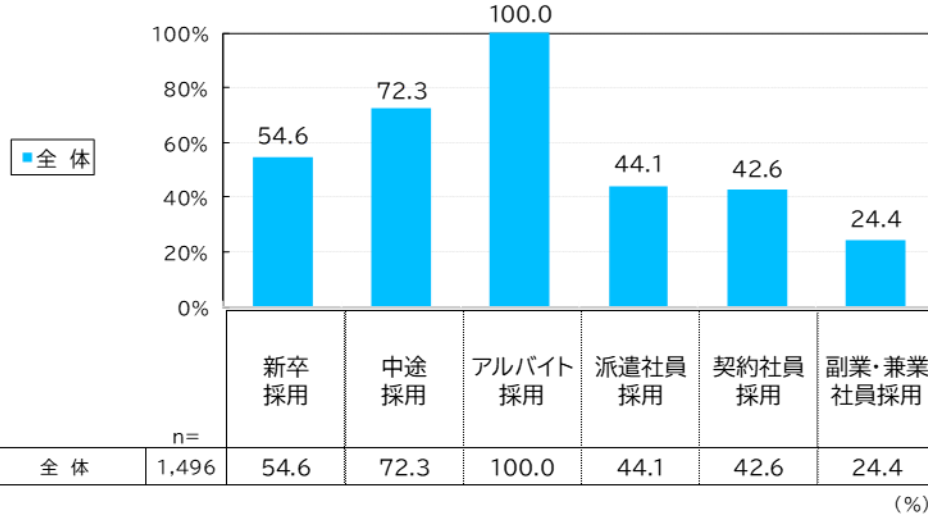


データ編

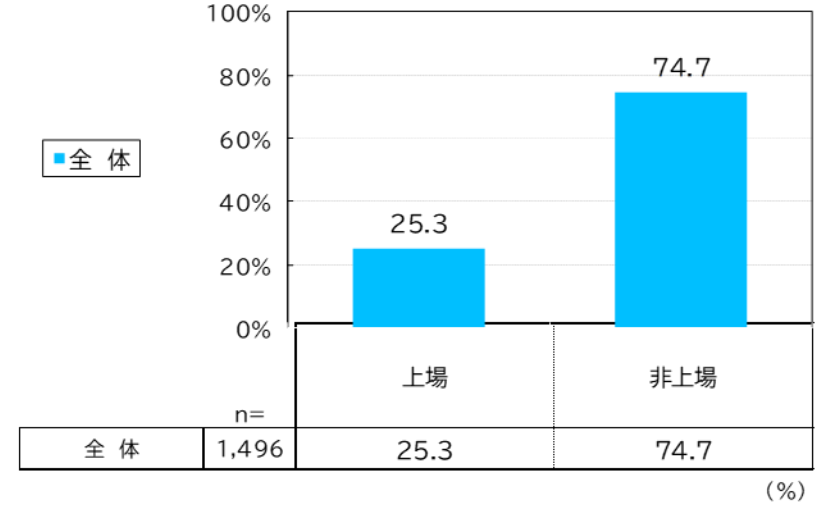
[データ編] 1

回答者プロフィール

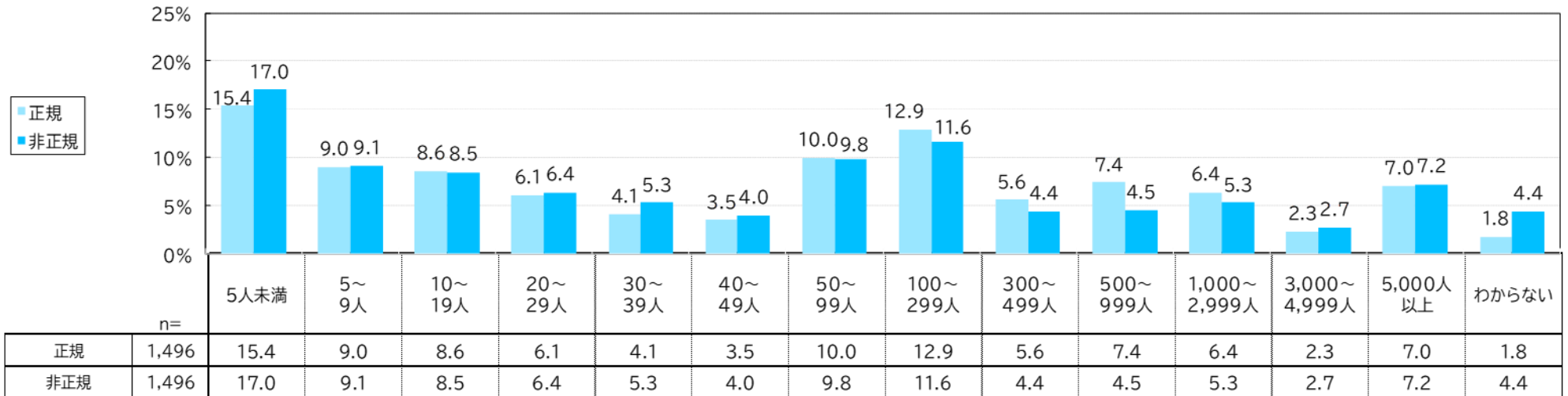
担当経験のある採用業務



企業区分



従業員数



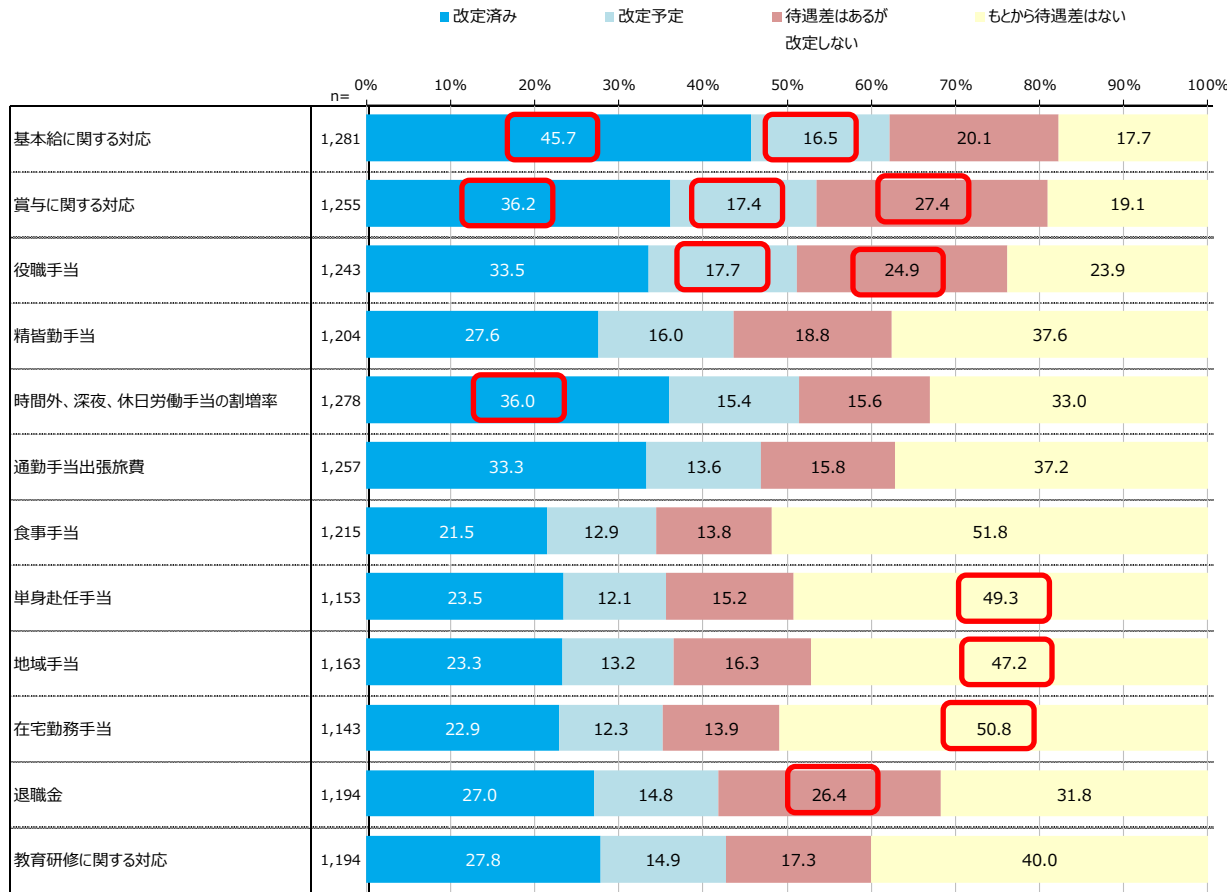
[データ編] 2

同一労働・同一賃金について

同一労働・同一賃金の進捗状況

- ◆ 「改定済み」では [基本給に関する対応] が45.7%と最も高く、次いで [賞与に関する対応] が36.2% [時間外、深夜、休日労働手当の割増率] が36.0%となった。
- ◆ 「改定予定」では [役職手当] が17.7%と最も高く、次いで [賞与に関する対応] が17.4%、[基本給に関する対応] が17.4%となった。
- ◆ 「待遇差はあるが改定しない」では [基本給に関する対応] が27.4%と最も高く、次いで [退職金] が26.4%、[役職手当] が24.9%となった。
- ◆ 「もともと待遇差はない」では [在宅勤務手当] が50.8%と最も高く、次いで [単身赴任手当] が47.2%、[地域手当] が47.2%となった。
- ◆ 企業規模別では、「改定済み」の割合は全項目において大企業の割合が中小企業を上回った。また、「改定済み」が最も高かったのは、大企業・中小企業どちらも [基本給に関する対応] で、大企業では55.5%、中小企業では41.5%となった。

「同一労働・同一賃金」について各項目の進捗具合として当てはまるものをお選びください。(単一回答)



全体	改定済み			
	2024年		2023年	
	%	回答数	%	回答数
45.7	1364	43.6		
36.2	1337	31.0		
33.5	1334	29.9		
27.6	1302	24.5		
36.0	1352	34.2		
33.3	1342	30.7		
21.5	1271	23.6		
23.5	1237	21.3		
23.3	1242	22.0		
22.9	1230	20.7		
27.0	1283	23.8		
27.8	1283	26.2		

大企業	改定済み			
	2024年		2023年	
	回答数	%	回答数	%
371	55.5	407	49.9	
366	48.6	406	38.7	
356	43.3	404	35.4	
345	35.4	400	30.0	
369	47.7	410	40.5	
363	45.7	411	36.3	
344	30.5	389	30.1	
340	37.4	387	29.5	
343	39.9	387	31.0	
336	37.2	383	28.2	
349	36.7	398	29.6	
349	39.8	395	34.4	

中小業	改定済み			
	2024年		2023年	
	回答数	%	回答数	%
899	41.5	943	40.5	
877	31.0	920	27.4	
877	29.6	918	27.2	
849	24.1	891	22.0	
897	31.1	928	31.1	
884	28.1	917	27.9	
861	18.0	869	20.5	
805	17.6	838	17.4	
810	16.2	842	17.6	
800	17.0	834	17.0	
835	22.9	873	20.8	
836	22.8	876	22.5	

※「わからない」を除いて集計

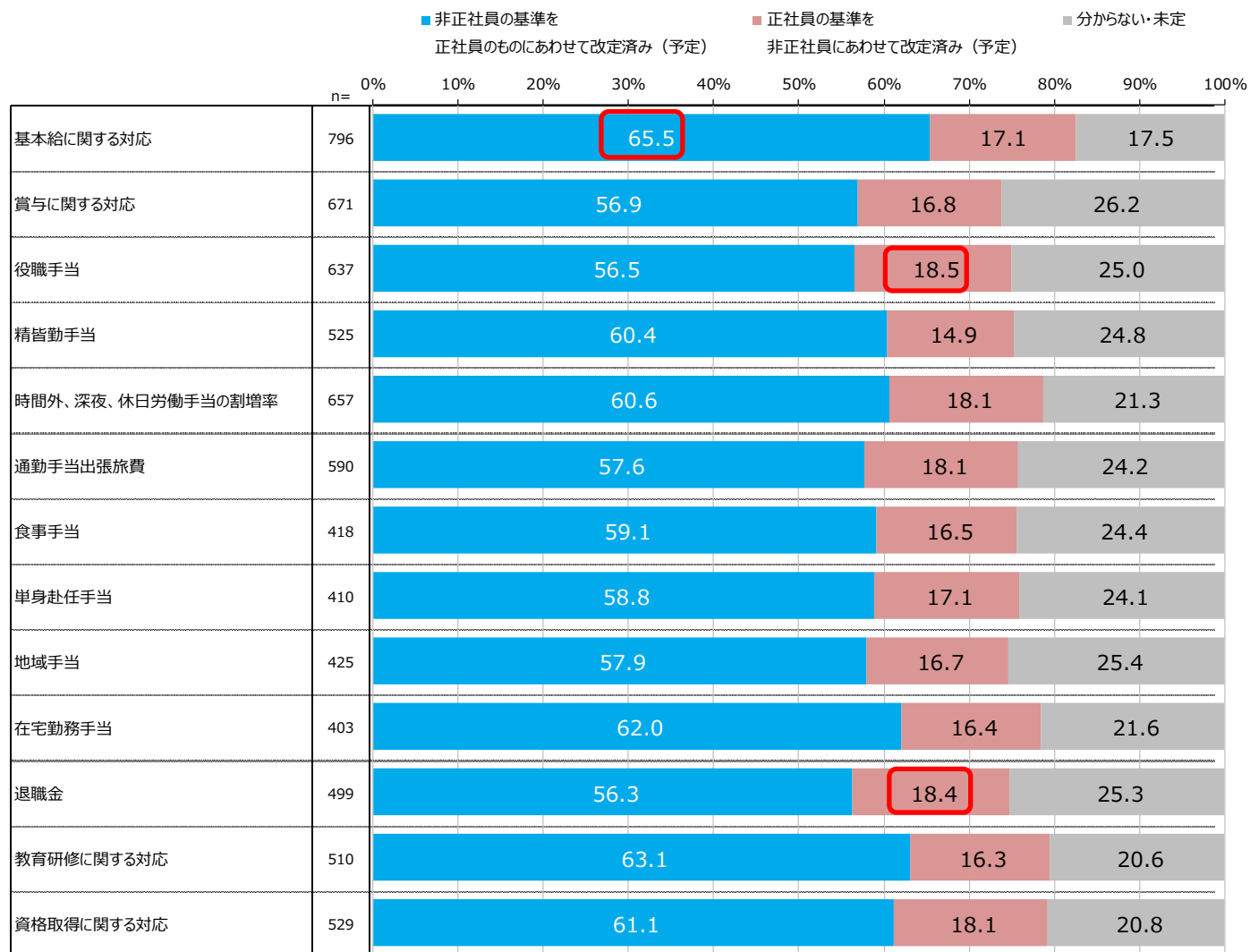
※「大企業」= 正社員数300名以上、「中小企業」= 正社員数300名未満

同一労働・同一賃金の改定方法

- ◆ 全項目において、「非正社員の基準を正社員のものにあわせて改定済み（予定）」が5割を超えており、特に【基本給に関する対応】は65.5%と特に高くなった。
- ◆ 「正社員の基準を非正社員にあわせて改定済み（予定）」は【役職手当】が18.5%と最も高く、次いで【退職金】が18.4%となった。

「同一労働同一賃金」について各項目をどのようにして改定しましたか。（単一回答）

※ベース：各項目の進捗具合として「改定済/改定予定」と回答した人



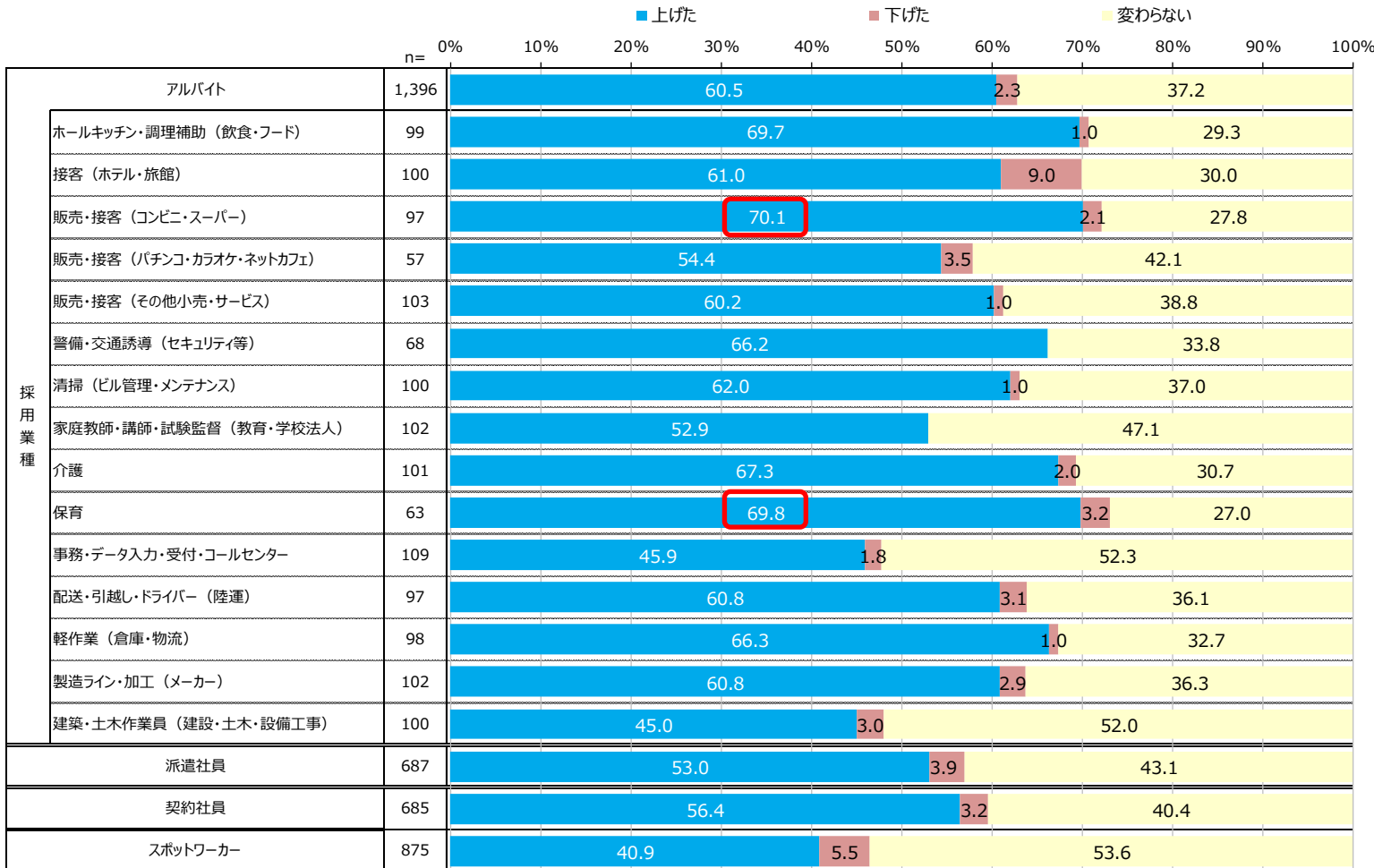
[データ編] 3

直近半年間の給与について

直近半年間の給与変更状況

- ◆ 雇用形態別で「上げた」をみると、アルバイトでは60.5%、派遣社員では53.0%、契約社員では56.4%、スポットワーカーでは40.9%となった。
- ◆ アルバイトの業種別で「上げた」をみると、【販売・接客（コンビニ・スーパー）】が70.1%と最も高く、次いで【保育】が69.8%となった。
- ◆ 前年と比べると、アルバイトの「上げた」は全体で0.8pt減少した。その一方で【軽作業（倉庫・物流）】が11.5pt増と最も上げ幅が大きく、次いで【保育】が、7.6pt増【製造ライン・加工（メーカー）】が6.1pt増、【販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）】が5.8pt増となった。

直近半年間に、非正規社員の給与を変更しましたか。当てはまるものをお選びください。（単一回答）



上げた						
24年	23年	22年	21年	20年	19年	前年比
60.5	61.3	50.8	40.0	54.0	49.1	-0.8
69.7	73.3	58.8	41.2	61.5	54.1	-3.6
61.0	64.4	64.0	35.8	55.3	56.4	-3.4
70.1	69.8	62.4	47.0	68.8	60.0	+0.3
54.4	48.6	38.3	33.7	38.5	45.4	+5.8
60.2	62.9	42.5	43.3	51.1	54.4	-2.7
66.2	67.9	56.7	40.0	65.2	69.9	-1.7
62.0	61.3	52.0	36.1	59.8	44.7	+0.7
52.9	55.0	41.4	36.7	47.5	37.6	-2.1
67.3	67.3	57.4	50.5	53.4	43.4	0.0
69.8	62.2	60.7	49.3	57.5	67.1	+7.6
45.9	60.7	41.5	41.0	54.2	41.7	-14.8
60.8	62.2	48.1	35.9	52.6	37.9	-1.4
66.3	54.8	48.6	37.5	56.6	47.3	+11.5
60.8	54.7	47.2	39.4	60.0	58.2	+6.1
45.0	52.8	45.0	31.6	31.3	22.2	-7.8
53.0	52.9	43.6	34.3	39.7	30.0	+0.1
56.4	55.4	48.8	37.5	44.3	38.1	+1.0
40.9	*	*	*	*	*	*

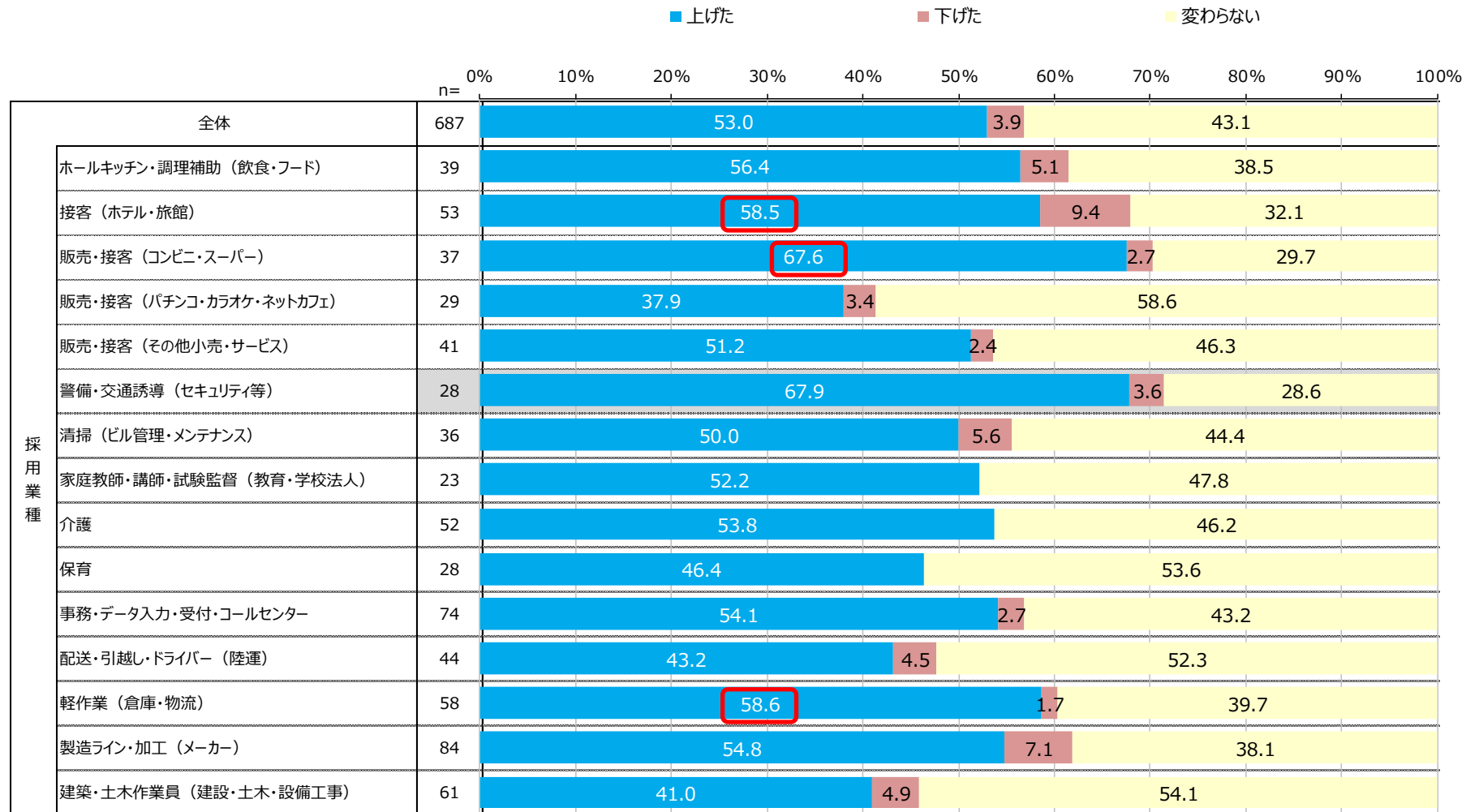
(%)

※「わからない」を除いて集計、2020年以前も同様に再集計

直近半年間の給与変更状況 [派遣社員]

◆ 派遣社員の業種別で「上げた」をみると、[販売・接客（コンビニ・スーパー）] が67.6%と最も高く、次いで [軽作業（倉庫・物流）] が58.6%、[接客（ホテル・旅館）] が58.5%となった。

直近半年間に、非正規社員の給与を変更しましたか。当てはまるものをお選びください。（単一回答）



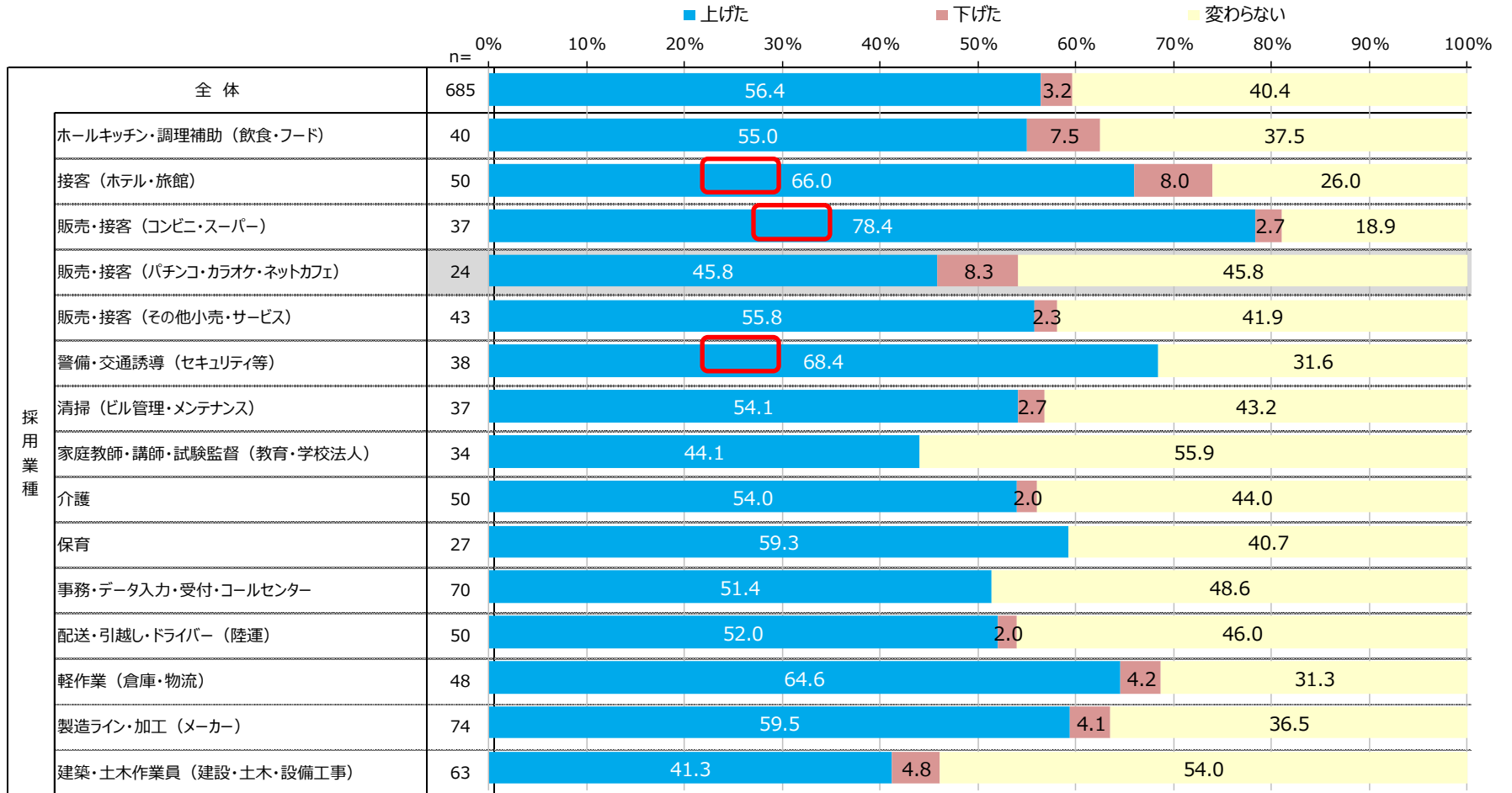
※「わからない」を除いて集計、2020年以前も同様に再集計

n=30以下はグレーアウトで参考値

直近半年間の給与変更状況 [契約社員]

◆ 契約社員の業種別で「上げた」をみると、[販売・接客（コンビニ・スーパー）] が78.4%と最も高く、次いで [警備・交通誘導（セキュリティ等）] が68.4%、[接客（ホテル・旅館）] が66.0%となった。

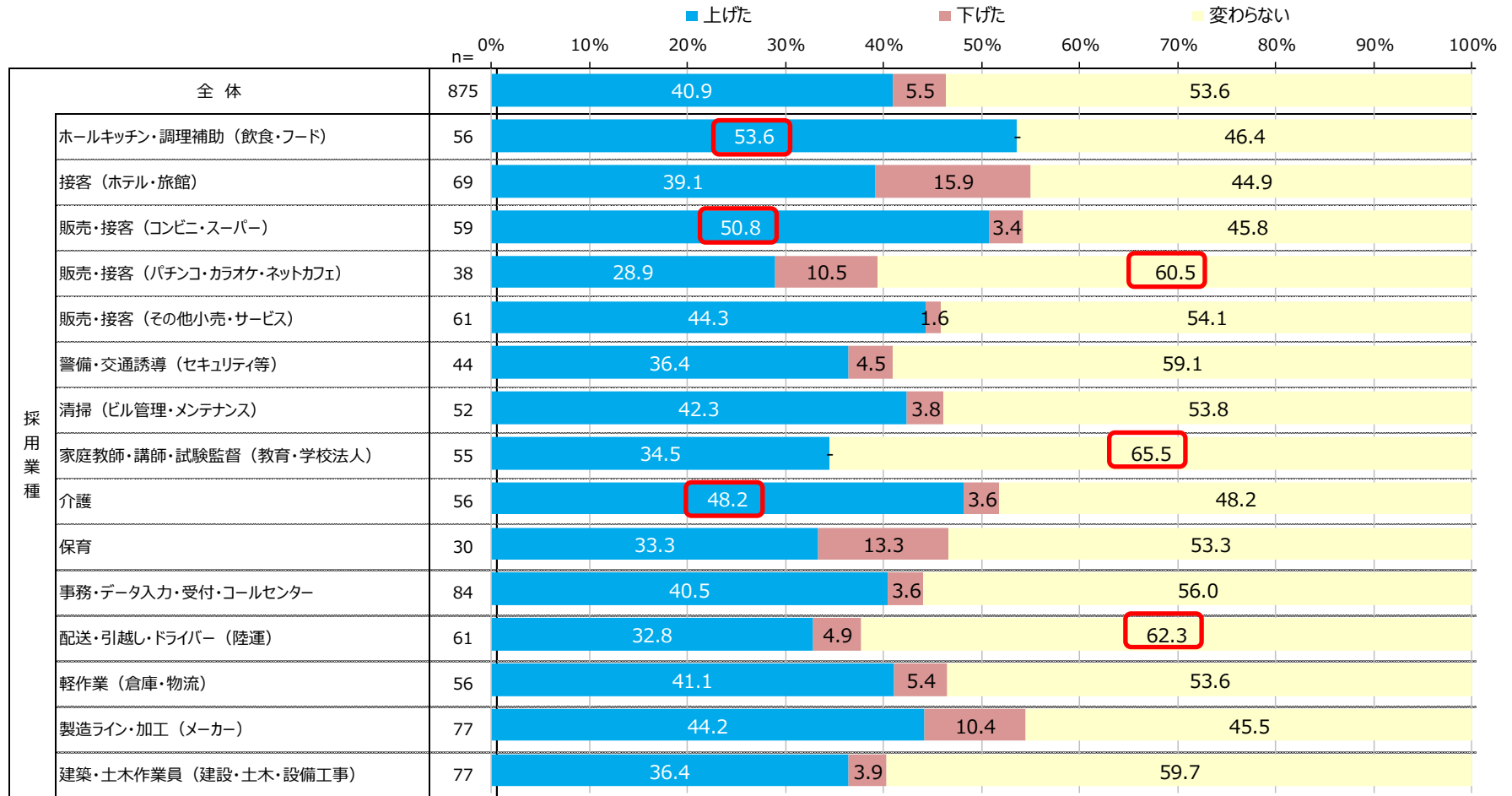
直近半年間に、非正規社員の給与を変更しましたか。当てはまるものをお選びください。（単一回答）



直近半年間の給与変更状況 [スポットワーカー]

- ◆ スポットワーカーでは「変わらない」が53.6%で最も高く、業種別でみると、[家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人）] が65.5%で最も高く、次いで [配送・引越し・ドライバー（陸運）] が62.3%、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が60.5%だった。
- ◆ スポットワーカーの業種別で「上げた」をみると、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）] が53.6%と最も高く、次いで [販売・接客（コンビニ・スーパー）] が50.8%、[介護] が48.2%となった。

直近半年間に、非正規社員の給与を変更しましたか。当てはまるものをお選びください。（単一回答）



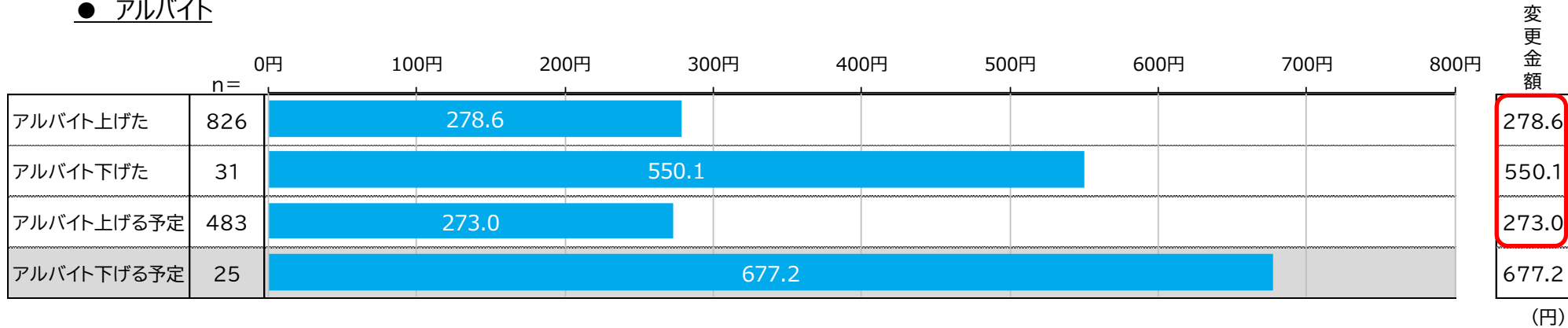
直近半年間の給与の変更方法

- ◆ 「上げた」平均額を聞いたところ、[アルバイト]では平均278.6円、[派遣社員]では平均321.9円、[契約社員]では、平均409.2円、[スポットワーカー]では平均314.1円上げており、契約社員の平均額が最も高かった。
- ◆ 「下げた」平均額を聞いたところ、アルバイトでは550.1円、直近半年間で「上げる予定」の平均金額は、273.0円だった。
- ◆ 「下げる予定」はn=30以下で参考値。

直近半年間に、非正規社員の給与をいくら変更しましたか。(単一回答)

■ (直近・今後)半年間で変更しようとしている金額(時給換算)

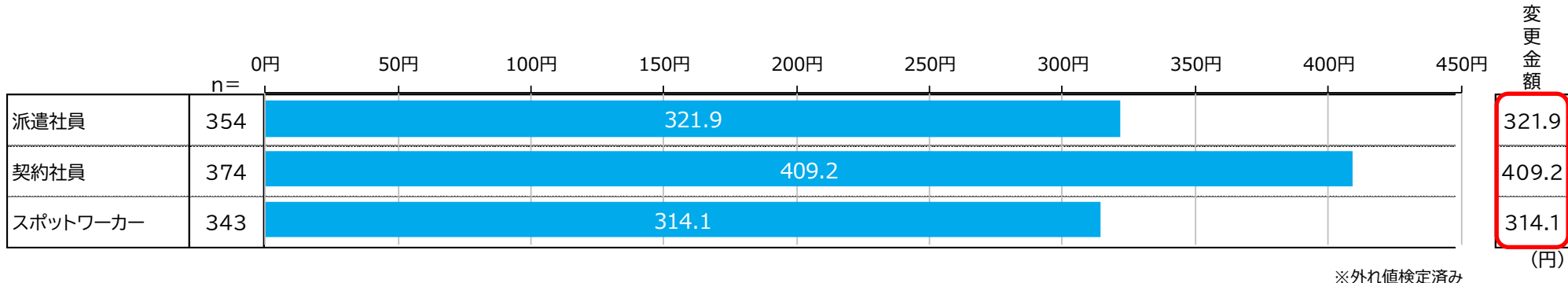
● アルバイト



● 派遣社員・契約社員・スポットワーカー

※外れ値検定済み
※n=30以下はグレーアウトで参考値

■ 直近半年間で給与を上げた額(時給換算)

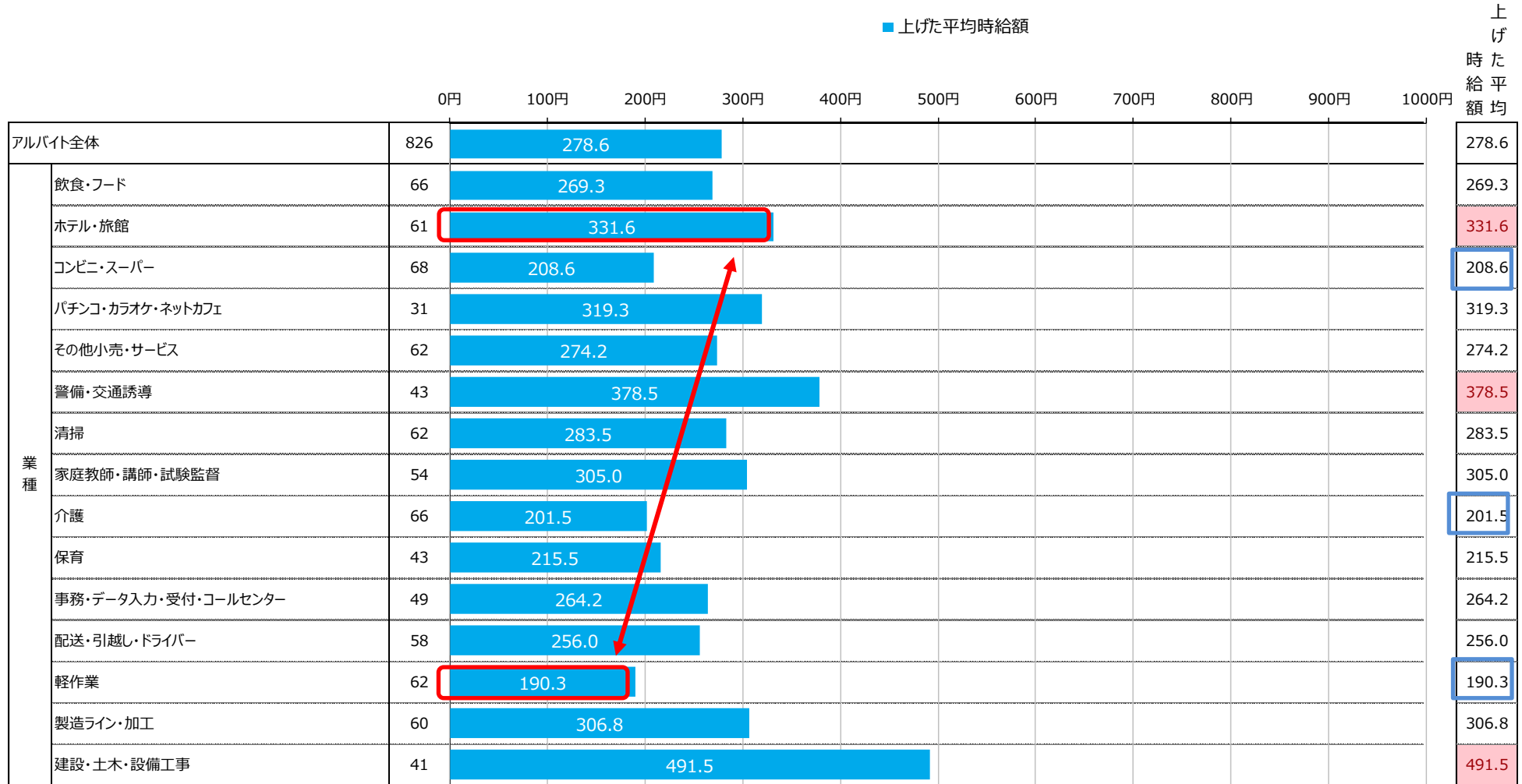


※外れ値検定済み

業種別 直近半年間の時給上げた平均額 [アルバイト]

- ◆ アルバイトの業種別で見ると、[建築・土木・設備工事] が平均491.2円と最も高く、次いで [警備・交通誘導] が平均378.5円、[ホテル・旅館]が平均331.6円となった。
- ◆ 一方で上げ幅が低い業種をみると、[軽作業] が平均190.3と最も低く、次いで [介護] が平均201.5円、[コンビニ・スーパー] が208.6円となり、上位1位と下位1位では、300.9円の差があった。

直近半年間に、非正規社員の給与をいくら変更しましたか。(単一回答)

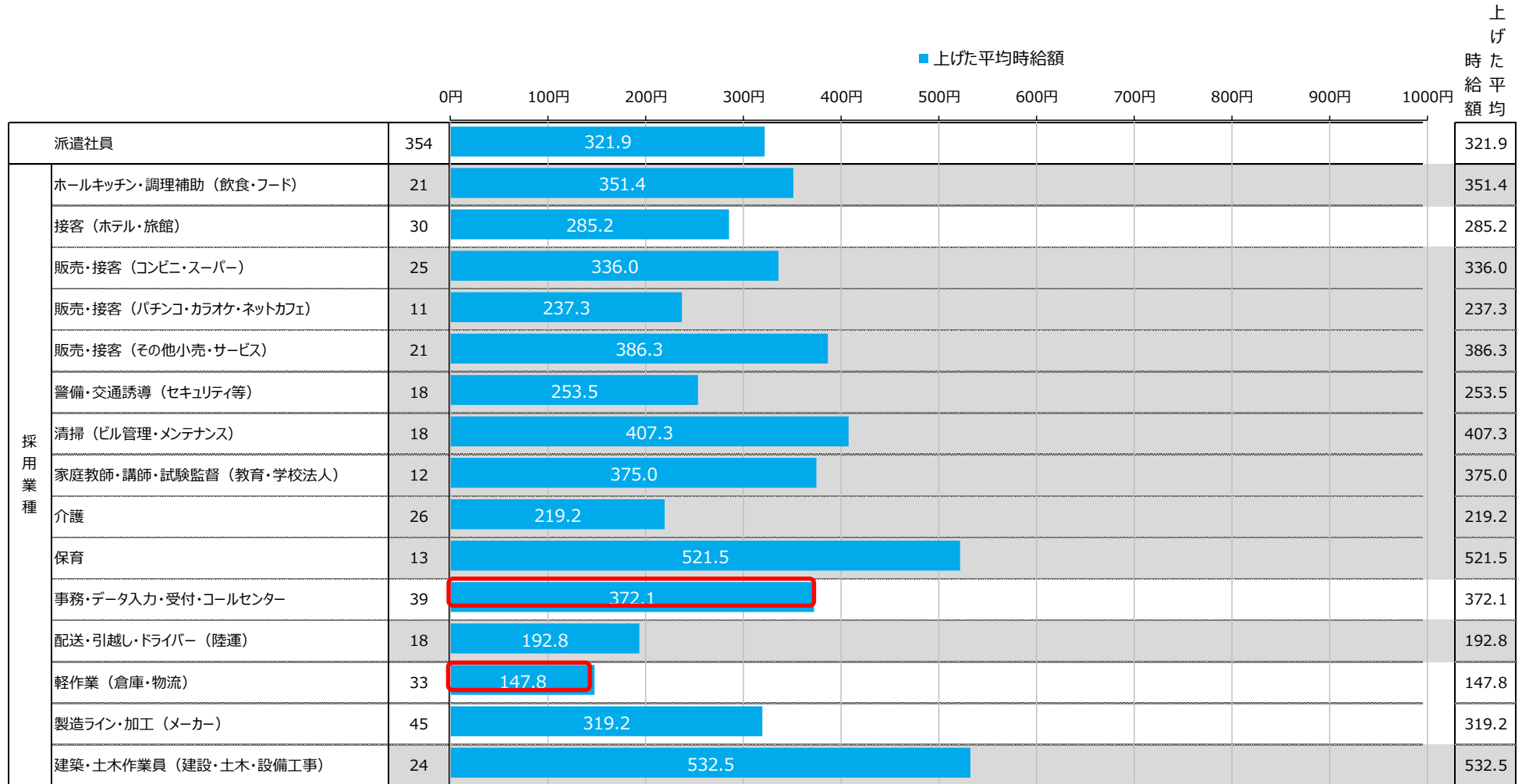


※外れ値検定済み

業種別 直近半年間の時給上げた平均額 [派遣社員]

- ◆ 派遣社員の業種別でみると、[事務・データ入力・受付・コールセンター] が平均372.1円と最も高く、次いで [製造ライン・加工 (メーカー)] が平均319.2円となった。
- ◆ 一方で上げ幅が低い業種をみると、[軽作業 (倉庫・物流)] が平均147.8円と最も低く、上位1位と下位1位では、224.3円の差があった。

直近半年間に、非正規社員の給与をいくら変更しましたか。(単一回答)



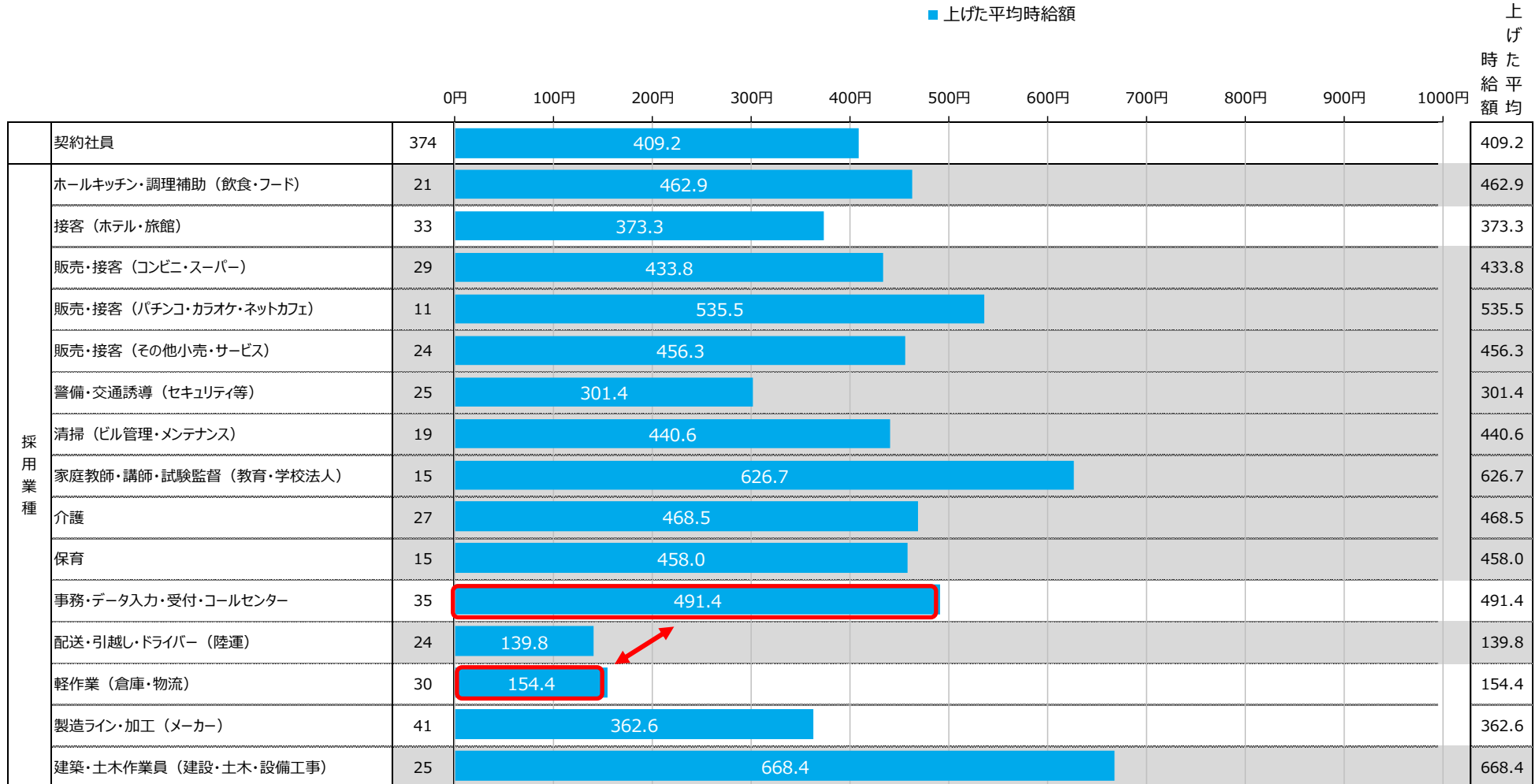
※外れ値検定済み

※n=30未満はグレーアウトで、参考値

業種別 直近半年間の時給上げた平均額 [契約社員]

- ◆ 契約社員の業種別で見ると、[事務・データ入力・受付・コールセンター] が平均491.4円と最も高く、次いで [接客 (ホテル・旅館)] が平均373.3円となった。
- ◆ 一方で上げ幅が低い業種をみると、[軽作業] が平均154.4円と最も低く、上位1位と下位1位では、337.0円の差があった。

直近半年間に、非正規社員の給与をいくら変更しましたか。(単一回答)



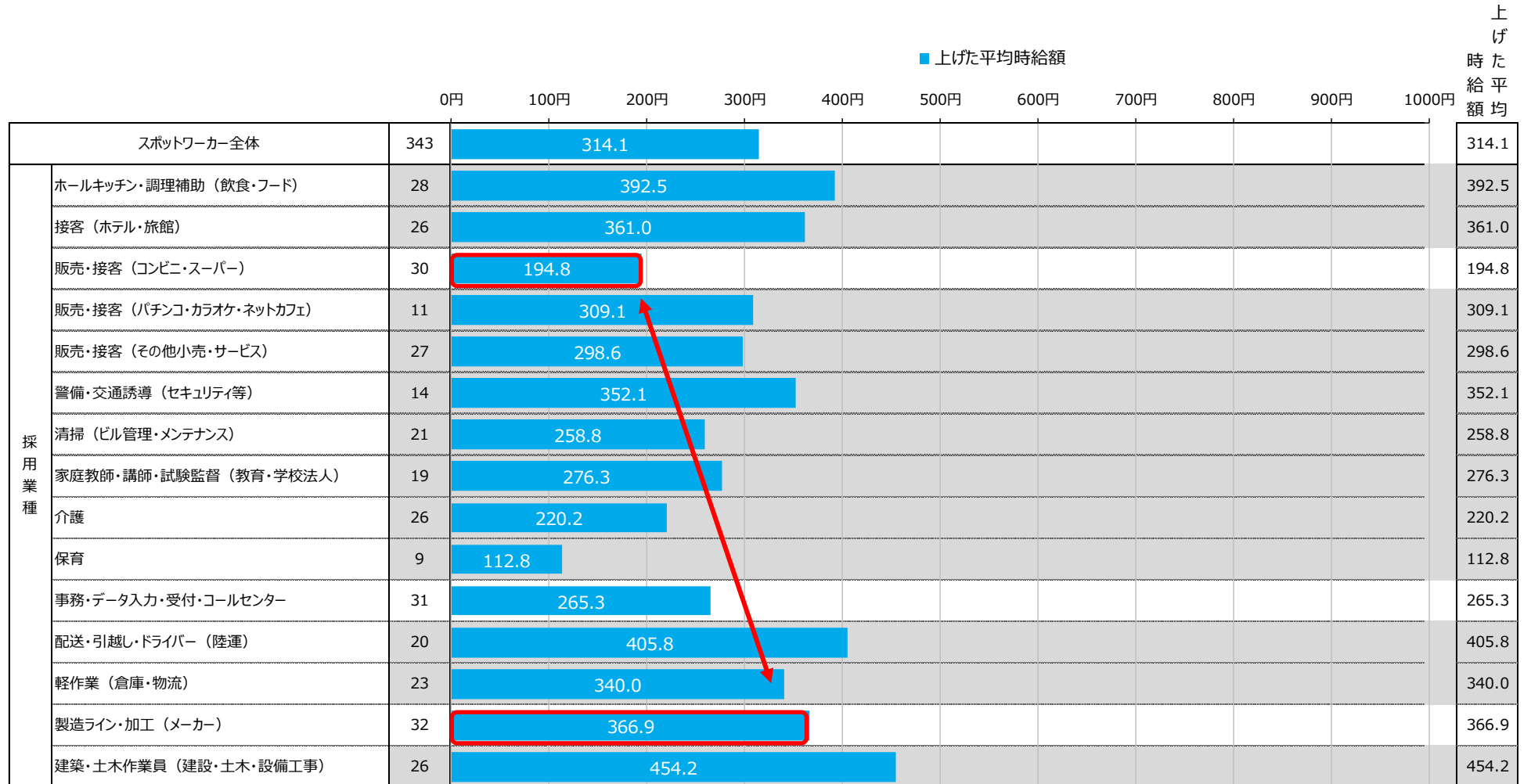
※外れ値検定済み

※n=30未満はグレーアウトで、参考値

業種別 直近半年間の時給上げた平均額 [スポットワーカー]

- ◆ スポットワーカーの業種別でみると、[製造ライン・加工（メーカー）] が平均366.9円と最も高く、次いで [事務・データ入力・受付・コールセンター] が平均378.5円となった。
- ◆ 一方で上げ幅が低い業種をみると、[販売・接客（コンビニ・スーパー）] 平均で194.8円と最も低く、上位1位と下位1位では、172.1円の差があった。

直近半年間に、非正規社員の給与をいくら変更しましたか。（単一回答）



※外れ値検定済み

※n=30未満はグレーアウトで、参考値

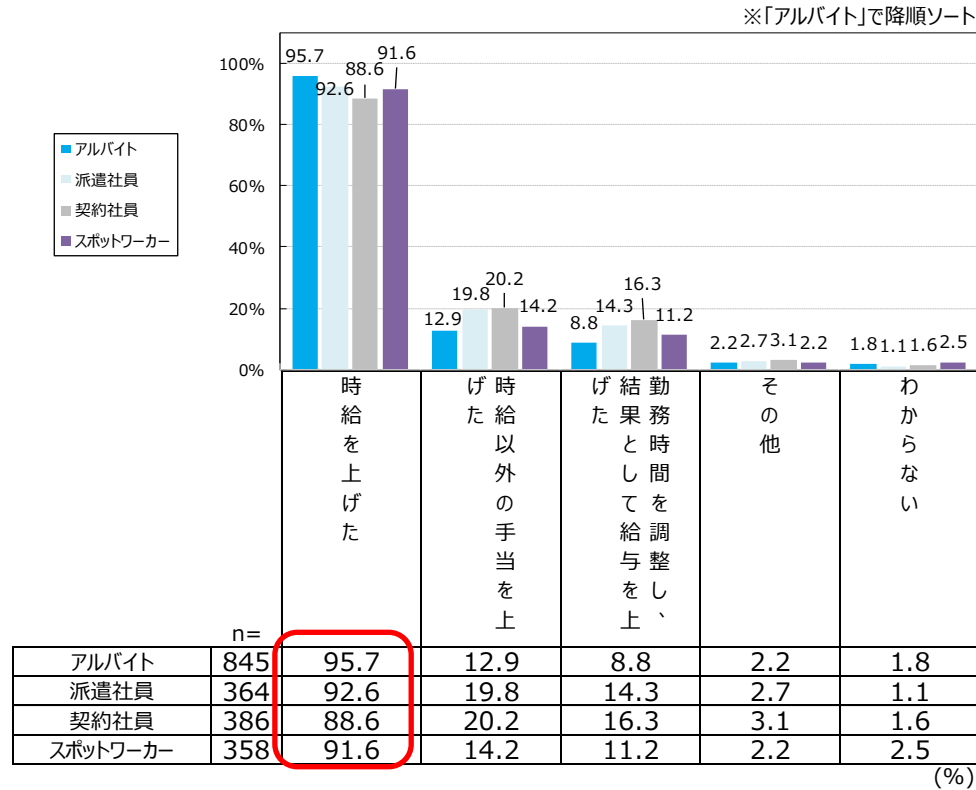
直近半年間の給与の変更方法

- ◆ 給与を上げた方法では、全雇用形態で「時給を上げた」が最も高く8割超えとなっており、次いで「時給以外の手当を上げた」となった。
- ◆ 給与を下げた方法では、[アルバイト] [スポットワーカー]では「時給を下げた」が約6割超となった。

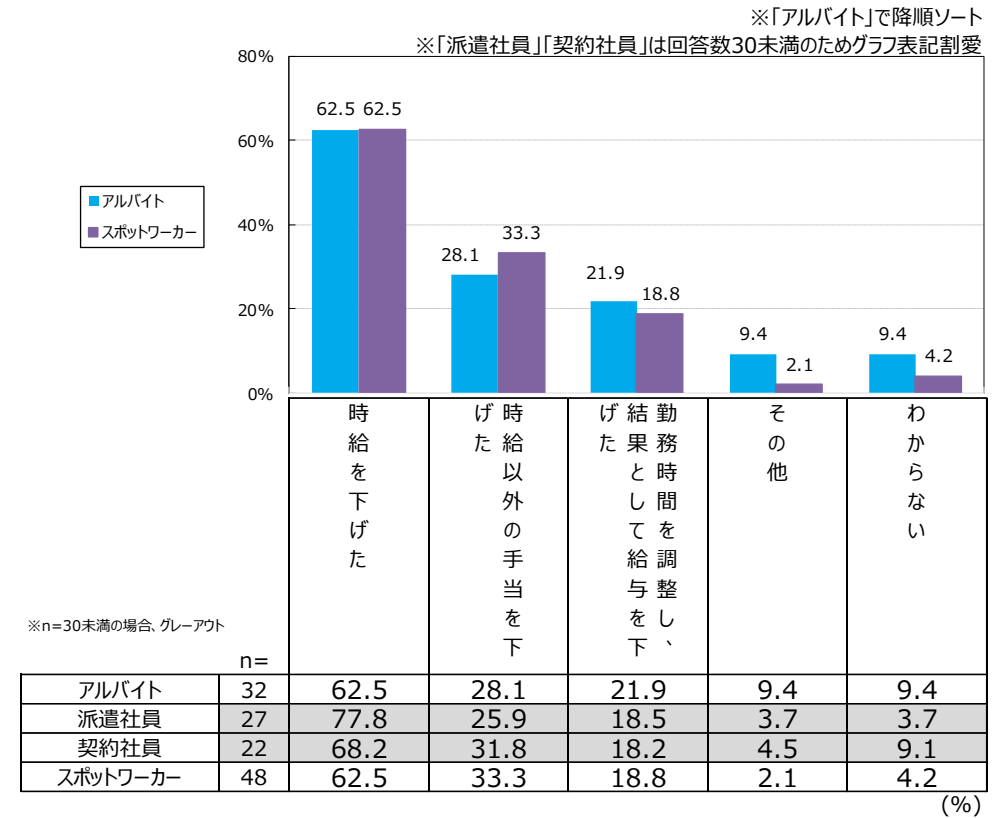
非正規社員の給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）
 ※ベース：直近半年間に非正規社員の給与を「上げた」と回答した人

非正規社員の給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）
 ※ベース：直近半年間に非正規社員の給与を「下げた」と回答した人

● 給与を上げた方法



● 給与を下げた方法



※「派遣社員」「契約社員」はn=30未満のため参考値とする

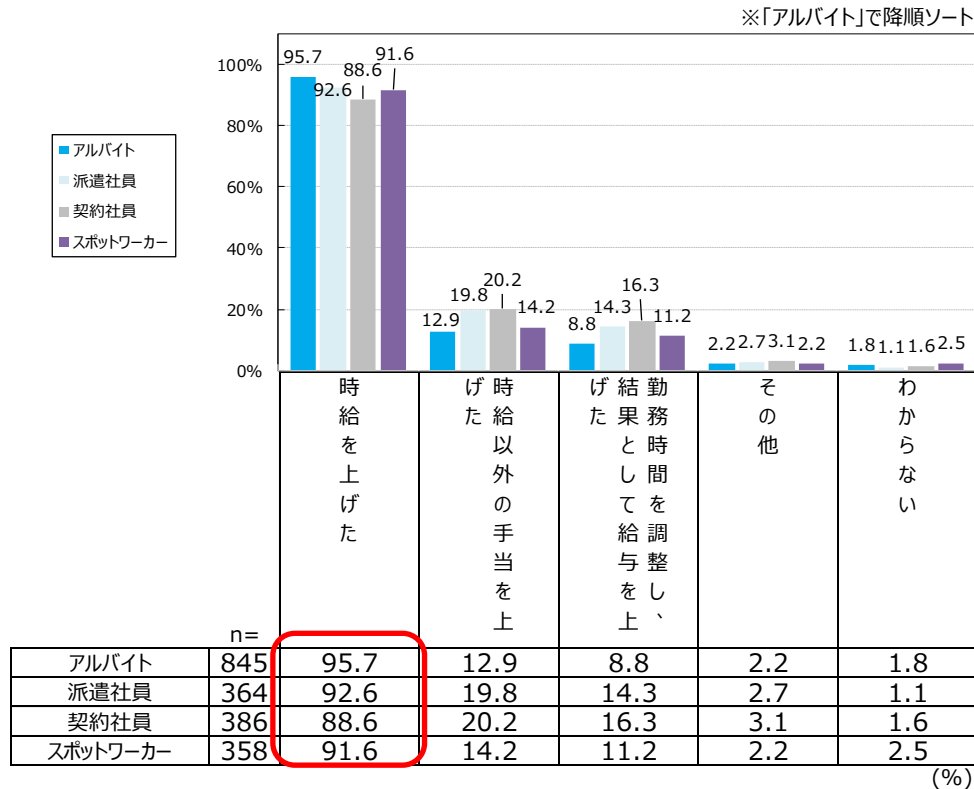
直近半年間の給与の変更方法

- ◆ 給与を上げた方法では、全雇用形態で「時給を上げた」が最も高く8割超えとなっており、次いで「時給以外の手当を上げた」となった。
- ◆ 給与を下げた方法では、[アルバイト] [スポットワーカー]では「時給を下げた」が約6割超となった。

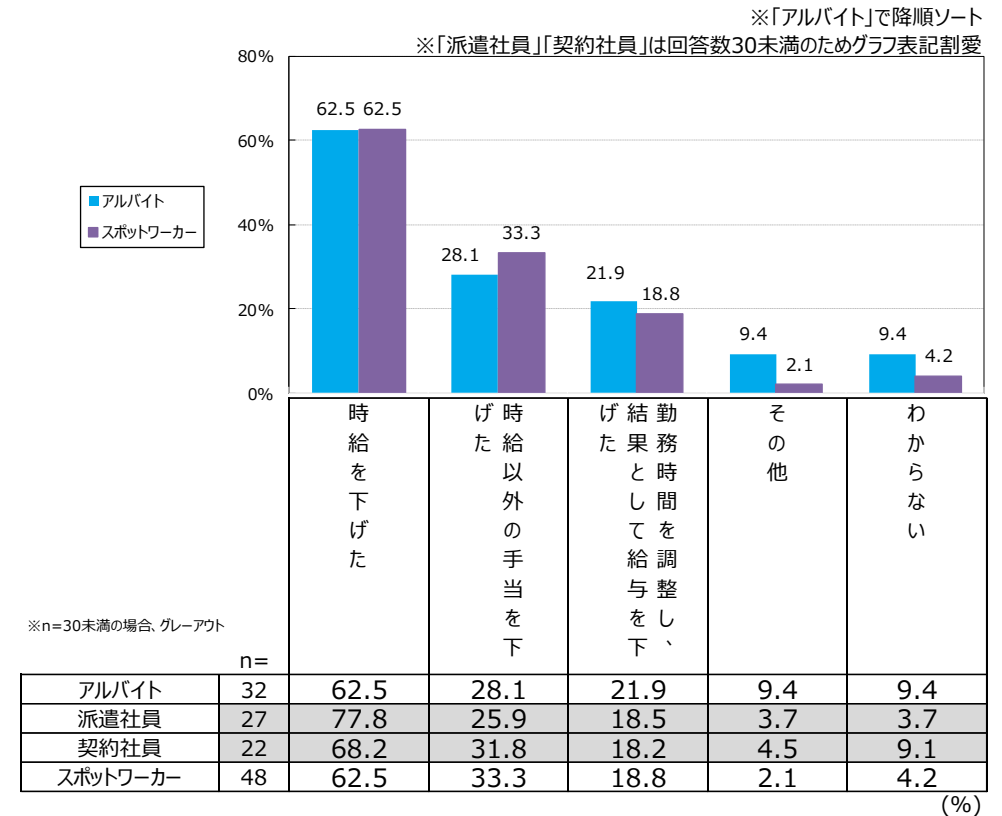
非正規社員の給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）
 ※ベース：直近半年間に非正規社員の給与を「上げた」と回答した人

非正規社員の給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）
 ※ベース：直近半年間に非正規社員の給与を「下げた」と回答した人

● 給与を上げた方法



● 給与を下げた方法



※「派遣社員」「契約社員」はn=30未満のため参考値とする

直近半年間の給与の変更方法【アルバイト】

- ◆ 2024年の給与を上げた方法では、「時給を上げた」が95.7%と最も高く、次いで「時給以外の手当を上げた」が12.9%と前年同様の傾向。
- ◆ 業種別では、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] [配送・引越し・ドライバー（陸運）] の「時給以外の手当を上げた」、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）] [製造ライン・加工（メーカー）] の「勤務時間を調整し、結果として給与を上げた」が2024年全体より5pt以上高くなった。
- ◆ 2024年の給与を下げた方法では、「時給を下げた」が62.5%と最も高く、次いで「時給以外の手当を下げた」が28.1%となった。

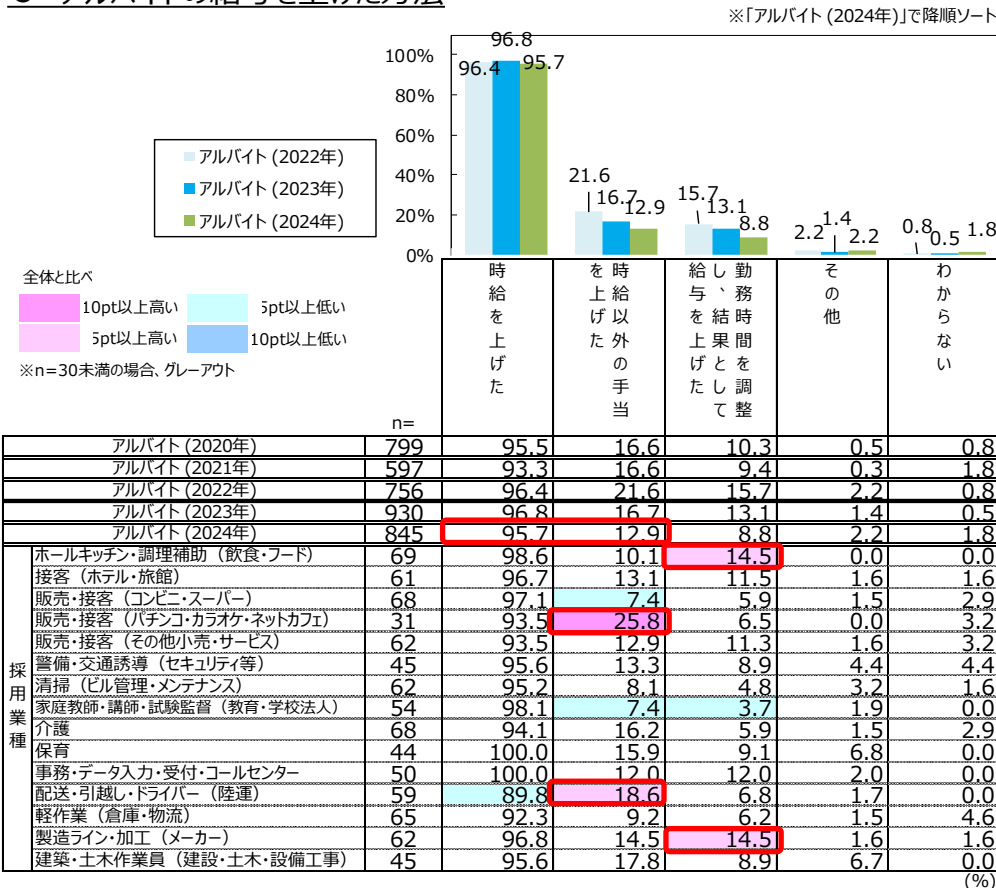
【アルバイトのみ】非正規社員のアルバイトの給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）

※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「上げた」と回答した人

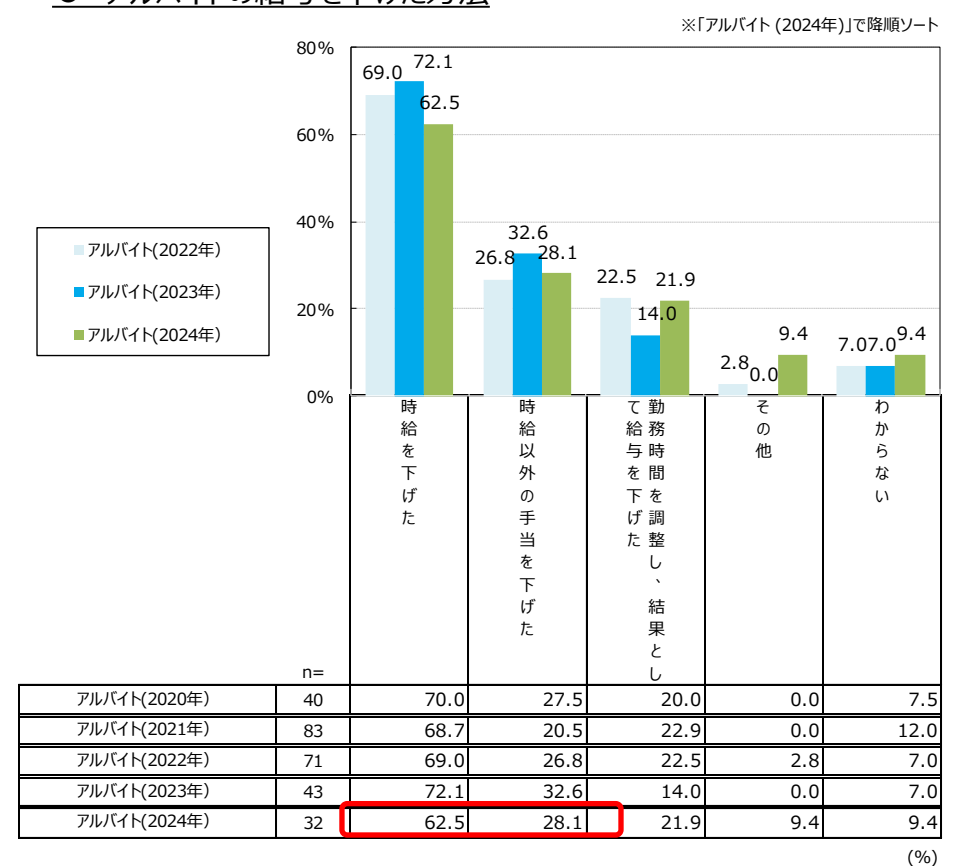
【アルバイトのみ】非正規社員の給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）

※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「下げた」と回答した人

● アルバイトの給与を上げた方法



● アルバイトの給与を下げた方法



直近半年間の給与の変更方法【派遣社員】

- ◆ 2024年の給与を上げた方法では、「時給を上げた」が92.6%と最も高く、次いで「時給以外の手当を上げた」が19.8%となり、「時給を上げた」が4.4pt増加し、「時給以外の手当を上げた」が4.8pt減少した。
- ◆ 2024年の給与を下げた方法はn=30未満のため参考値とする。

【派遣社員のみ】非正規社員の給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）

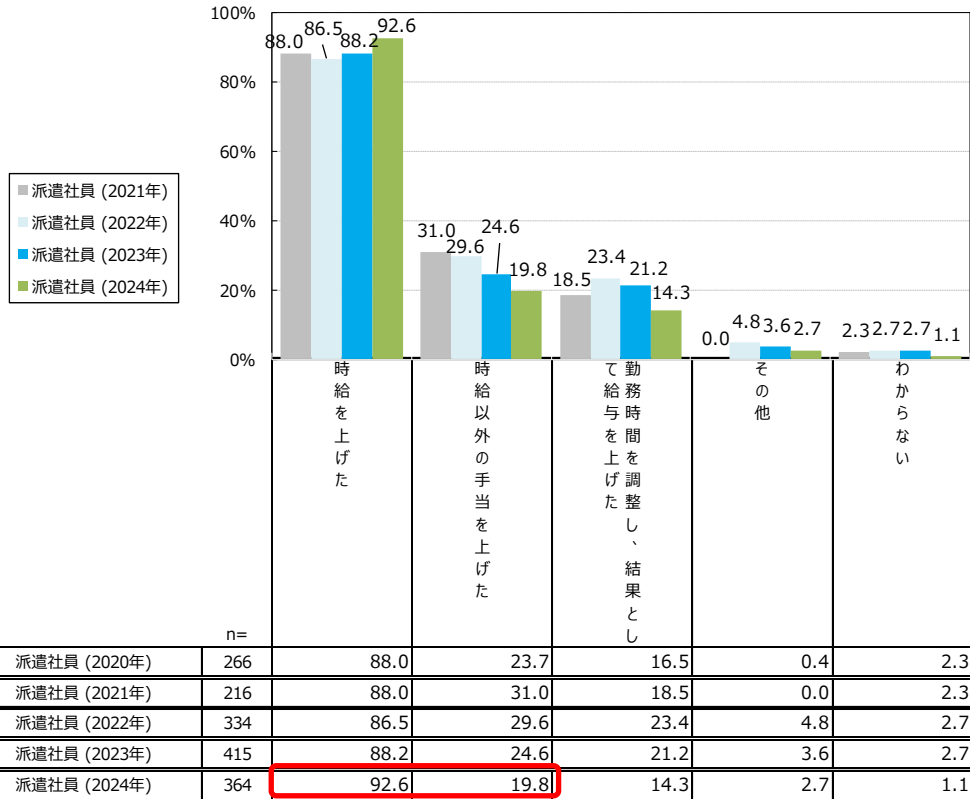
※ベース：直近半年間に派遣社員の給与を「上げた」と回答した人

【派遣社員のみ】非正規社員の給与変更方法について、どのようにして変更しましたか。（複数回答）

※ベース：直近半年間に派遣社員の給与を「下げた」と回答した人

● 派遣社員の給与を上げた方法

※「派遣社員（2024年）」で降順ソート

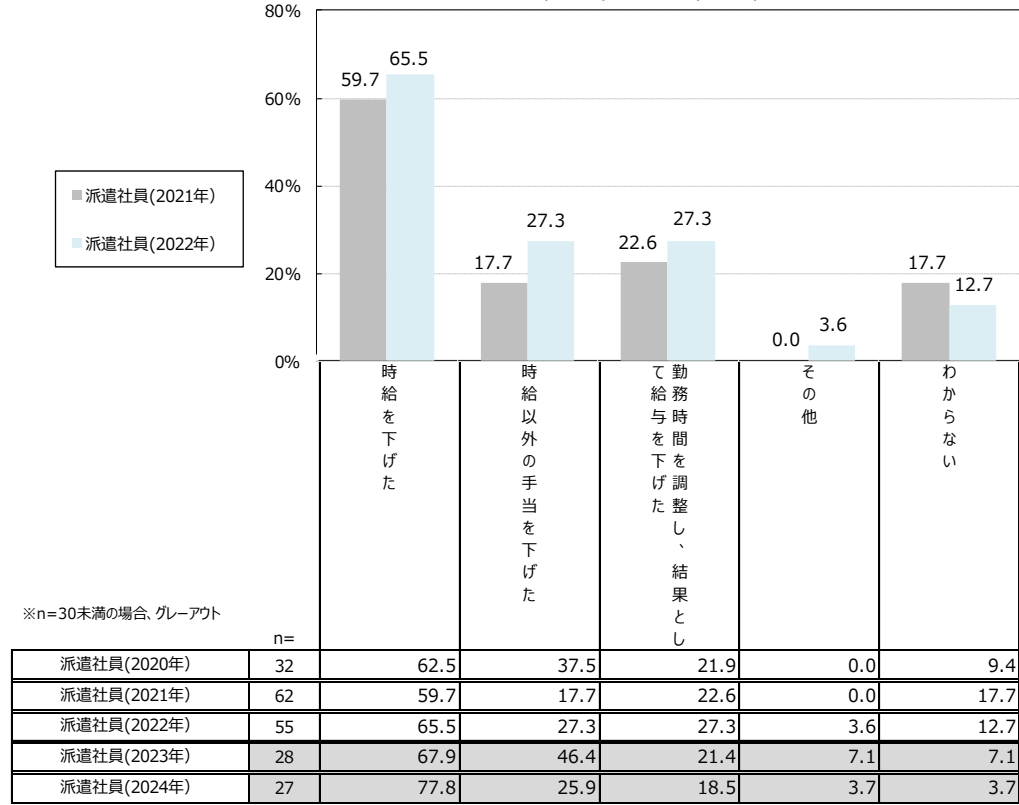


(%)

● 派遣社員の給与を下げた方法

※「派遣社員（2023年）」「派遣社員（2024年）」で降順ソート

※「派遣社員（2023年）」「派遣社員（2024年）」は回答数30未満のためグラフ表記割合



※n=30未満の場合、グレーアウト

※2024年はn=30未満のため参考値とする

(%)

直近半年間の給与の変更方法【契約社員】

- ◆ 2024年の給与を上げた方法では、「時給を上げた」が88.6と%最も高く、次いで「時給以外の手当を上げた」が20.2%となり、「時給を上げた」が1.7pt増加し、「時給以外の手当を上げた」が8.5pt減少した。
- ◆ 2024年の給与を下げた方法はn=30未満のため参考値とする。

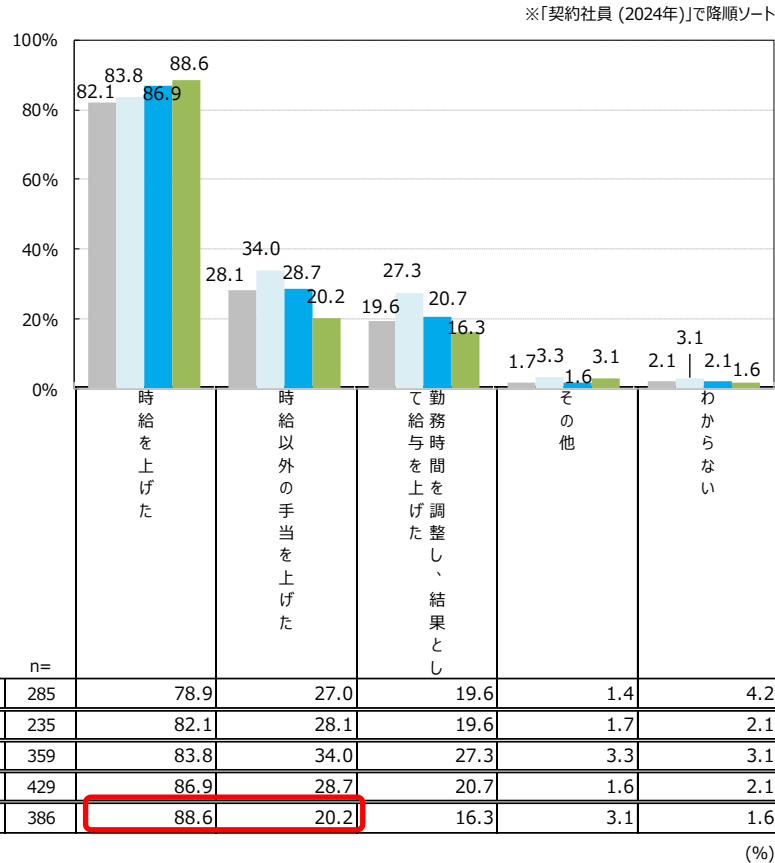
【契約社員のみ】非正規社員の給与変更方法について、どのように変更しましたか。（複数回答）

※ベース：直近半年間に契約社員の給与を「上げた」と回答した人

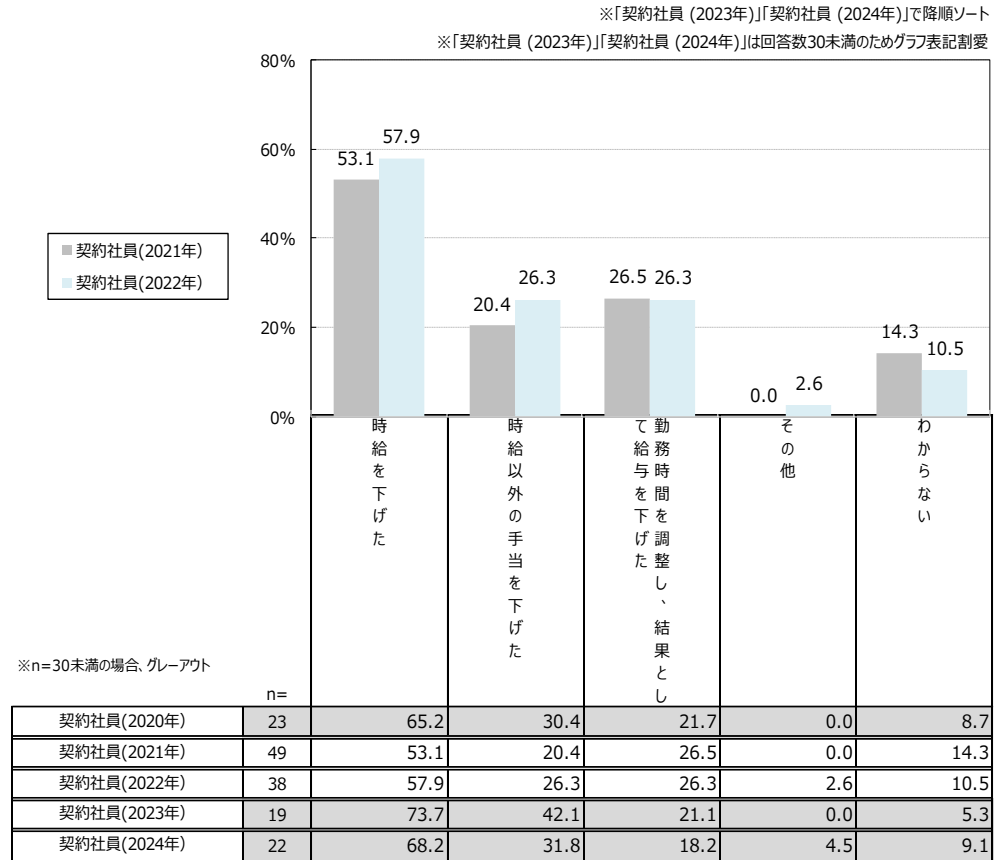
【契約社員のみ】非正規社員の給与変更方法について、どのように変更しましたか。（複数回答）

※ベース：直近半年間に契約社員の給与を「下げた」と回答した人

● 契約社員の給与を上げた方法



● 契約社員の給与を下げた方法



※2020年/2024年はn=30未満のため参考値とする

直近半年間の給与の変更方法【スポットワーカー】

- ◆ 2024年の給与を上げた方法では、「時給を上げた」が91.6と%最も高く、次いで「時給以外の手当を上げた」が14.2%となった。
- ◆ 2024年の給与を下げた方法では、「時給を下げた」が62.5%と最も高く、次いで「時給以外の手当を下げた」が33.3%となった。

【スポットワーカーのみ】非正規社員の給与変更方法について、どのように変更しましたか。（複数回答）

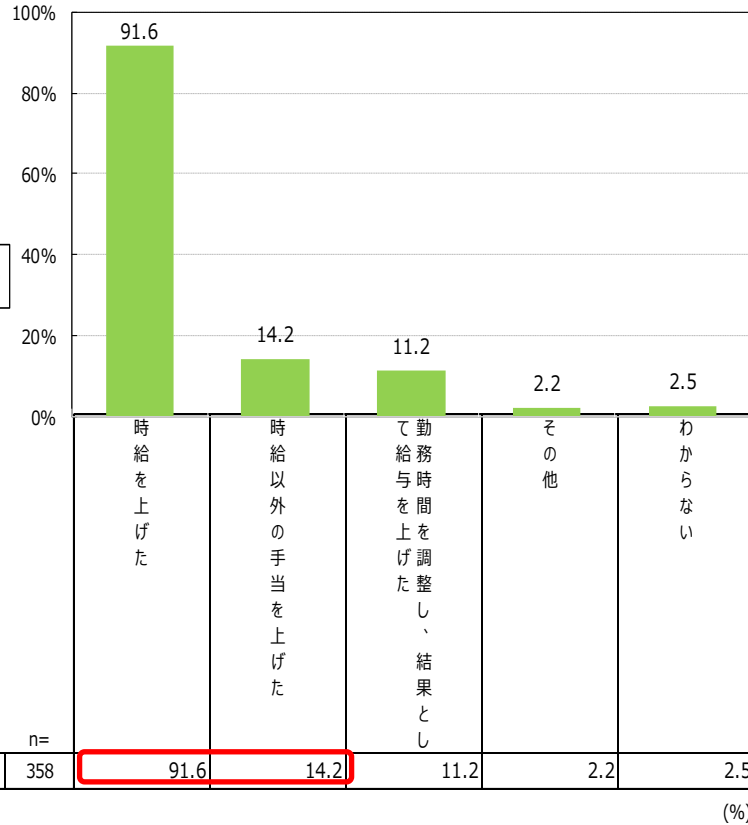
※ベース：直近半年間にスポットワーカーの給与を「上げた」と回答した人

【スポットワーカーのみ】非正規社員の給与変更方法について、どのように変更しましたか。（複数回答）

※ベース：直近半年間にスポットワーカーの給与を「下げた」と回答した人

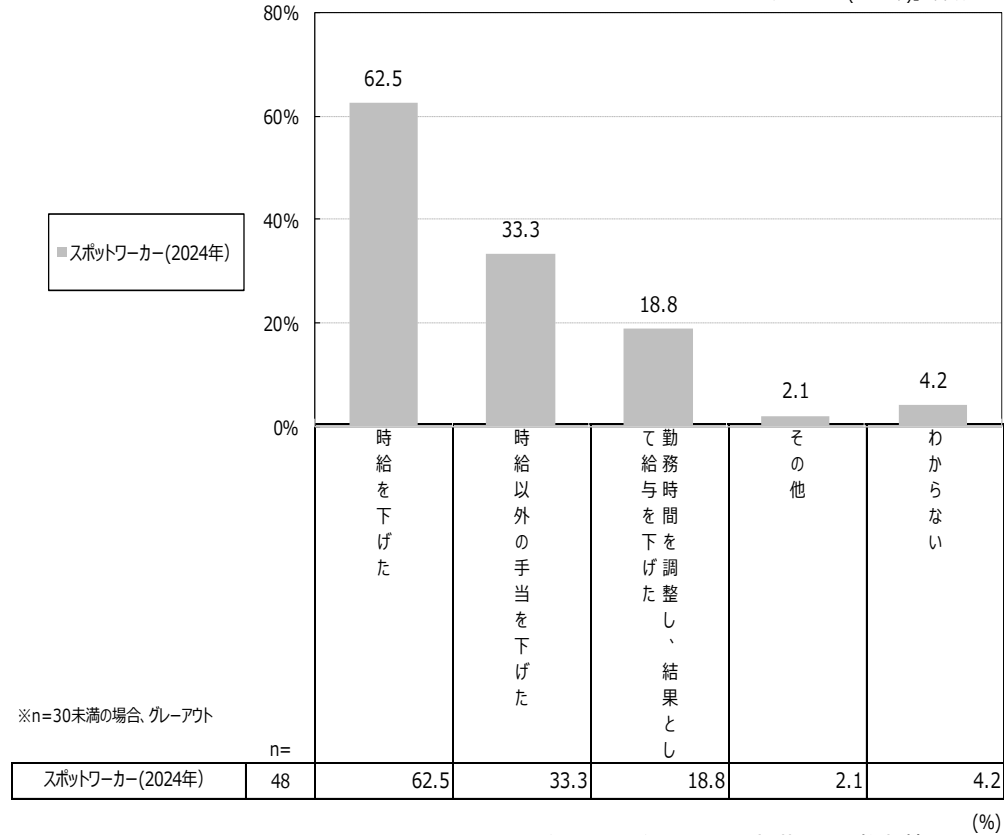
● スポットワーカーの給与を上げた方法

※「スポットワーカー（2024年）」で降順ソート



● スポットワーカーの給与を下げた方法

※「スポットワーカー（2024年）」で降順ソート



※n=30未満の場合、グレーアウト

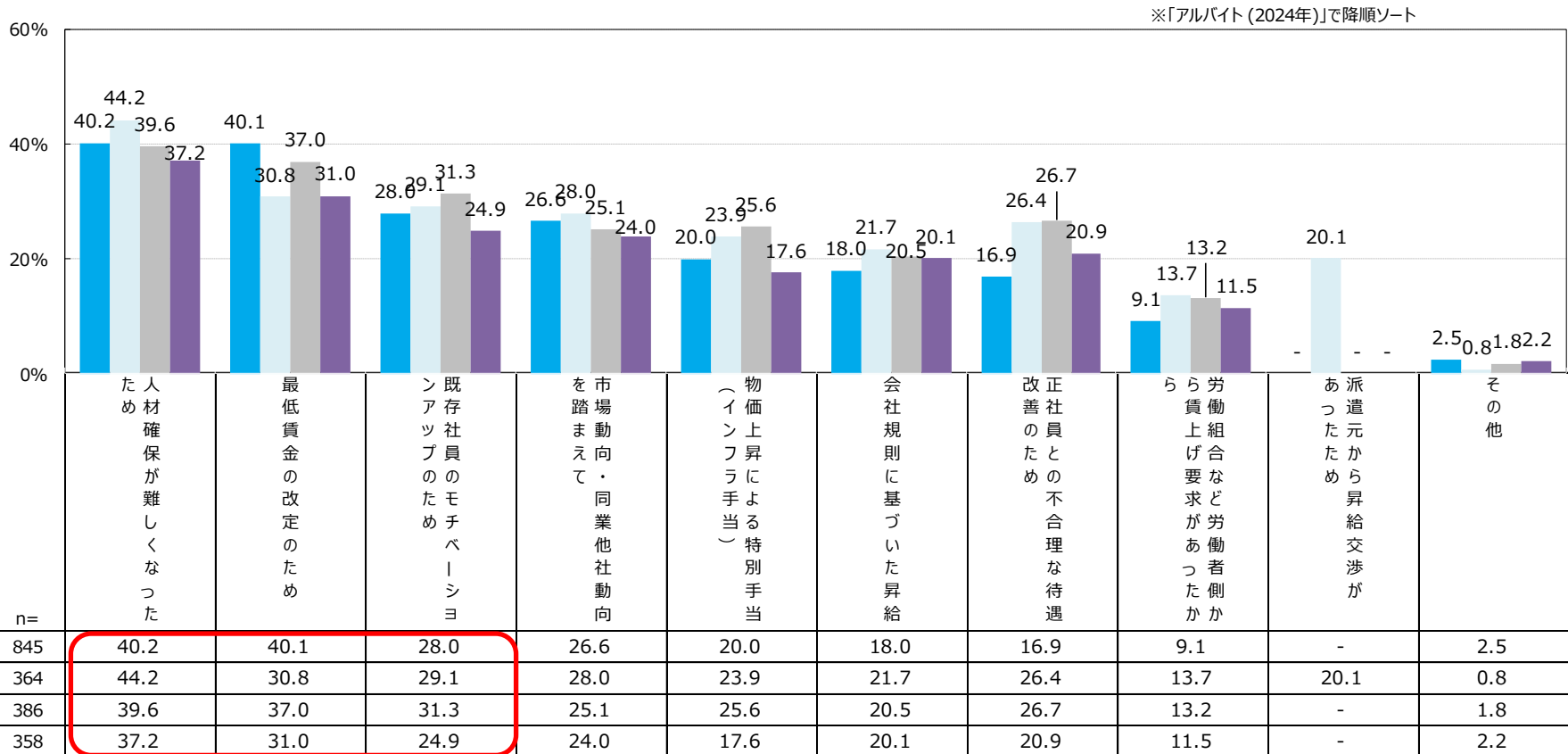
※2020年/2024年はn=30未満のため参考値とする

直近半年間の給与を上げた理由

- ◆ [アルバイト] では「人材確保が難しくなったため」が40.2%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が40.1%、「既存社員のモチベーションアップのため」が28.0%となった。
- ◆ [派遣社員] では「人材確保が難しくなったため」が44.2%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が30.8%、「既存社員のモチベーションアップのため」が29.1%となった。
- ◆ [契約社員] では「人材確保が難しくなったため」が39.6%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が37.0%、「既存社員のモチベーションアップのため」が31.3%となった。
- ◆ [スポットワーカー] では「人材確保が難しくなったため」が37.2%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が31.0%、「既存社員のモチベーションアップのため」が24.9%となった。
- ◆ 全雇用形態で、上げた理由は「人材確保が難しくなった」となった。

非正規社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：直近半年間に非正規社員の給与を「上げた」と回答した人



(%)
-は未聴取

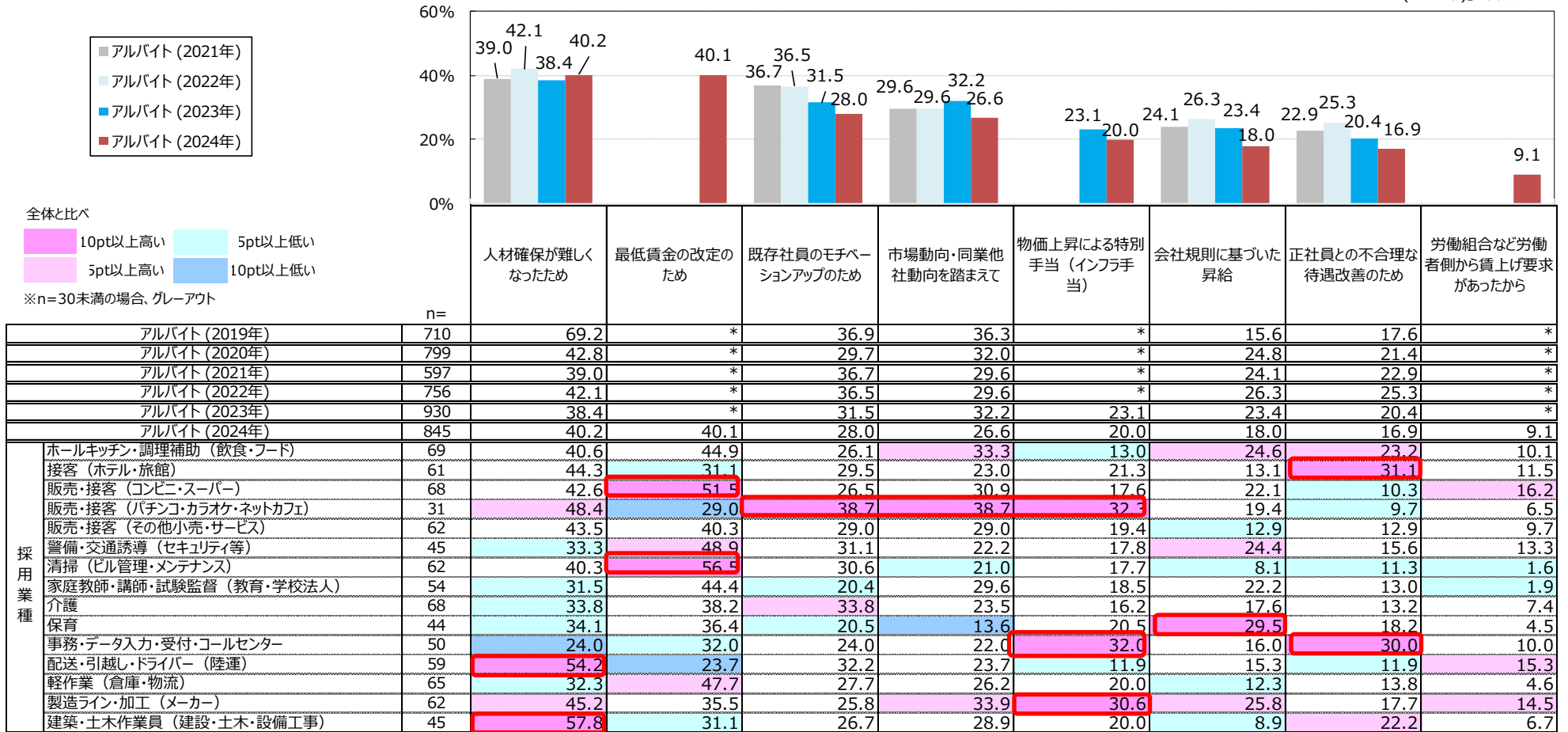
直近半年間の給与を上げた理由【アルバイト】

◆ 業種別では、[建築・土木作業員（建設・土木・設備工事）] [配送・引越し・ドライバー（陸運）] の「人材確保が難しくなったため」、[清掃（ビル管理・メンテナンス）] [販売・接客（コンビニ・スーパー）] の「最低賃金の改定のため」、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] の「既存社員おモチベーションアップのため」「市場動向・同業他社の動向を踏まえて」、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] [事務・データ入力・受付・コールセンター] [製造ライン・加工（メーカー）] で「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」、[保育] の「会社規則に基づいた昇給」、[接客（ホテル・旅館）] [事務・データ入力・受付・コールセンター] で「正社員との不合理な待遇差改善のため」で2024年全体より10pt以上高くなった。

【アルバイトのみ】非正規社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：直近半年間にアルバイトの給与を「上げた」と回答した人

※「アルバイト（2024年）」で降順ソート



*は非聴取 (%)

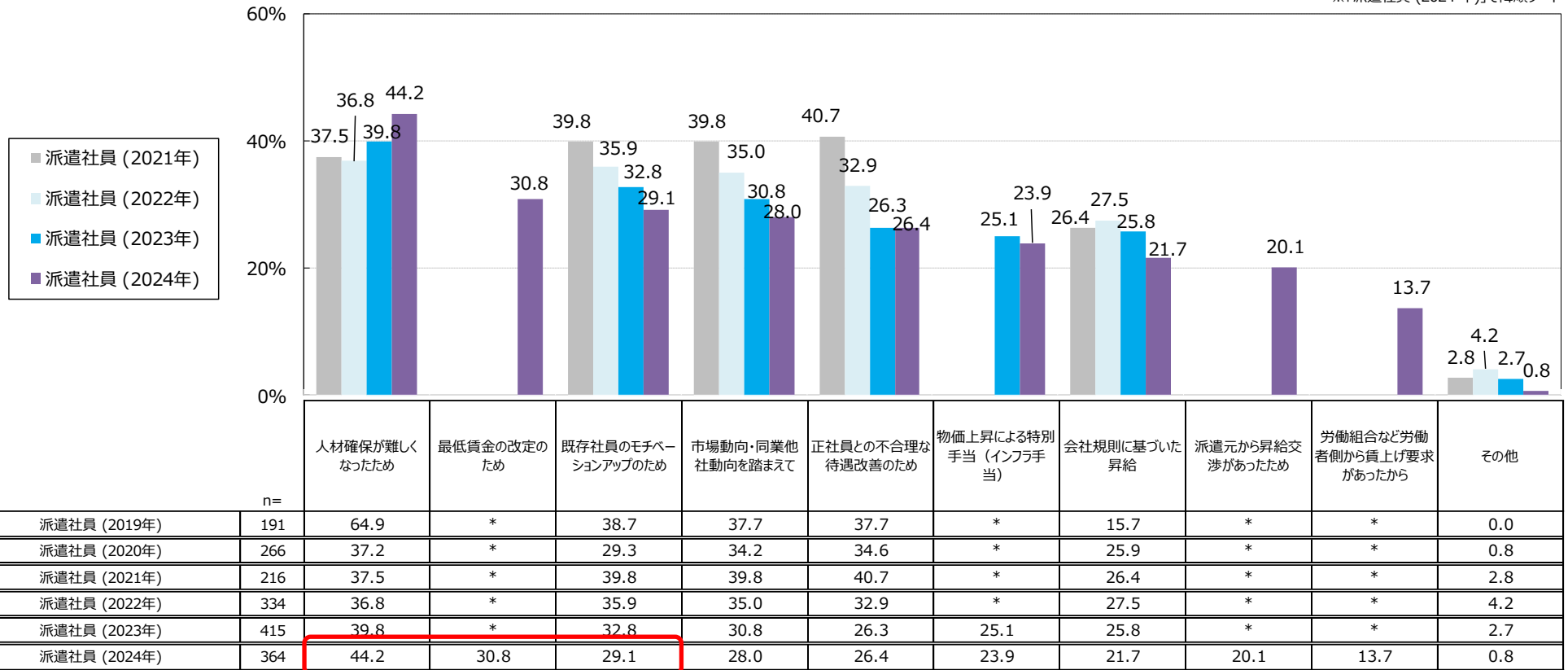
直近半年間の給与を上げた理由【派遣社員】

- ◆ 2024年の直近半年間の給与を上げた理由は、「人材確保が難しくなったため」が44.2%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が30.8%、「既存社員のモチベーションアップのため」が29.1%となった。
- ◆ 前年と比べると、「人材確保が難しくなったため」が4.5pt増と最も上げ幅が大きくなった。

【派遣社員のみ】非正規社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：直近半年間に派遣社員の給与を「上げた」と回答した人

※「派遣社員（2024年）」で降順ソート



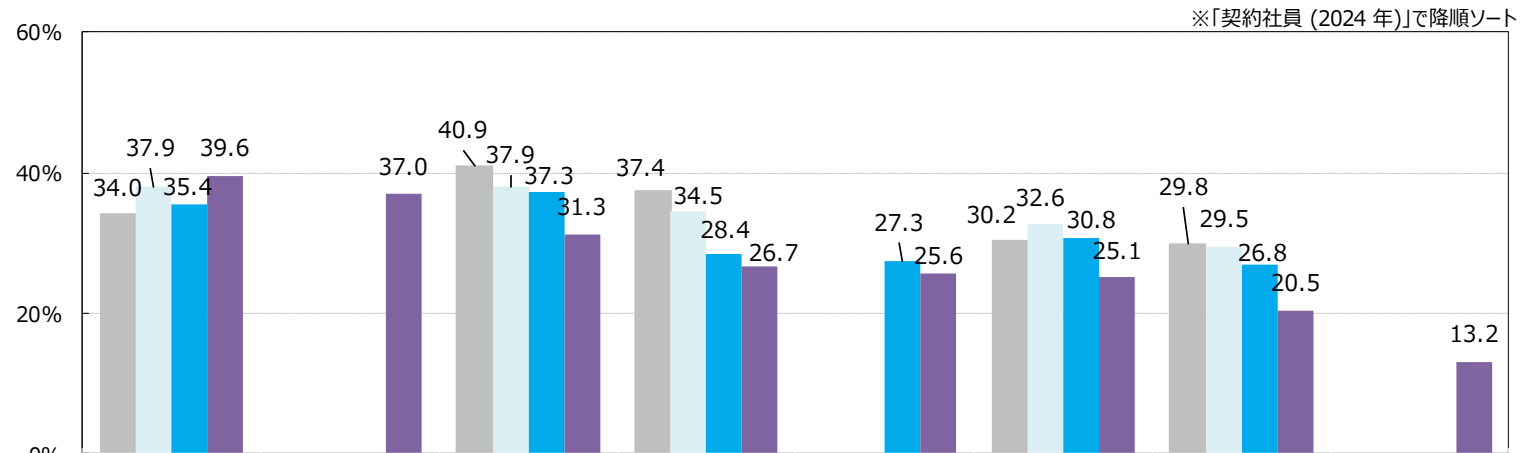
*は非聴取 (%)

直近半年間の給与を上げた理由【契約社員】

- ◆ 2024年の直近半年間の給与を上げた理由は、「人材確保が難しくなったため」が39.6%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が37.0%、「既存社員のモチベーションアップのため」が31.3%となった。
- ◆ 前年と比べると、「人材確保が難しくなったため」が4.2pt増と最も上げ幅が大きくなった。

【契約社員のみ】非正規社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：直近半年間に契約社員の給与を「上げた」と回答した人



■ 契約社員 (2021年)
 ■ 契約社員 (2022年)
 ■ 契約社員 (2023年)
 ■ 契約社員 (2024年)

n=	人材確保が難しくなったため	最低賃金の改定のため	既存社員のモチベーションアップのため	正社員との不合理な待遇改善のため	物価上昇による特別手当（インフラ手当）	市場動向・同業他社動向を踏まえて	会社規則に基づいた昇給	労働組合など労働者側から賃上げ要求があったから	
契約社員(2019年)	244	64.8	*	44.3	29.9	*	34.4	17.2	*
契約社員 (2020年)	285	38.6	*	35.1	35.1	*	30.9	26.3	*
契約社員 (2021年)	235	34.0	*	40.9	37.4	*	30.2	29.8	*
契約社員 (2022年)	359	37.9	*	37.9	34.5	*	32.6	29.5	*
契約社員 (2023年)	429	35.4	*	37.3	28.4	27.3	30.8	26.8	*
契約社員 (2024年)	386	39.6	37.0	31.3	26.7	25.6	25.1	20.5	13.2

*は非聴取 (%)

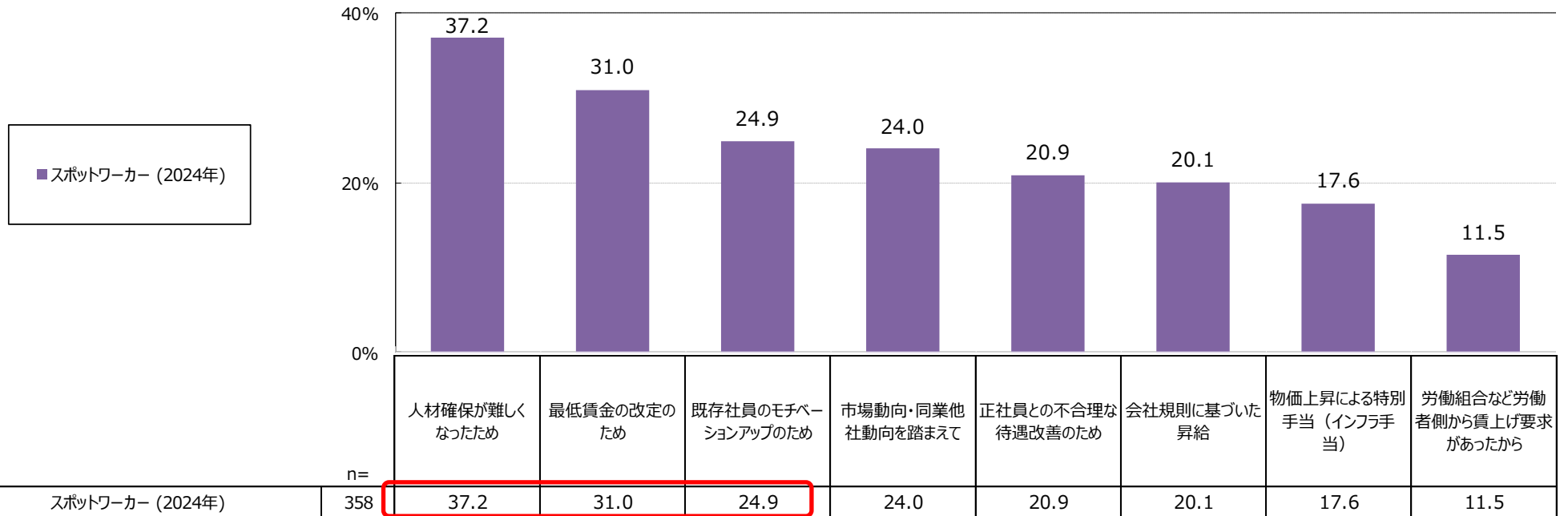
直近半年間の給与を上げた理由【スポットワーカー】

◆ 2024年の直近半年間の給与を上げた理由は、「人材確保が難しくなったため」が37.2%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が31.0%、「既存社員のモチベーションアップのため」が24.9%となった。

【スポットワーカーのみ】非正規社員の給与を上げた理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：直近半年間にスポットワーカーの給与を「上げた」と回答した人

※「スポットワーカー（2024年）」で降順ソート



スポットワーカー（2024年）	n=358	37.2	31.0	24.9	24.0	20.9	20.1	17.6	11.5
-----------------	-------	------	------	------	------	------	------	------	------

*は非聴取 (%)

[データ編] 4

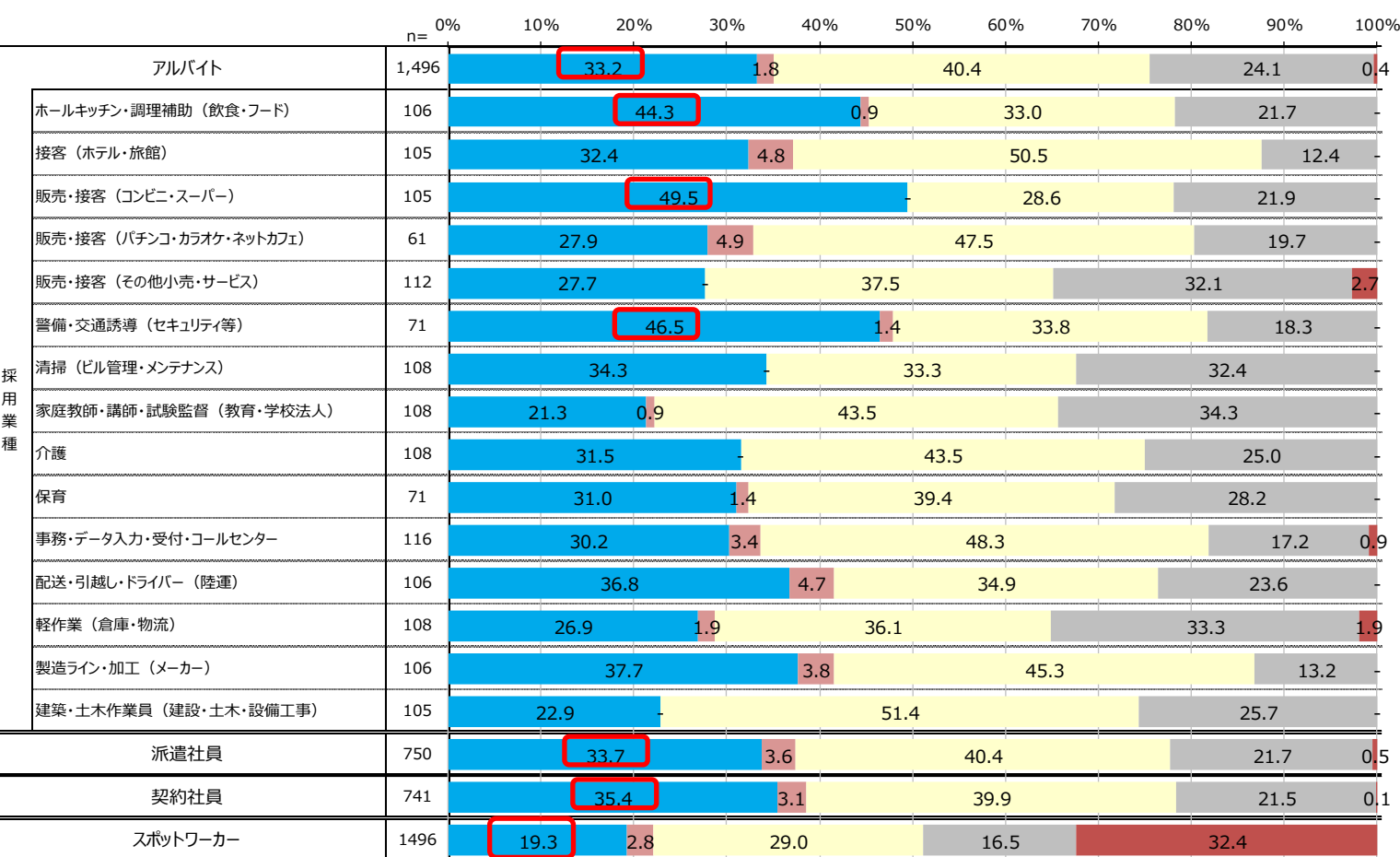
今後半年間の給与について

今後半年間の給与変更予定

- ◆ [スポットワーカー]以外の雇用形態では、「変わらない予定」が最も高く、「上げる予定」は[アルバイト]が33.2%、[派遣社員]が33.7%、[契約社員]が35.4%となった。
- ◆ [スポットワーカー]では、「今後雇う予定はない」が32.4%と最も高く、「上げる予定」は19.3%だった。
- ◆ 業種別で「上げる予定」をみると、[接客・販売（コンビニ・スーパー）]が49.5%と最も高く、次いで[警備・交通誘導（セキュリティ等）]が46.5%、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）]が44.3%となった。
- ◆ 前年と比べて「上げる予定」をみると、[事務・データ入力・受付・コールセンター]が3.0pt増と最も上げ幅が大きかった。

この前半年間で非正規社員の給与を変更する予定はありますか。（単一回答）

■ 上げる予定 ■ 下げる予定 ■ 変わらない予定 ■ 未定 ■ 今後、雇う予定はない



上げる予定

	24年	23年	22年	21年	20年	19年	前年比
アルバイト	33.2	37.3	29.8	19.0	21.3	22.8	-4.1
ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）	44.3	50.0	32.1	29.9	24.8	32.4	-5.7
接客（ホテル・旅館）	32.4	34.3	33.7	14.0	19.0	30.0	-1.9
販売・接客（コンビニ・スーパー）	49.5	49.1	36.1	24.8	27.7	23.8	+0.4
販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）	27.9	31.5	27.4	16.5	17.7	20.0	-3.6
販売・接客（その他小売・サービス）	27.7	31.8	27.4	15.1	17.9	21.5	-4.1
警備・交通誘導（セキュリティ等）	46.5	45.9	34.4	25.4	30.1	33.7	+0.6
清掃（ビル管理・メンテナンス）	34.3	45.5	32.7	23.0	28.0	25.0	-11.2
家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人）	21.3	26.5	26.1	17.0	18.4	16.0	-5.2
介護	31.5	38.0	29.4	20.2	16.7	25.0	-6.5
保育	31.0	37.2	17.5	12.7	25.3	30.2	-6.2
事務・データ入力・受付・コールセンター	30.2	27.2	30.3	21.6	21.3	15.5	+3.0
配送・引越し・ドライバー（陸運）	36.8	37.5	25.7	12.0	17.8	16.0	-0.7
軽作業（倉庫・物流）	26.9	27.8	36.1	16.0	17.6	21.0	-0.9
製造ライン・加工（メーカー）	37.7	38.3	30.6	21.0	25.7	27.0	-0.6
建築・土木作業員（建設・土木・設備工事）	22.9	39.4	22.8	14.0	16.0	8.0	-16.5
派遣社員	33.7	33.4	26.4	15.1	16.8	18.3	+0.3
契約社員	35.4	34.9	30.6	18.5	19.0	20.6	+0.5
スポットワーカー	19.3	*	*	*	*	*	*

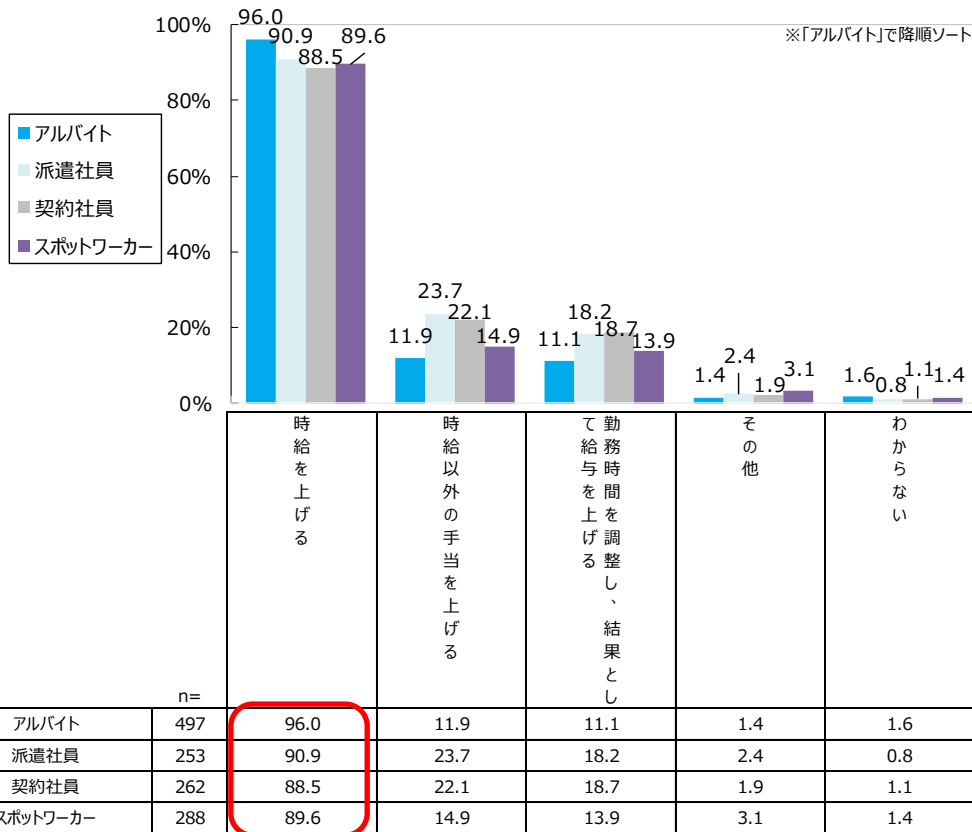
今後半年間の給与変更予定方法

- ◆ 2024年の給与を上げる方法では、全雇用形態で「時給を上げる」が最も高く約9割となっており、次いで「時給以外の手当を上げる」となった。
- ◆ 2024年の給与を下げる方法で、[スポットワーカー]では「時給を下げる」が最も高く約5割となっており、次いで「時給以外の手当を下げる」となった。
- ◆ [アルバイト][派遣社員][契約社員]では、給与を下げる方法はn=30未満のため参考値とする。

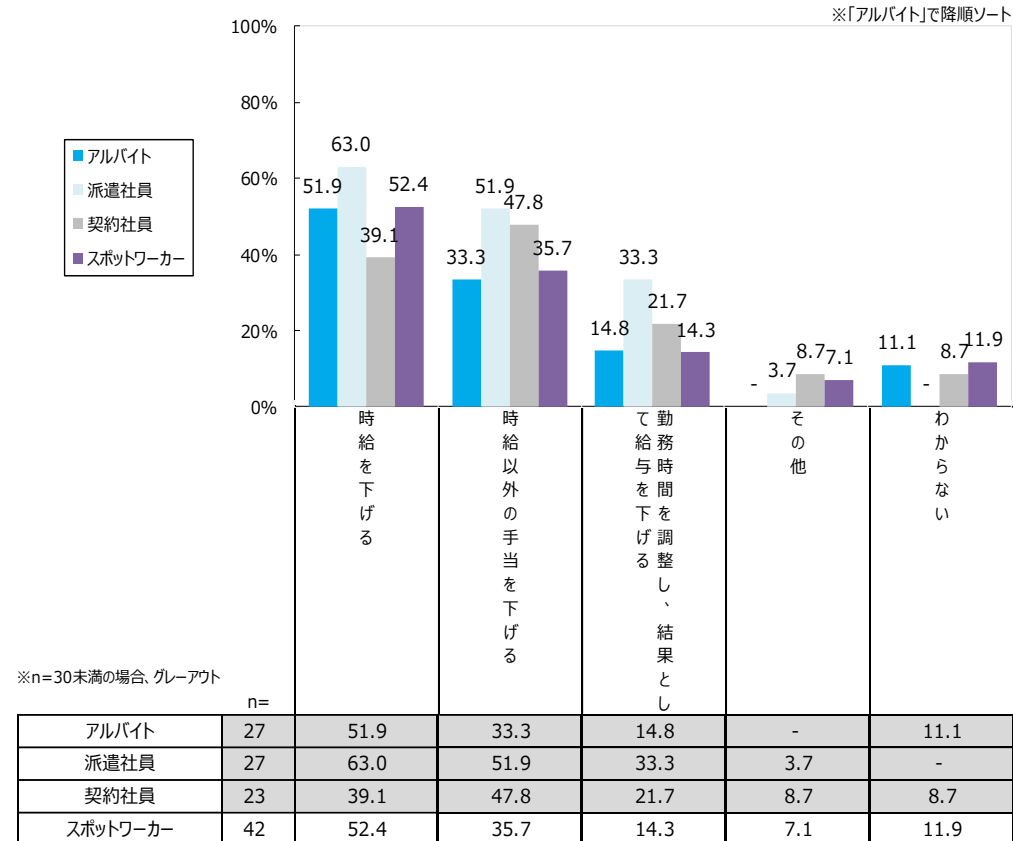
非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数答）
※ベース：今後半年間に非正規社員の給与を「上げる予定」と回答した人

非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）
※ベース：今後半年間に非正規社員の給与を「下げる予定」と回答した人

● 給与を上げる方法



● 給与を下げる方法



※n=30未満の場合、グレーアウト

※n=30未満はグレーアウトで参考値とする

(%)

(%)

今後半年間の給与変更予定方法【アルバイト】

- ◆ 2024年の給与を上げる方法では、「時給を上げる」が96.0%と最も高く、次いで「時給以外の手当を上げる」が11.8%となった。
- ◆ 業種別でみると、「警備・交通誘導（セキュリティ等）」の「時給以外の手当を上げる」が24.2%と2024年全体より10pt以上高くなった。
- ◆ 2024年の給与を下げる方法はn=30未満のため参考値とする。

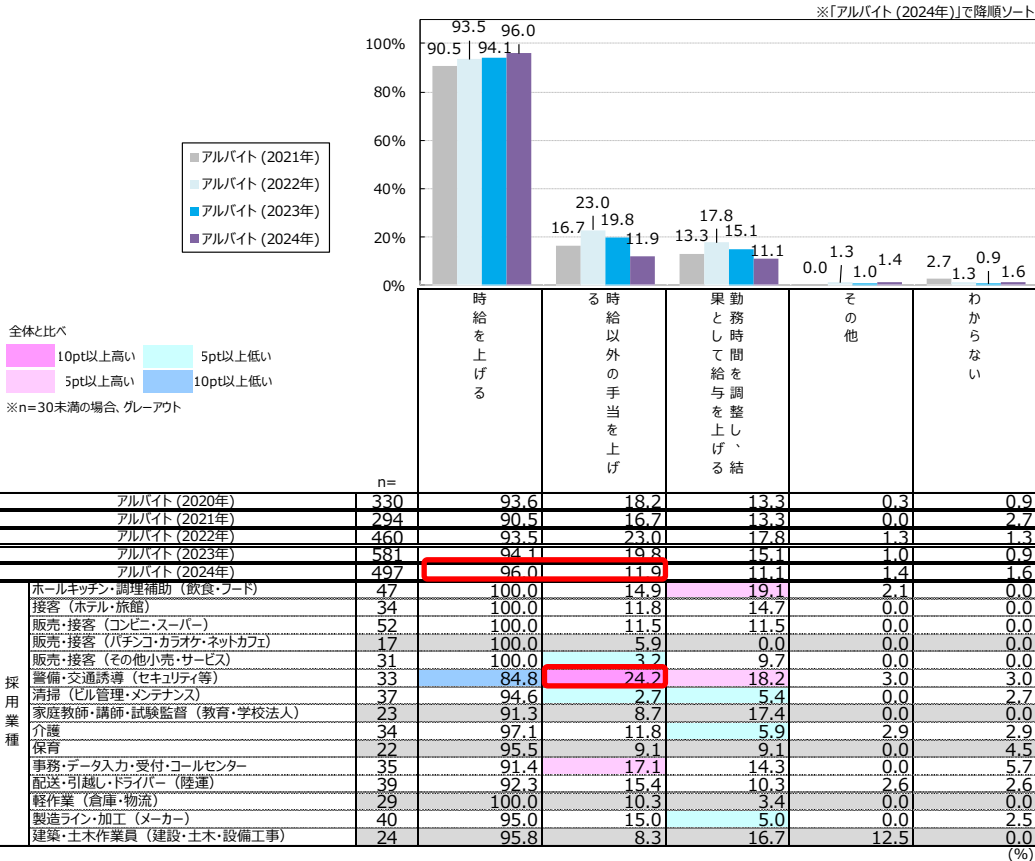
【アルバイトのみ】非正規社員の給与変更予定方法について、
どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）

※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「上げる予定」と回答した人

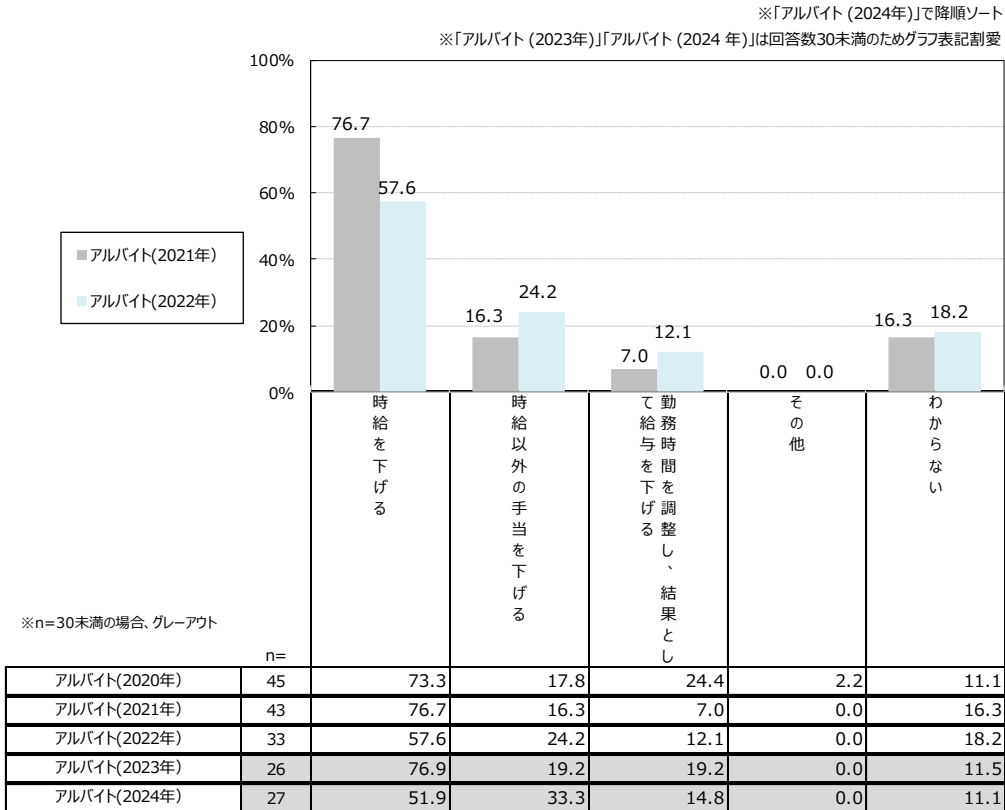
【アルバイトのみ】非正規社員の給与変更予定方法について、
どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）

※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「下げる予定」と回答した人

● アルバイトの給与を上げる方法



● アルバイトの給与を下げる方法



※2024年はn=30未満のため参考値とする (°)

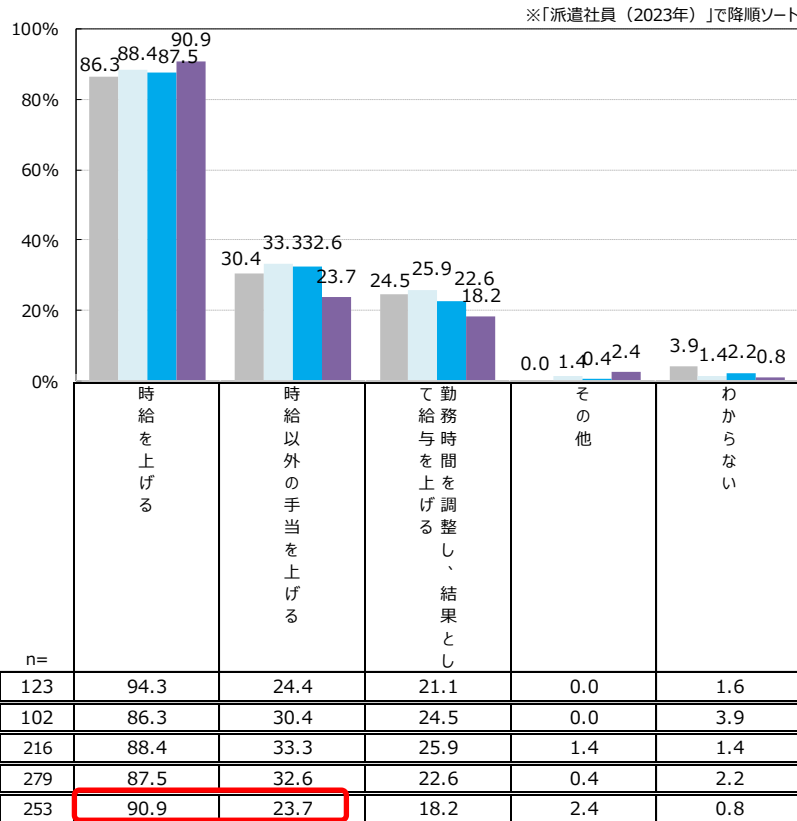
今後半年間の給与変更予定方法【派遣社員】

- ◆ 2024年の給与を上げる方法では、「時給を上げる」が90.9%と最も高く、次いで「時給以外の手当を上げる」が23.7%となった。
- ◆ 2024年の給与を下げる方法はn=30未満のため参考値とする。

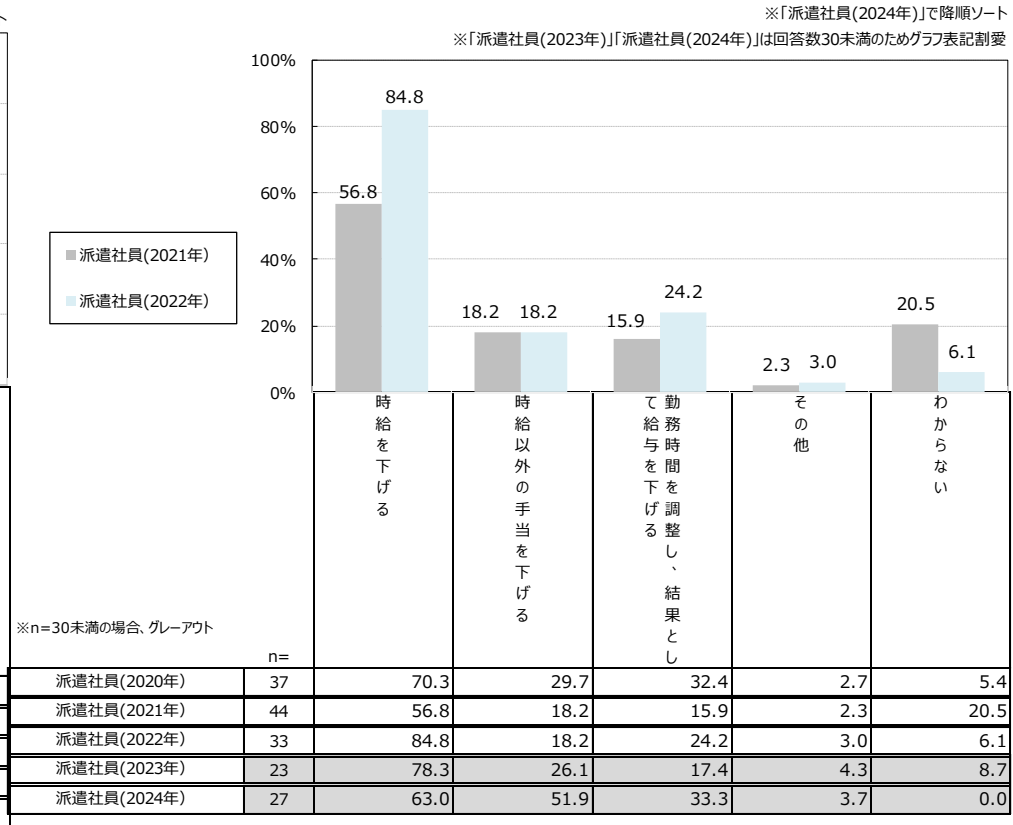
【派遣社員のみ】非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）
 ※ベース：今後半年間に派遣社員の給与を「上げる予定」と回答した人

【派遣社員のみ】非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）
 ※ベース：今後半年間に派遣社員の給与を「下げる予定」と回答した人

● 派遣社員の給与を上げる方法



● 派遣社員の給与を下げる方法



(%)

(%)

※2024年はn=30未満のため参考値とする

今後半年間の給与変更予定方法【契約社員】

- ◆ 2024年の給与を上げる方法では、「時給を上げる」が88.5%と最も高く、次いで「時給以外の手当を上げる」が22.1%となった。
- ◆ 2024年の給与を下げる方法はn=30未満のため参考値とする。

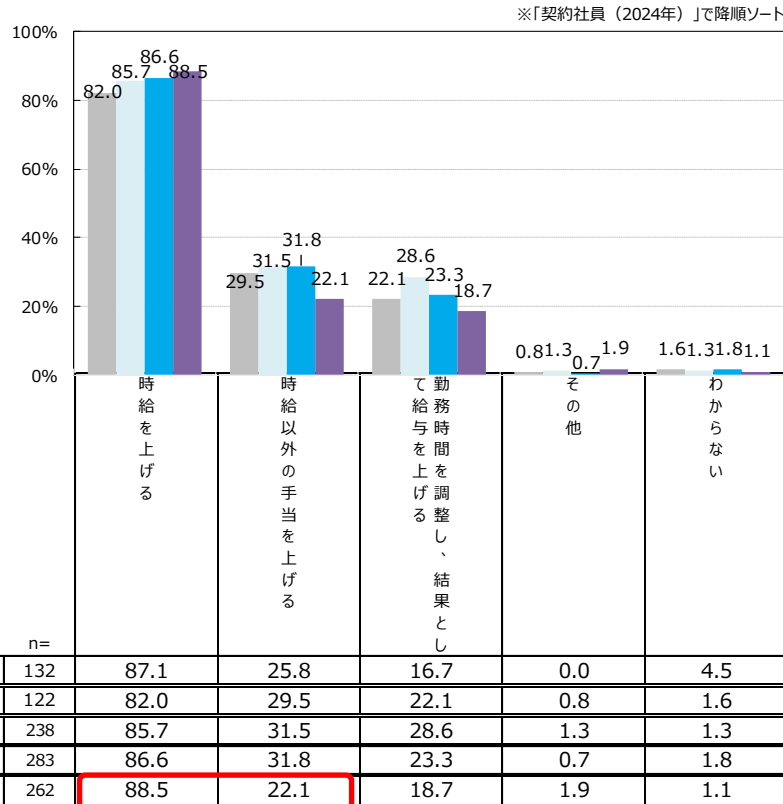
【契約社員のみ】非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）

※ベース：今後半年間に契約社員の給与を「上げる予定」と回答した人

【契約社員のみ】非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）

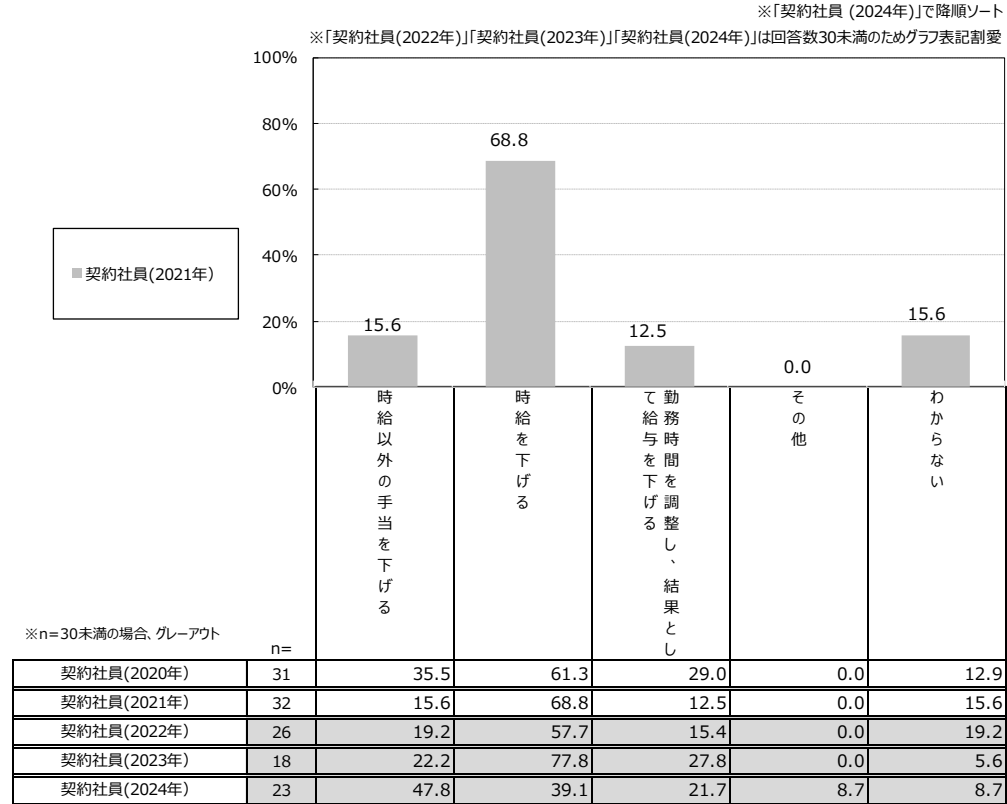
※ベース：今後半年間に契約社員の給与を「下げる予定」と回答した人

● 契約社員の給与を上げる方法



(%)

● 契約社員の給与を下げる方法



※n=30未満の場合、グレーアウト

※2022年/2024年はn=30未満のため参考値とする(%)

今後半年間の給与変更予定方法【スポットワーカー】

- ◆ 2024年の給与を上げる方法では、「時給を上げる」が89.6%と最も高く、次いで「時給以外の手当を上げる」が14.9%となった。
- ◆ 2024年の給与を下げる方法では、「時給を下げる」が52.4%と最も高かった。

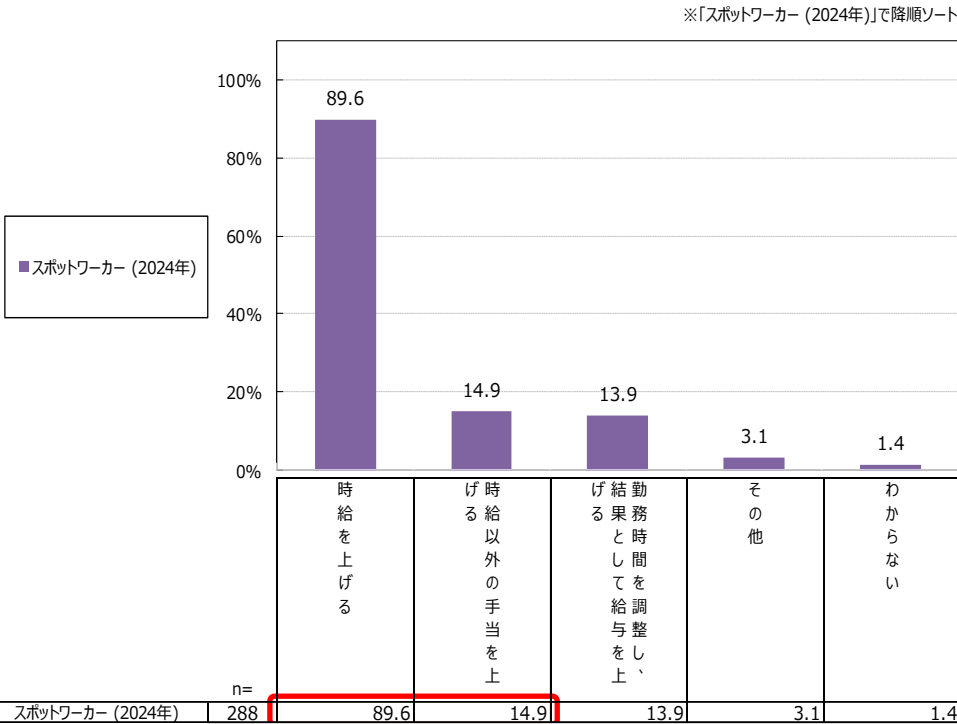
【スポットワーカーのみ】非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）

※ベース：今後半年間にスポットワーカーの給与を「上げる予定」と回答した人

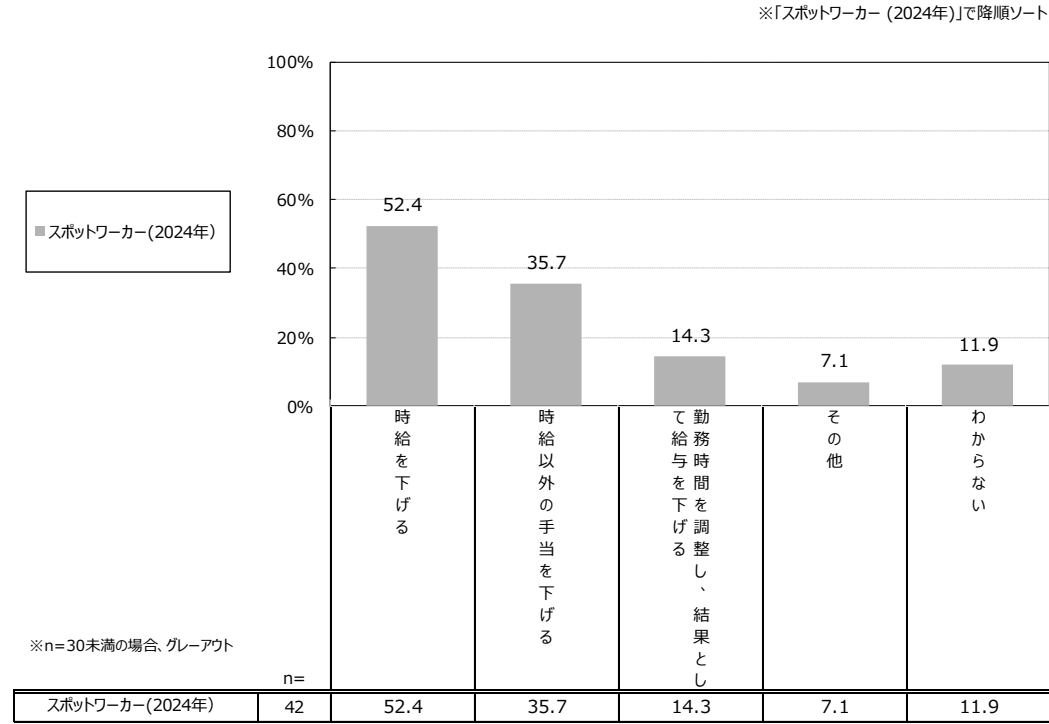
【スポットワーカーのみ】非正規社員の給与変更予定方法について、どのようにして変更する予定ですか。（複数回答）

※ベース：今後半年間にスポットワーカーの給与を「下げる予定」と回答した人

● スポットワーカーの給与を上げる方法



● スポットワーカーの給与を下げる方法



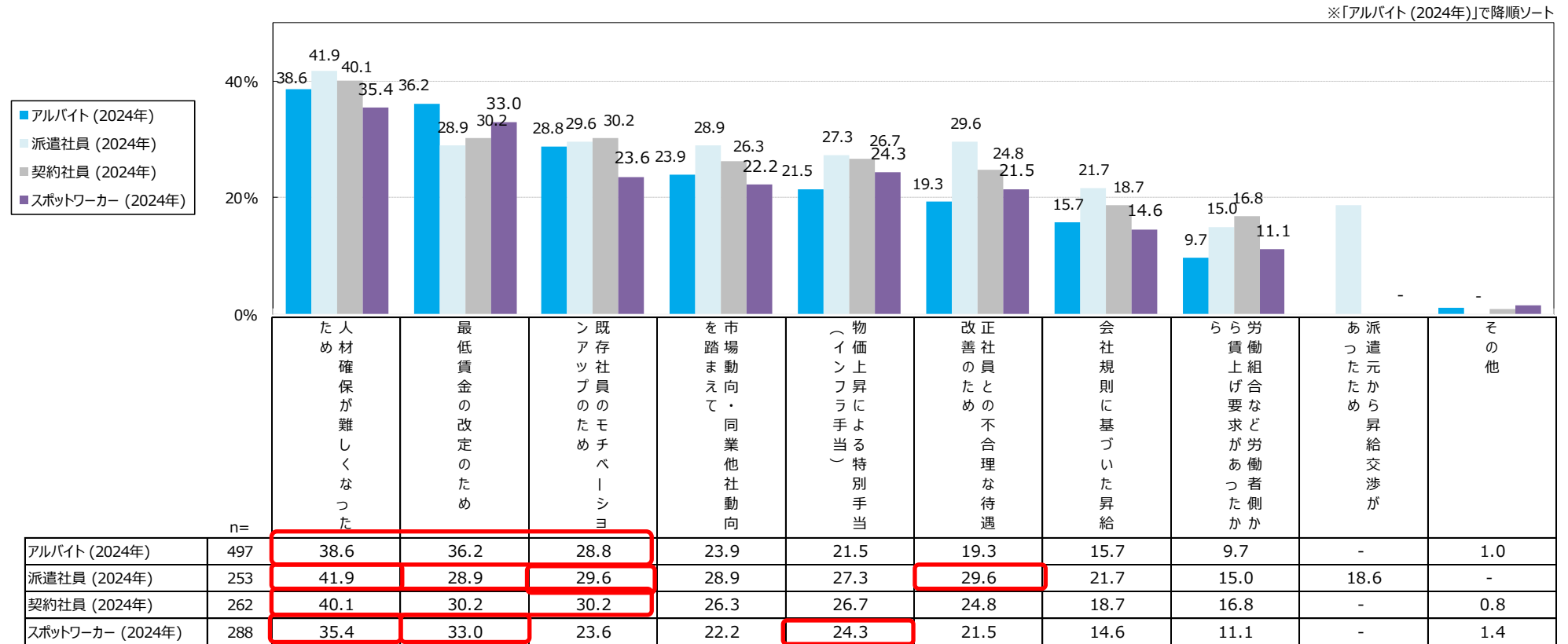
※2022年/2024年はn=30未満のため参考値とする

今後半年間の給与を上げる理由

- ◆ [アルバイト] では「人材確保が難しくなったため」が38.6%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が36.2%、「既存社員のモチベーションアップのため」が28.8%となった。
- ◆ [派遣社員] では「人材確保が難しくなったため」が41.9%と最も高く、次いで「既存社員のモチベーションアップのため」が29.6%、「正社員との不合理な待遇改善のため」が29.6%となった。
- ◆ [契約社員] では「人材確保が難しくなったため」が40.1%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が30.2%、「既存社員のモチベーションアップのため」が30.2%となった。
- ◆ [スポットワーカー] では「人材確保が難しくなったため」が35.4%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が33.0%、「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」が24.3%となった。

非正規社員の給与を上げる予定の理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：今後半年間に非正規社員の給与を「上げる予定」と回答した人



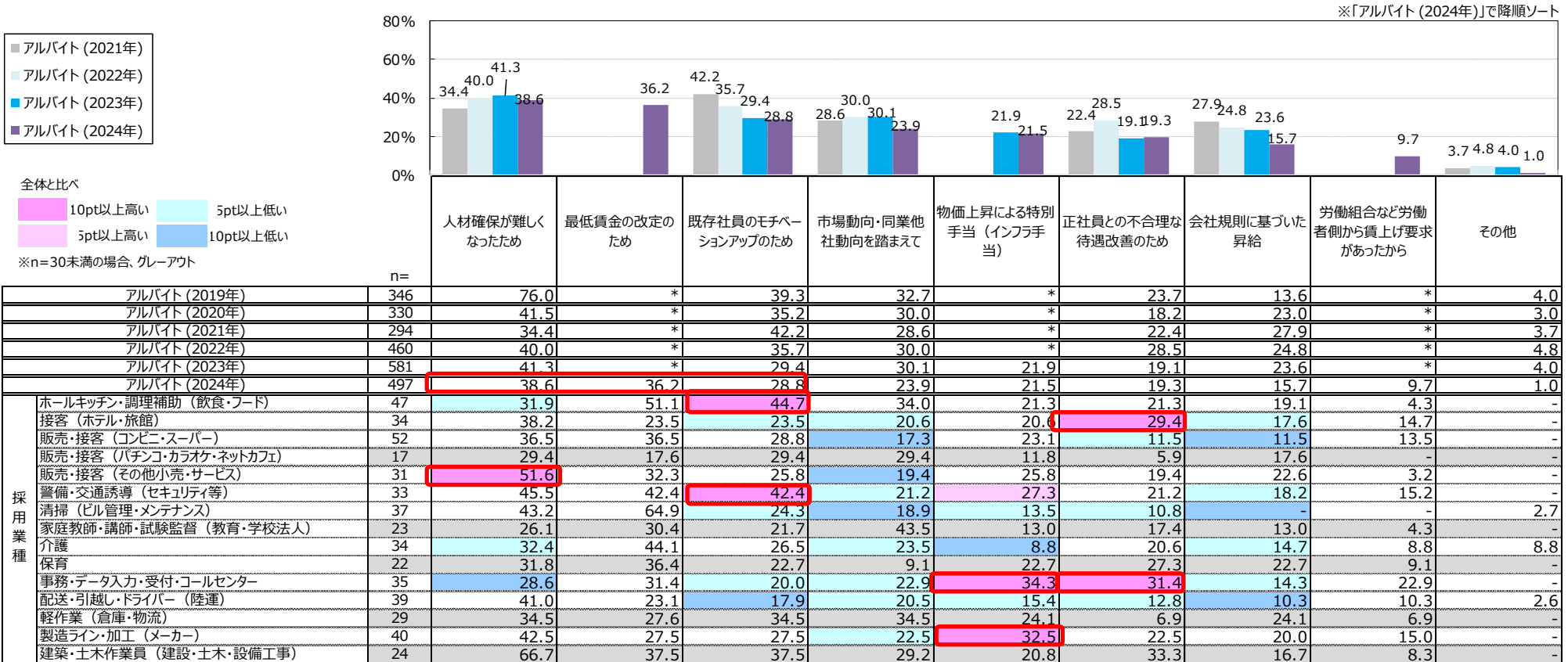
(%)

今後半年間の給与を上げる理由【アルバイト】

- ◆ 2024年の今後半年間の給与を上げる理由は、「人材確保が難しくなったため」が38.6%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が36.2%、「既存社員のモチベーションアップのため」が28.8%となった。
- ◆ 業種別では、[販売・接客（その他小売・サービス）]の「人材確保が難しくなったため」、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）] [警備・交通誘導（セキュリティ等）]の「既存社員のモチベーションアップのため」、[事務・データ入力・受付・コールセンター] [製造ライン・加工（メーカー）]の「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」、[接客（ホテル・旅館）] [事務・データ入力・受付・コールセンター]の「正社員との不合理な待遇差改善のため」が2024年全体より10pt以上高くなった。

【アルバイトのみ】非正規社員の給与を上げる予定の理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「上げる予定」と回答した人



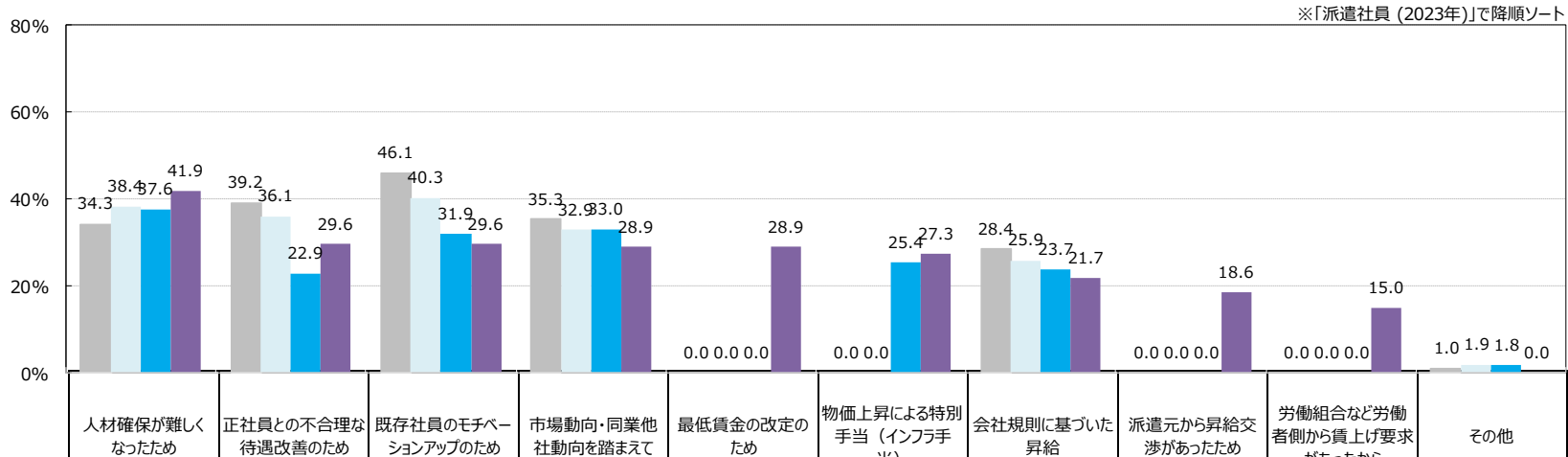
*は非聴取 (%)

今後半年間の給与を上げる理由【派遣社員】

- ◆ 2024年の今後半年間の給与を上げる理由は、「人材確保が難しくなったため」が41.9%と最も高く、次いで「正社員との不合理な待遇差改善」「既存社員のモチベーションアップのため」が同率29.6%、「市場動向・同業他社同行を踏まえて」が28.9%となった。
- ◆ 「派遣元からの昇給交渉があったため」と回答した企業の割合は、18.6%だった。

【派遣社員のみ】非正規社員の給与を上げる予定の理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：今後半年間に派遣社員の給与を「上げる予定」と回答した人



	n=	人材確保が難しくなったため	正社員との不合理な待遇改善のため	既存社員のモチベーションアップのため	市場動向・同業他社動向を踏まえて	最低賃金の改定のため	物価上昇による特別手当 (インフラ手当)	会社規則に基づいた昇給	派遣元から昇給交渉があったため	労働組合など労働者側から賃上げ要求があったから	その他
派遣社員 (2019年)	127	70.9	44.1	51.2	35.4	*	*	18.9	*	*	1.6
派遣社員 (2020年)	123	40.7	31.7	35.8	30.9	*	*	25.2	*	*	0.8
派遣社員 (2021年)	102	34.3	39.2	46.1	35.3	*	*	28.4	*	*	1.0
派遣社員 (2022年)	216	38.4	36.1	40.3	32.9	*	*	25.9	*	*	1.9
派遣社員 (2023年)	279	37.6	22.9	31.9	33.0	*	25.4	23.7	*	*	1.8
派遣社員 (2024年)	253	41.9	29.6	29.6	28.9	28.9	27.3	21.7	18.6	15.0	0.0

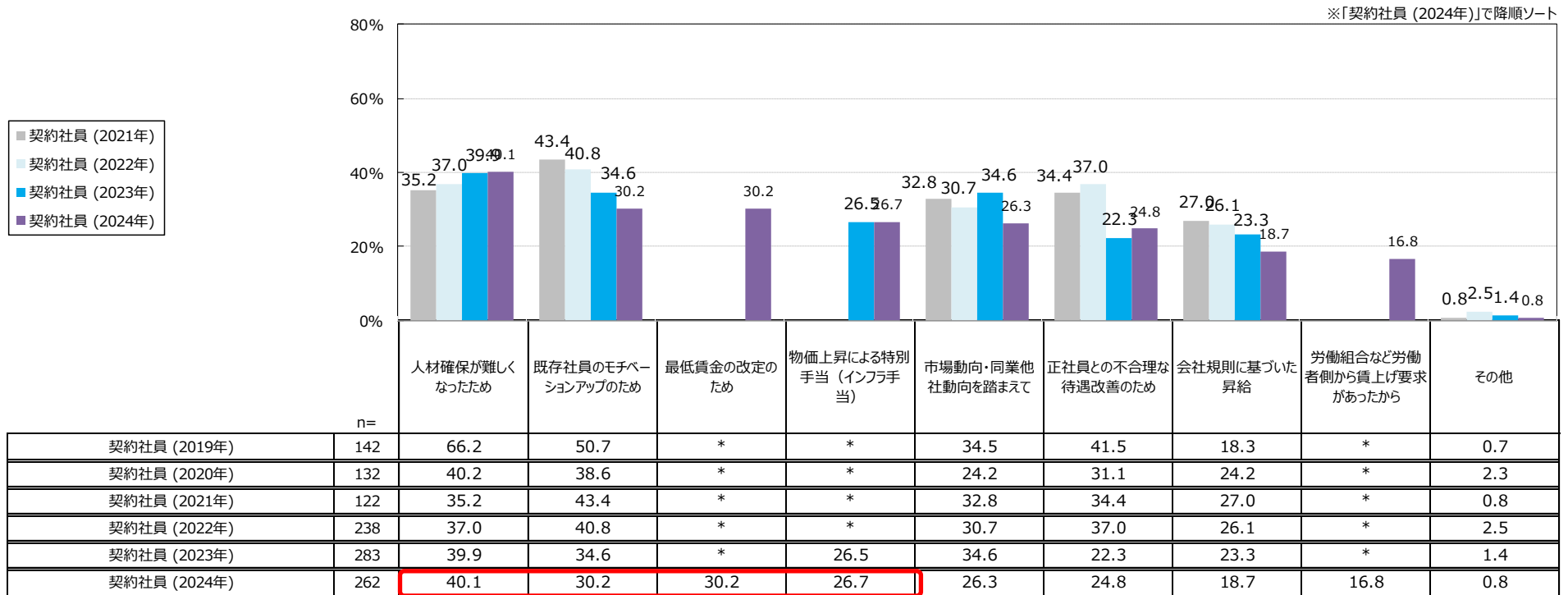
*は非聴取 (%)

今後半年間の給与を上げる理由【契約社員】

◆ 2022年の今後半年間の給与を上げる理由は、「人材確保が難しくなったため」が40.1%と最も高く、次いで「既存社員のモチベーションアップのため」「最低賃金の改定のため」が30.2%、「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」が26.7%となった。

【契約社員のみ】非正規社員の給与を上げる予定の理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）

※ベース：今後半年間に契約社員の給与を「上げる予定」と回答した人

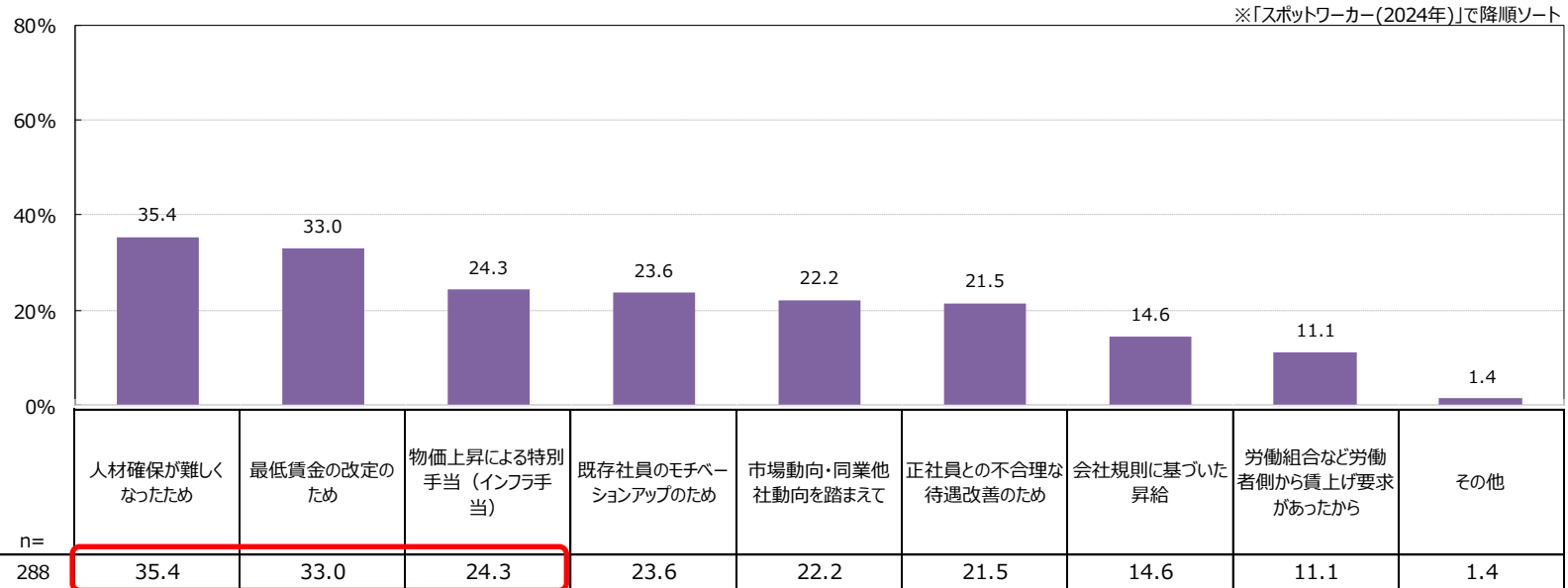


*は非聴取 (%)

今後半年間の給与を上げる理由【スポットワーカー】

- ◆ 2024年の今後半年間の給与を上げる理由は、「人材確保が難しくなったため」が35.4%と最も高く、次いで「最低賃金の改定のため」が33.0%、「物価上昇による特別手当（インフラ手当）」が24.3%となった。
- ◆ 前年と比べると、「正社員との不合理な待遇改善のため」が14.7pt減と最も下げ幅が大きくなった。

【契約社員のみ】非正規社員の給与を上げる予定の理由として当てはまるものをすべてお選びください。（複数回答）
 ※ベース：今後半年間に契約社員の給与を「上げる予定」と回答した人



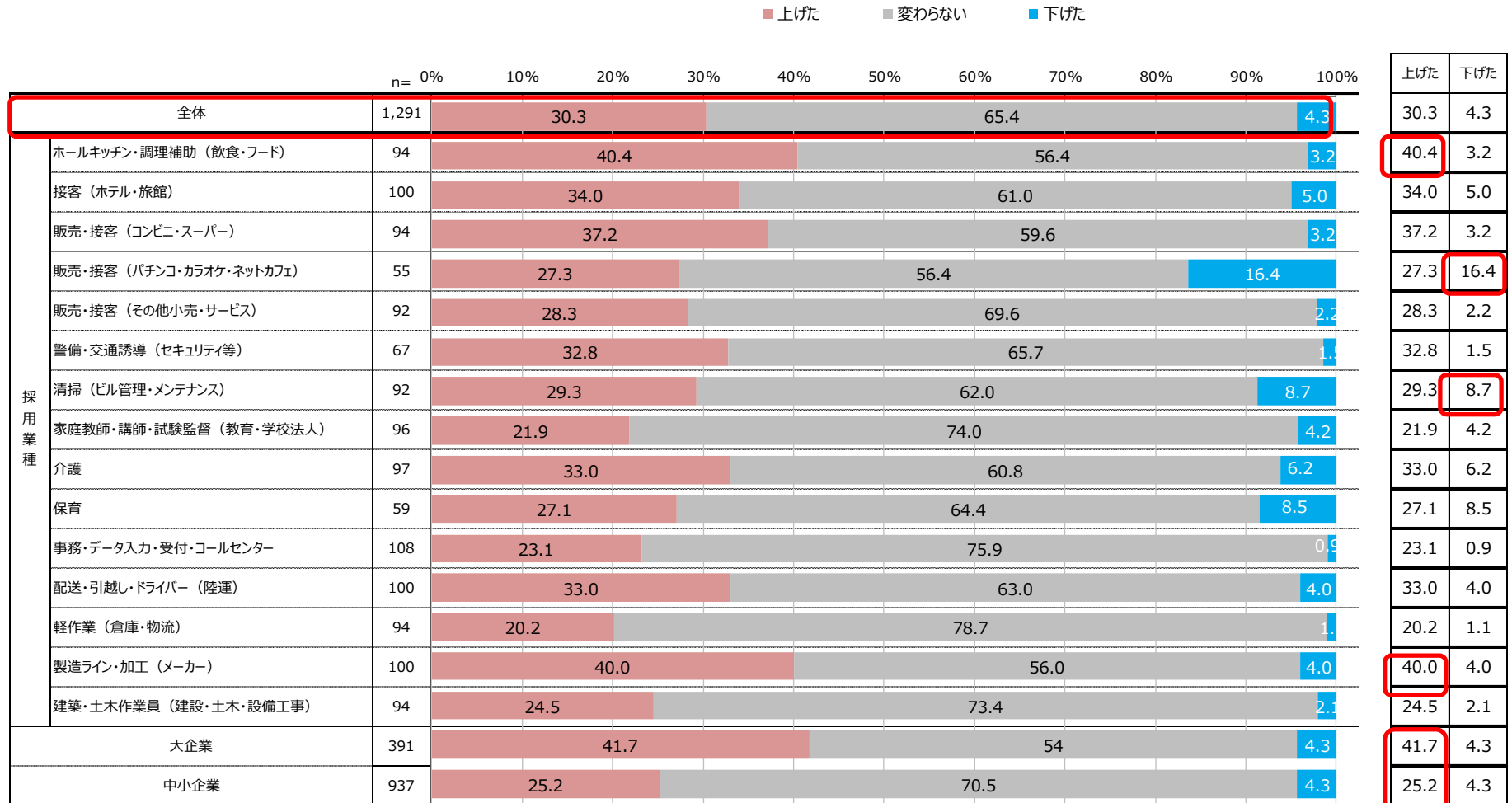
[データ編] 5

採用基準・評価基準・昇給基準について

直近半年間での新規採用基準の変化【アルバイト】

- ◆ 全体では、新規採用基準を、「変わらない」が65.4%と最も高く、次いで「上げた」が30.3%、「下げた」が4.3%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）] が40.4%で最も高く、次いで「製造ライン・メーカー（加工）」が40.4%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が16.4%で最も高く、次いで[清掃（ビル管理・メンテナンス）] が8.7%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が41.7%、「中小企業」では25.2%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

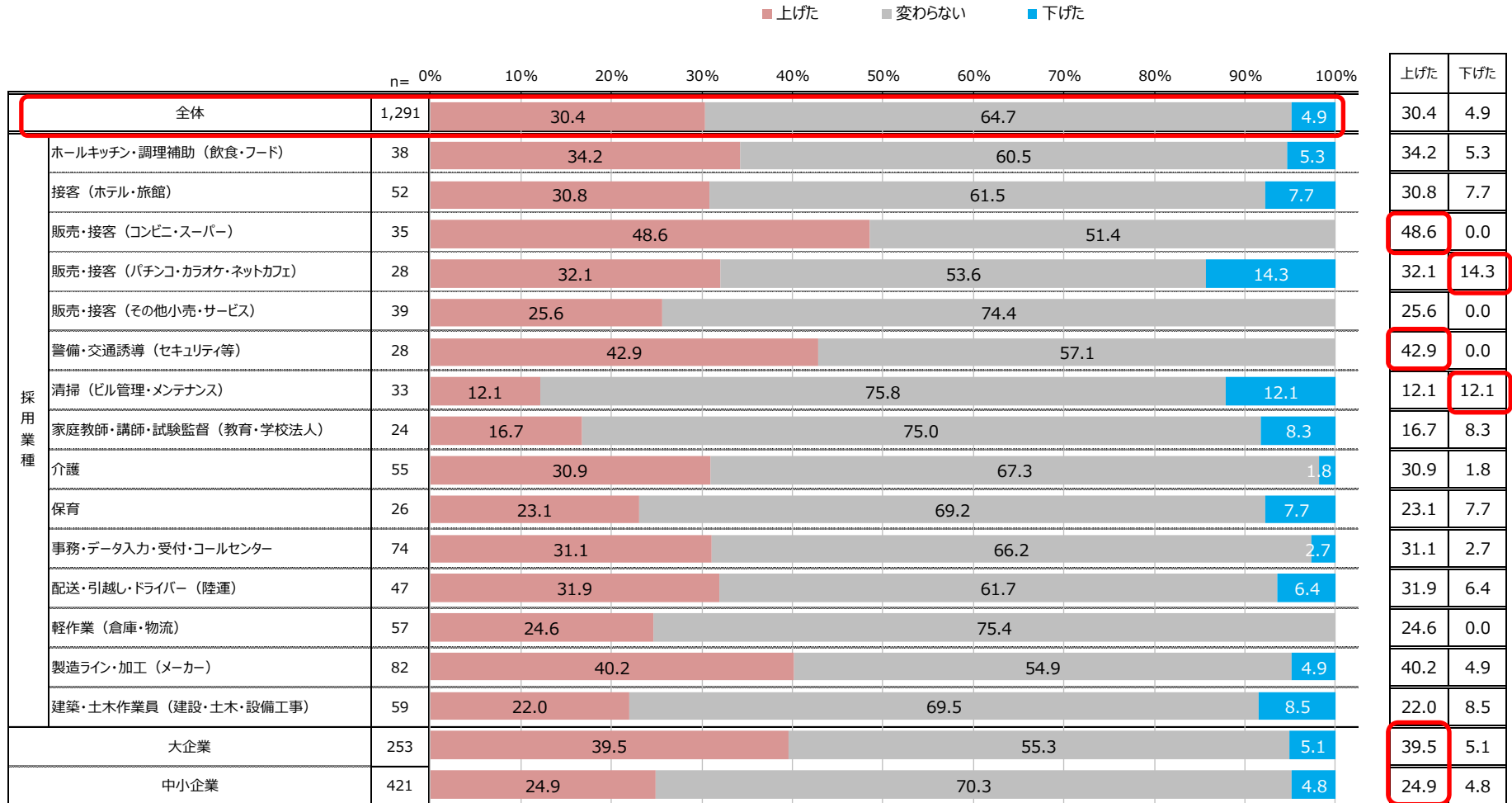


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での新規採用基準の変化【派遣社員】

- ◆ 全体では、新規採用基準を、「変わらない」が64.7%と最も高く、次いで「上げた」が30.4%、「下げた」が4.9%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[販売・接客（コンビニ・スーパー）] が48.6%で最も高く、次いで「警備・交通誘導（セキュリティ）」が42.9%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が14.3%で最も高く、次いで[清掃（ビル管理・メンテナンス）] が12.1%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が39.5%、「中小企業」では24.9%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

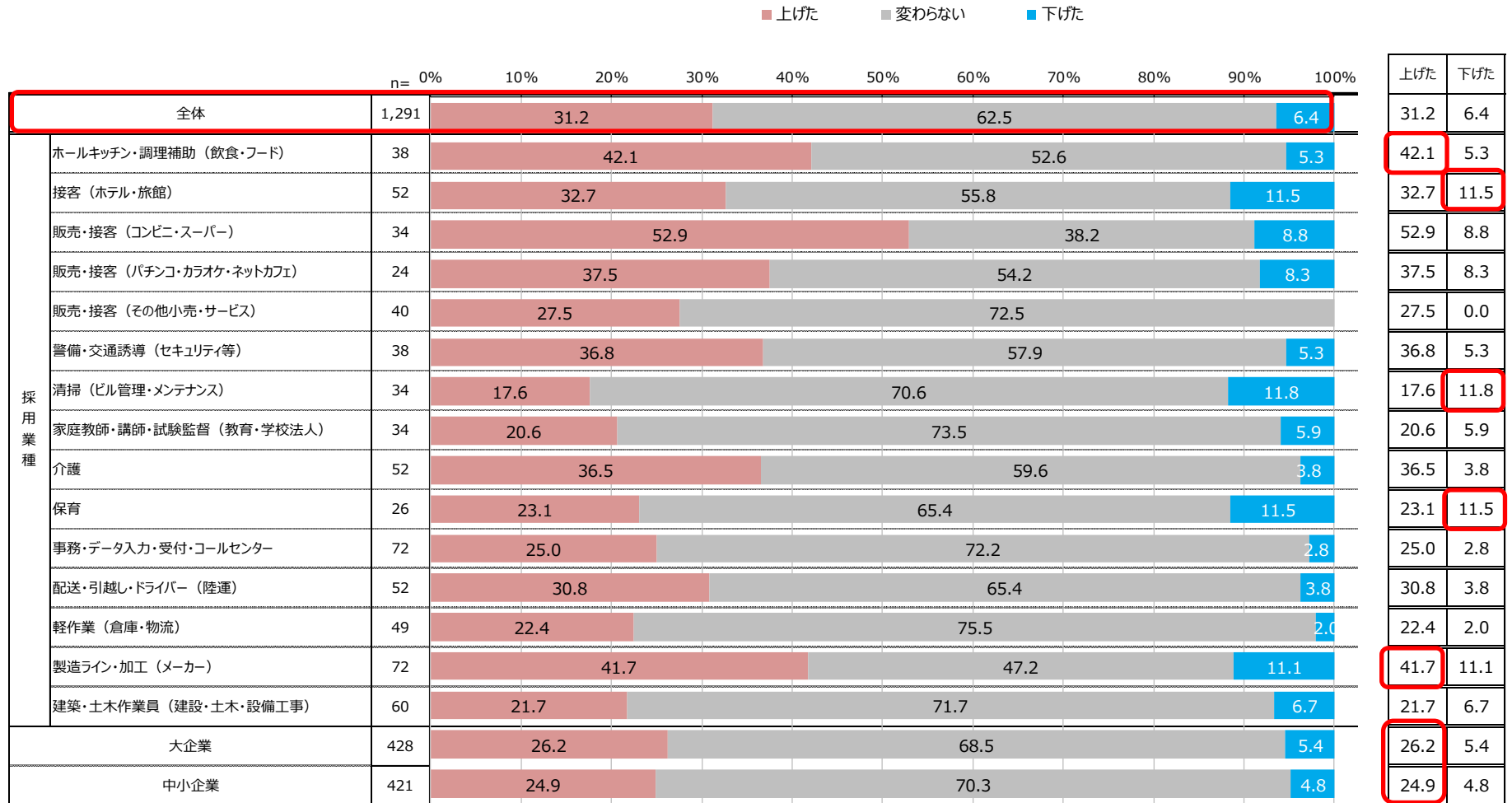


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での新規採用基準の変化【契約社員】

- ◆ 全体では、新規採用基準を、「変わらない」が62.5%と最も高く、次いで「上げた」が31.2%、「下げた」が6.4%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）] が42.1%で最も高く、次いで「製造ライン・メーカー（加工）」が41.7%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[清掃（ビル管理・メンテナンス）] が11.8%で最も高く、次いで[接客（ホテル・旅館）][保育]が11.5%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が26.2%、「中小企業」では24.9%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

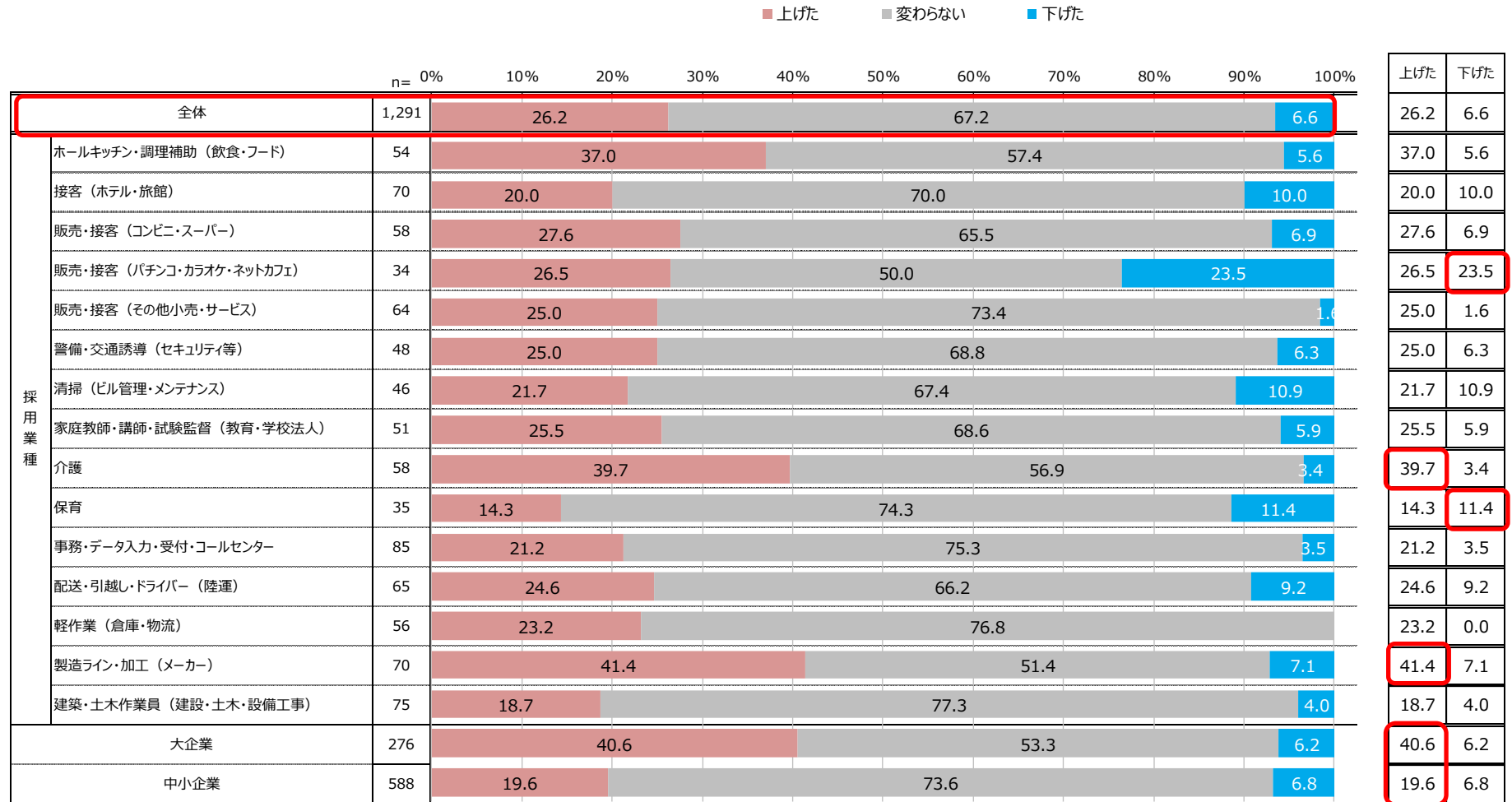


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での新規採用基準の変化【スポットワーカー】

- ◆ 全体では、新規採用基準を、「変わらない」が67.2%と最も高く、次いで「上げた」が26.2%、「下げた」が6.6%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[製造ライン・メーカー（加工）] が41.4%で最も高く、次いで「介護」が39.7%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が23.5%で最も高く、次いで[保育]が11.4%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が40.6%、「中小企業」では19.6%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。



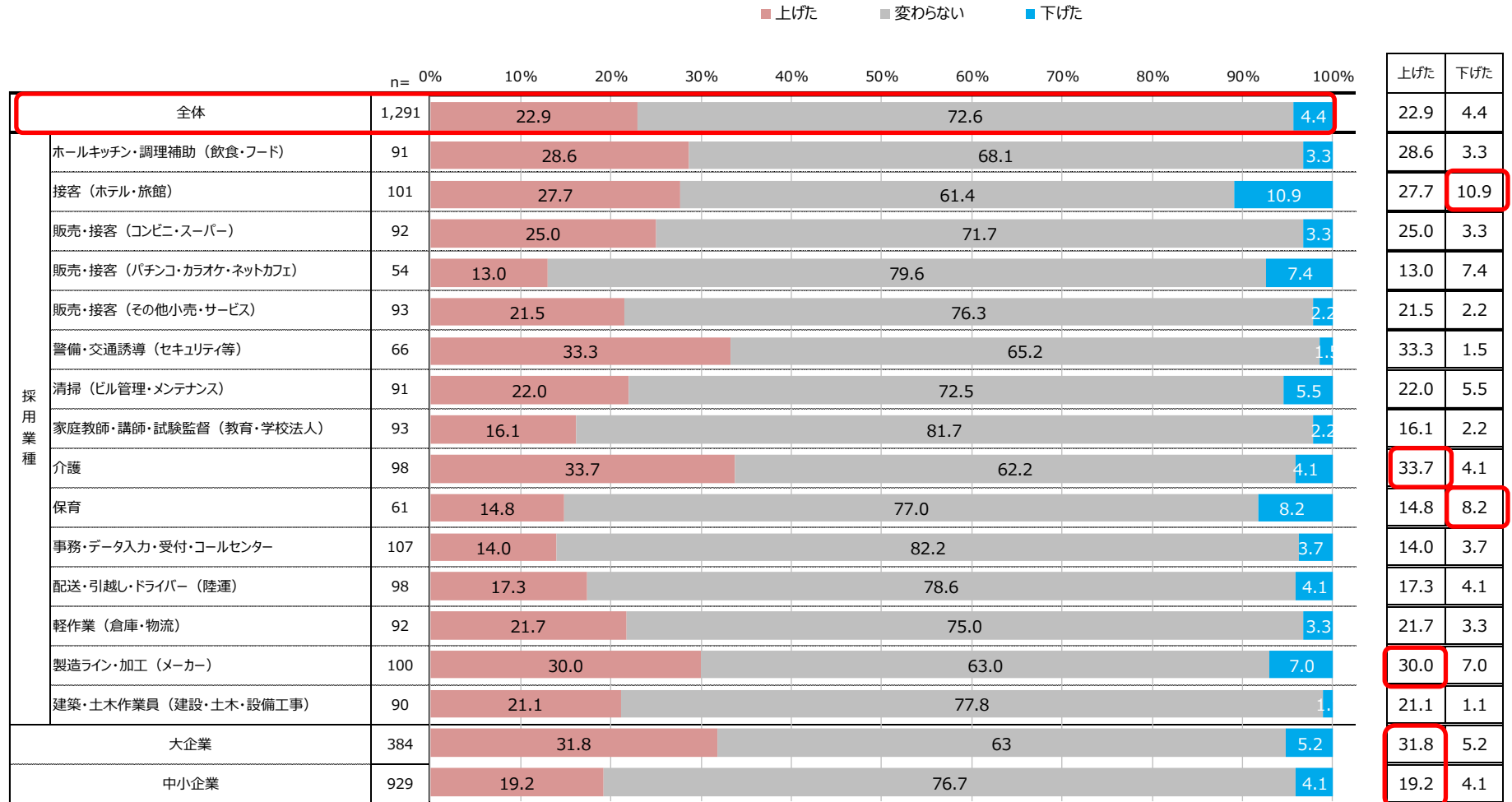
※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での評価基準の変化【アルバイト】

- ◆ 全体では、評価基準を、「変わらない」が72.6%と最も高く、次いで「上げた」が22.9%、「下げた」が4.4%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[介護]が33.7%で最も高く、次いで「製造ライン・メーカー（加工）」が30.0%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[接客（ホテル・旅館）]が10.9%で最も高く、次いで[保育]が8.2%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が31.8%、「中小企業」では19.2%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「上げる予定」と回答した人

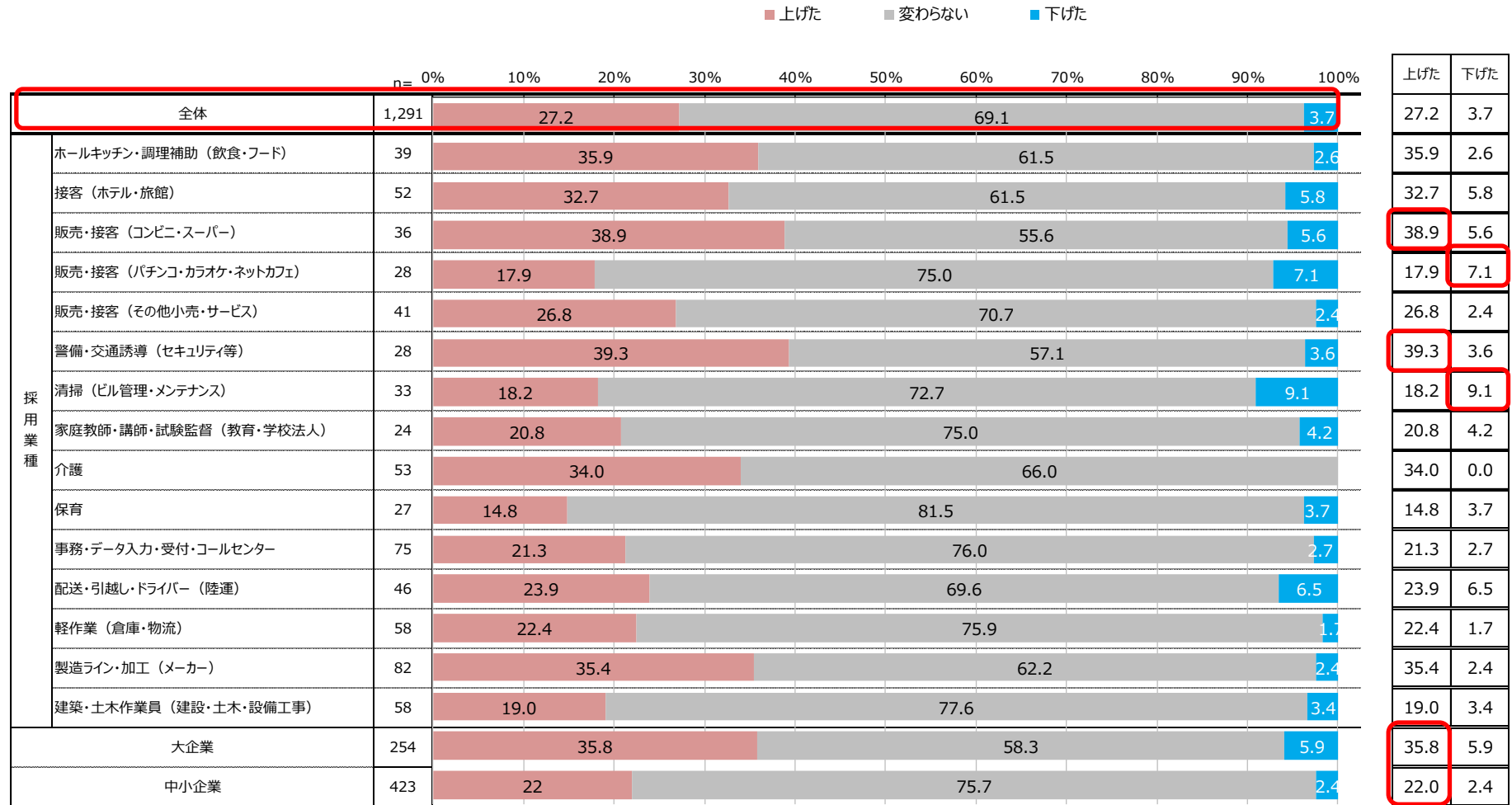


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での評価基準の変化【派遣社員】

- ◆ 全体では、評価基準を、「変わらない」が69.1%と最も高く、次いで「上げた」が27.2%、「下げた」が3.7%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[警備・交通誘導（セキュリティ等）] が39.3%で最も高く、次いで「販売・接客（コンビニ・スーパー）」が38.9%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[清掃（ビル管理・メンテナンス）] が9.1%で最も高く、次いで [販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が7.1%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が35.8%、「中小企業」では22.0%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

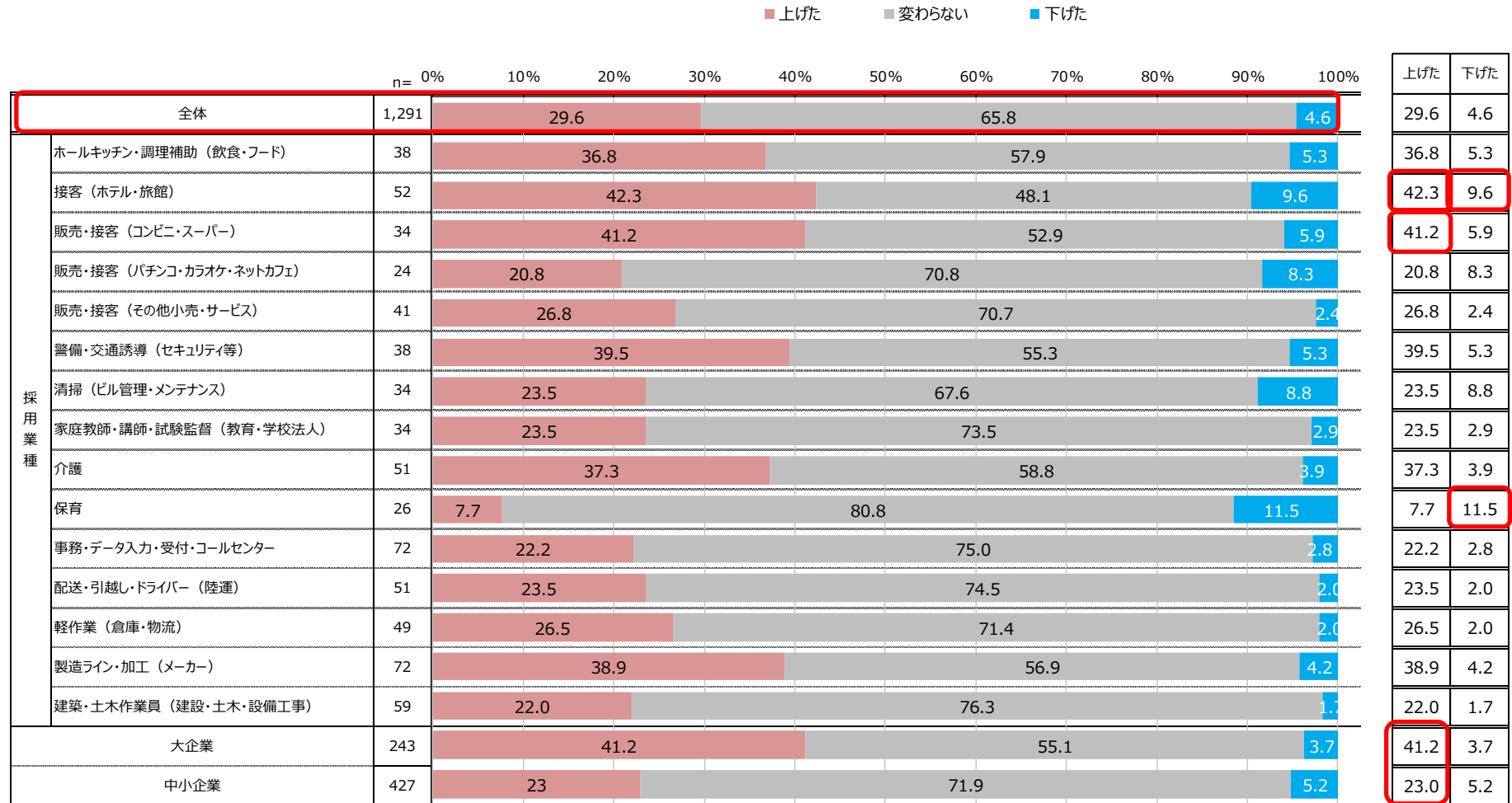


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での評価基準の変化【契約社員】

- ◆ 全体では、評価基準を、「変わらない」が65.8%と最も高く、次いで「上げた」が29.6%、「下げた」が4.6%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[接客（ホテル・旅館）] が42.3%で最も高く、次いで「販売・接客（コンビニ・スーパー）」が41.2%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[保育]が11.5%で最も高く、次いで[接客（ホテル・旅館）]が9.6%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が41.2%、「中小企業」では23.0%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

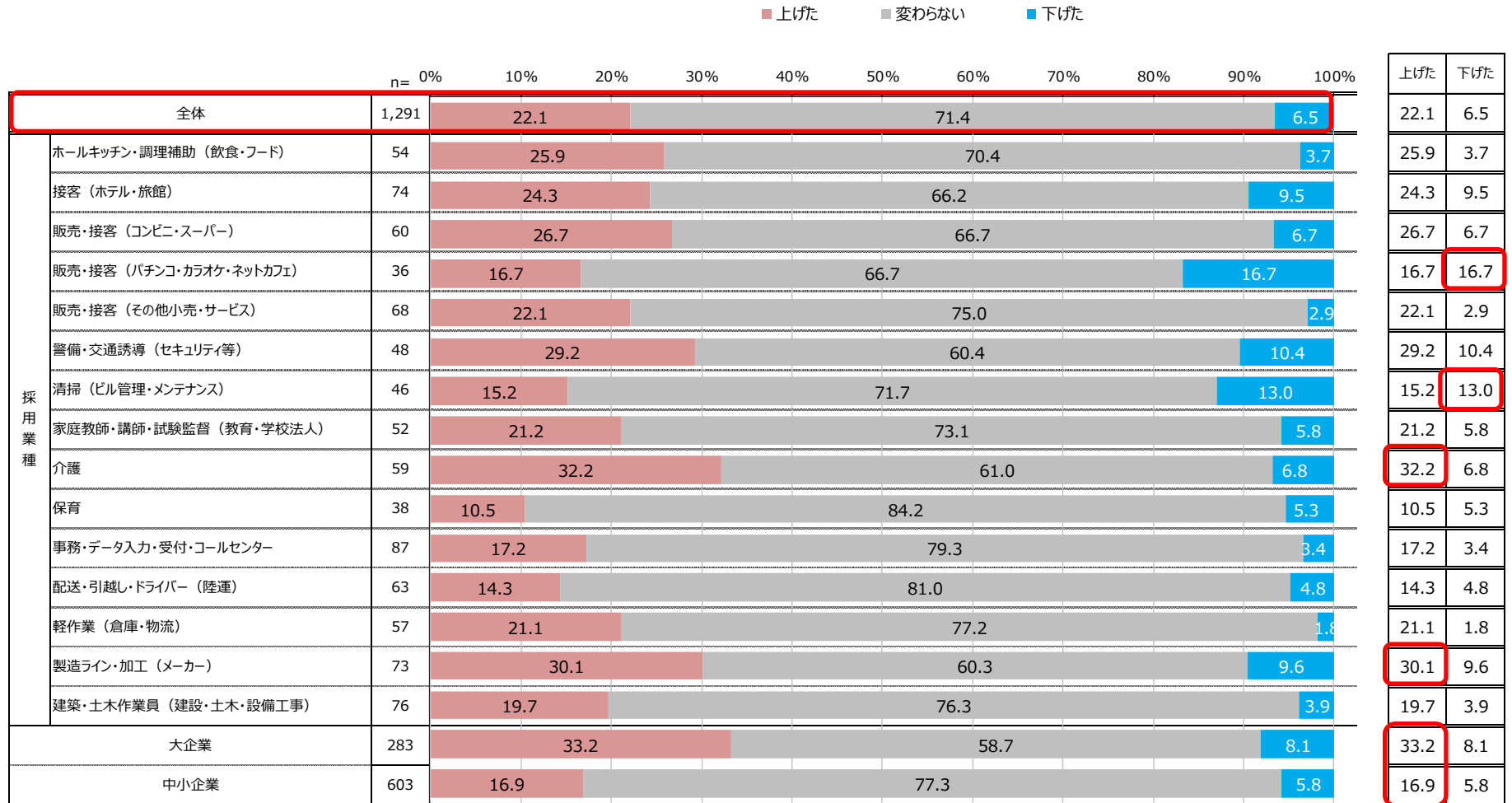


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での評価基準の変化【スポットワーカー】

- ◆ 全体では、評価基準を、「変わらない」が71.4%と最も高く、次いで「上げた」が22.1%、「下げた」が6.5%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[介護] が32.2%で最も高く、次いで「製造ライン・メーカー（加工）」が30.1%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）]が16.7%で最も高く、次いで[清掃（ビル管理・メンテナンス）]が13.0%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が33.2%、「中小企業」では16.9%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。



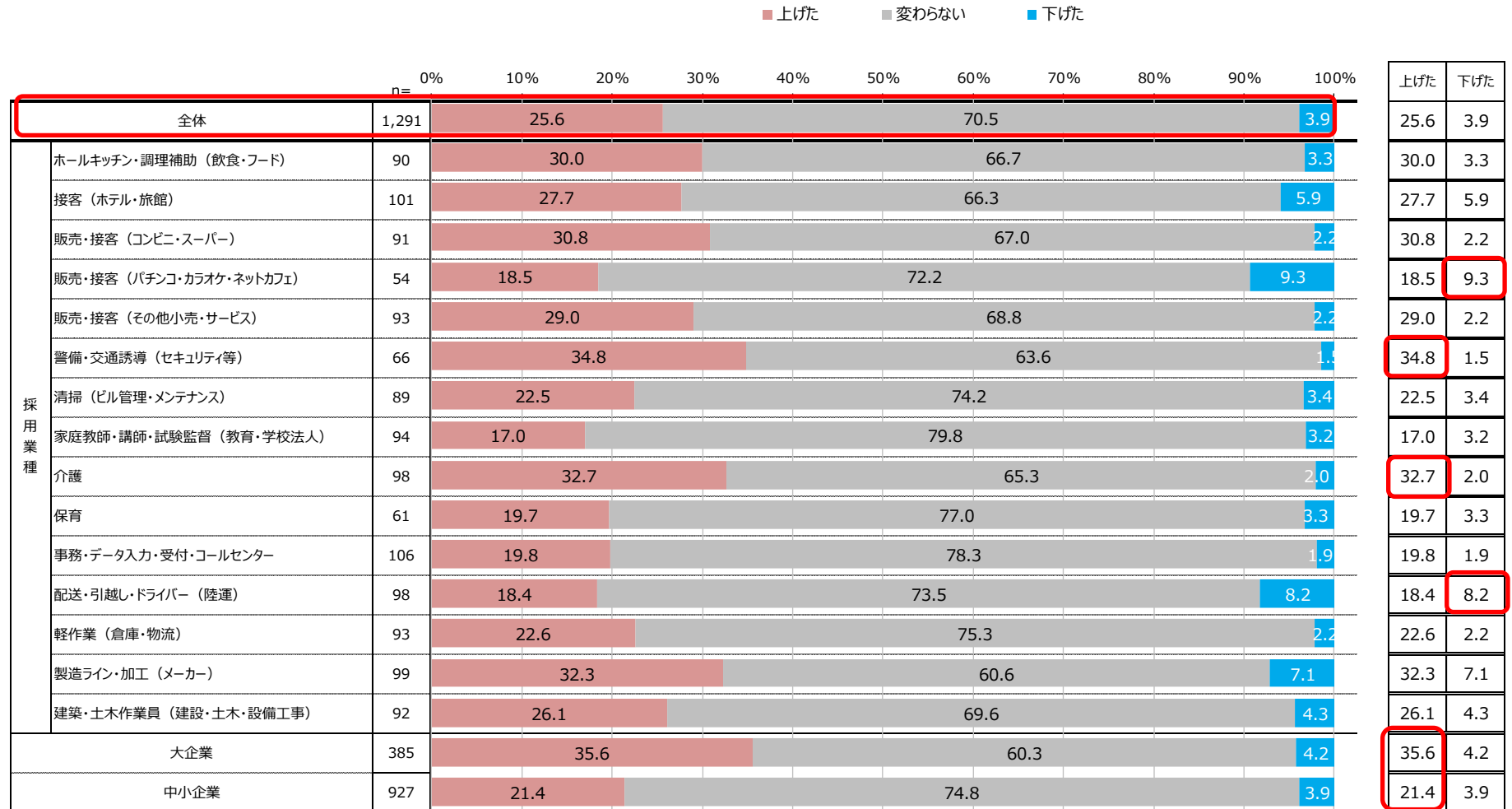
※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での昇給基準の変化【アルバイト】

- ◆ 全体では、昇給基準を、「変わらない」が70.5%と最も高く、次いで「上げた」が25.6%、「下げた」が3.9%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[警備・交通誘導（セキュリティ等）] が34.8%で最も高く、次いで「介護」が32.7%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が9.3%で最も高く、次いで[配送・引越し・ドライバー（陸運）] が8.2%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が35.6%、「中小企業」では21.4%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

※ベース：今後半年間にアルバイトの給与を「上げる予定」と回答した人

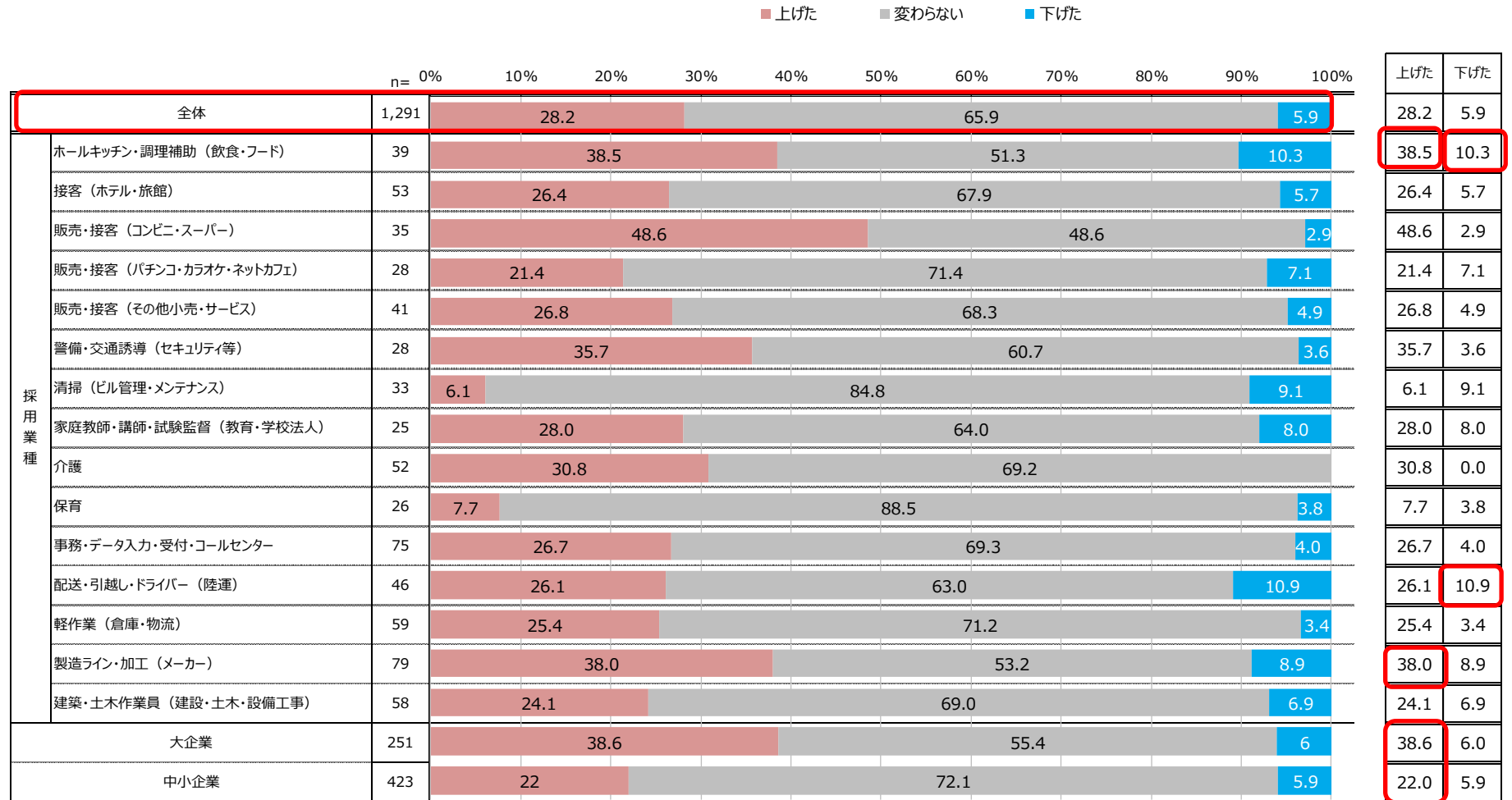


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での昇給基準の変化【派遣社員】

- ◆ 全体では、昇給基準を、「変わらない」が65.9%と最も高く、次いで「上げた」が28.2%、「下げた」が5.9%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）] が38.5%で最も高く、次いで「製造ライン・加工（メーカー）」が38.0%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[配送・引越し・ドライバー（陸運）] が10.9%で最も高く、次いで「ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）」が10.3%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が35.6%、「中小企業」では21.4%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

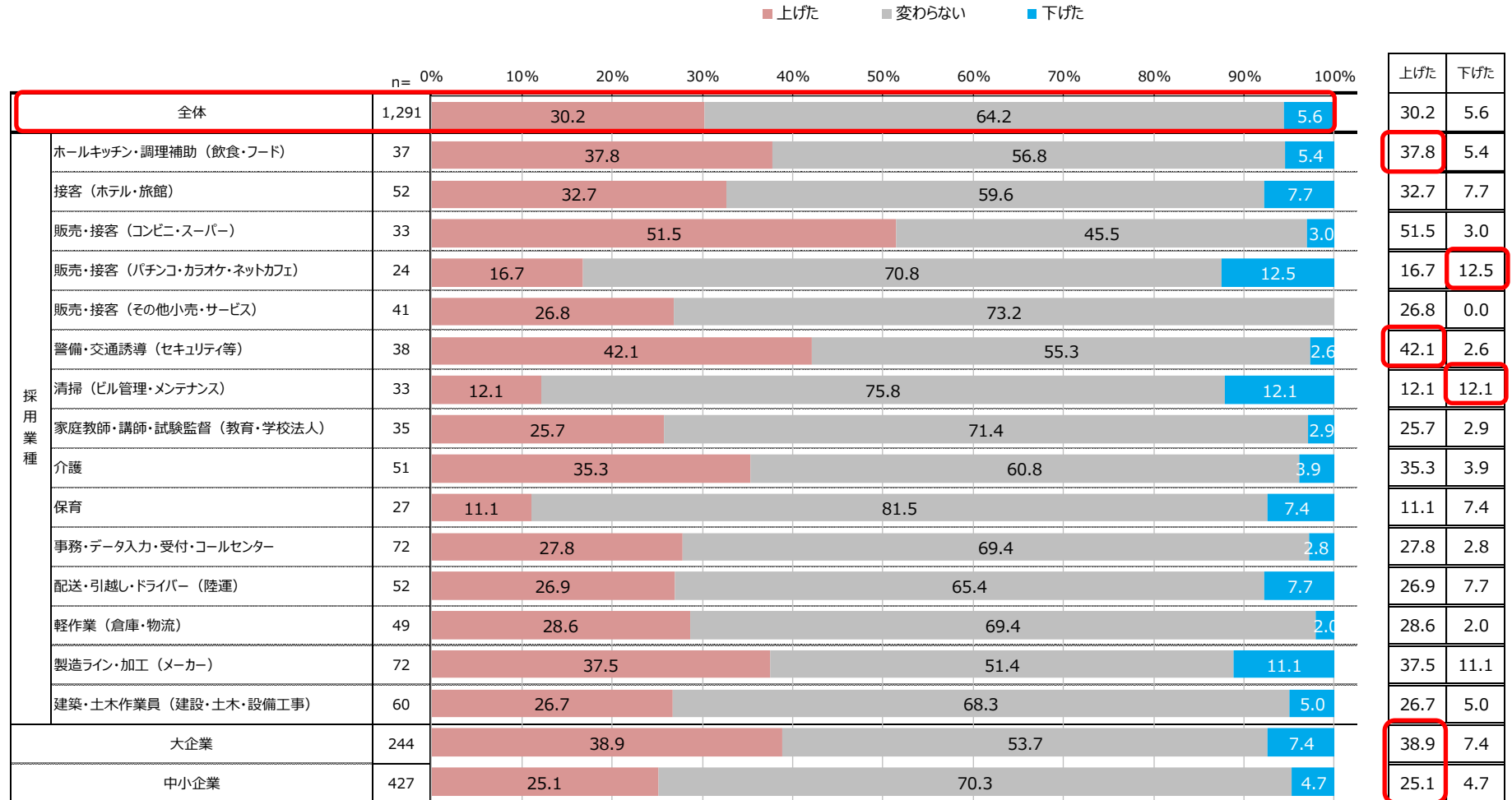


※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での昇給基準の変化【契約社員】

- ◆ 全体では、昇給基準を、「変わらない」が64.2%と最も高く、次いで「上げた」が30.2%、「下げた」が5.6%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、[警備・交通誘導（セキュリティ等）] が42.1%で最も高く、次いで「ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）」が37.8%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）] が12.5%で最も高く、次いで[清掃（ビル管理・メンテナンス）] が12.1%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が38.9%、「中小企業」では25.1%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。



※「わからない」「基準はない」を除いて集計

直近半年間での昇給基準の変化【スポットワーカー】

- ◆ 全体では、昇給基準を、「変わらない」が47.2%と最も高く、次いで「基準はない」が34.2%、「上げた」が14.7%、「下げた」が3.9%となった。
- ◆ 「上げた」を業種別でみると、【製造ライン・加工（メーカー）】が22.0%で最も高く、次いで「警備・交通誘導（セキュリティなど）」が21.5%だった。
- ◆ 「下げた」をみると、【販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）】が9.1%で最も高く、次いで【接客（ホテル・旅館）】が8.3%だった。
- ◆ 「基準はない」をみると、【清掃（ビル管理・メンテナンス）】が50.0%で最も高く、次いで【家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人）】が44.6%だった。
- ◆ 企業規模別でみると、「大企業」では「上げた」が35.6%、「中小企業」では21.4%だった。

直近半年間（2023年12月～2024年5月）にあなたの会社で非正規社員の（新規採用・評価・昇給）基準を変更しましたか。
項目ごとに最もあてはまるものをご回答ください。

■ 上げた ■ 変わらない ■ 下げた ■ 基準はない

		n=	0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	上げた	下げた
全体		1,291		14.7			47.2		3.9			34.2		14.7	3.9
採用業種	ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）	88		14.8			44.3		3.4			37.5		14.8	3.4
	接客（ホテル・旅館）	96		12.5			53.1			8.3		26.0		12.5	8.3
	販売・接客（コンビニ・スーパー）	93		20.4			36.6		2.2			40.9		20.4	2.2
	販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）	55		10.9			45.5		9.1			34.5		10.9	9.1
	販売・接客（その他小売・サービス）	96		15.6			51.0			3.1		30.2		15.6	3.1
	警備・交通誘導（セキュリティ等）	65		21.5			46.2			4.6		27.7		21.5	4.6
	清掃（ビル管理・メンテナンス）	90		7.8		36.7		5.6				50.0		7.8	5.6
	家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人）	92		14.1			39.1		2.2			44.6		14.1	2.2
	介護	95		20.0			38.9			1.1		40.0		20.0	1.1
	保育	62		8.1			46.8			3.2		41.9		8.1	3.2
	事務・データ入力・受付・コールセンター	108		15.7			62.0				1.9	20.4		15.7	1.9
	配送・引越し・ドライバー（陸運）	98		11.2			51.0			5.1		32.7		11.2	5.1
	軽作業（倉庫・物流）	98		11.2			44.9			2.0		41.8		11.2	2.0
	製造ライン・加工（メーカー）	100		22.0			46.0			4.0		28.0		22.0	4.0
	建築・土木作業員（建設・土木・設備工事）	96		12.5			61.5				5.2	20.8		12.5	5.2
	大企業	384		24.7			42.7			4.9		27.6		24.7	4.9
	中小企業	935		10.7			49.3			3.5		36.5		10.7	3.5

※「わからない」を除いて集計

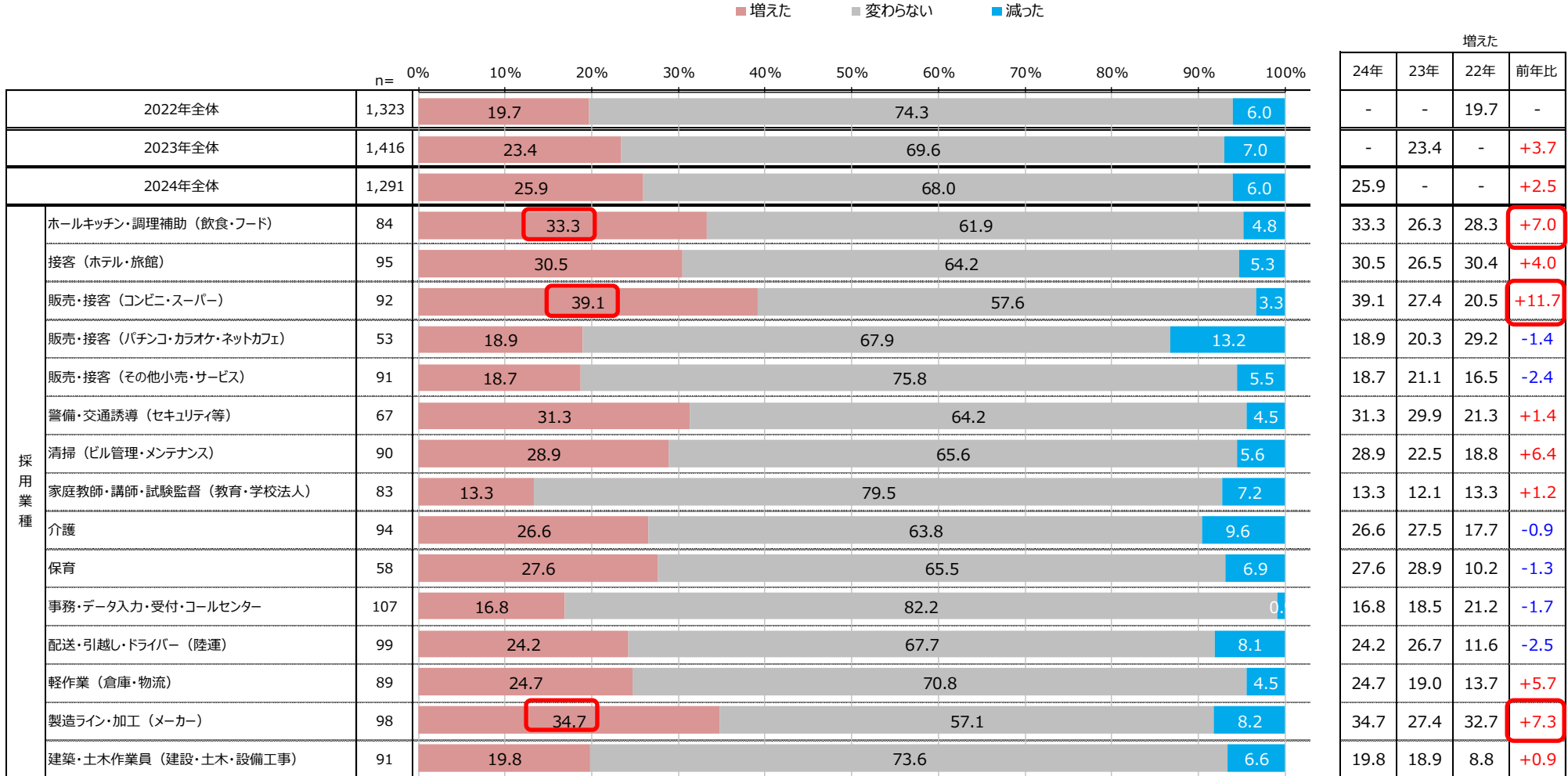
[データ編] 6

その他

直近半年間の非正規社員全体の採用数の変化

- ◆ 2024年全体では、直近半年間の非正規社員全体の採用数は「変わらない」が68.0%と最も高く、次いで「増えた」が25.9%、「減った」が5.0%となった。
- ◆ 業種別で「増えた」をみると、【販売・接客（コンビニ・スーパー）】が39.1%と最も高く、次いで【製造ライン・加工（メーカー）】が34.7%、【ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）】が33.3%となった。
- ◆ 前年と比べると、「増えた」は全体で2.5pt増加した。業種別では【販売・接客（コンビニ・スーパー）】が11.7pt増と最も上げ幅が大きく、次いで【製造ライン・加工（メーカー）】が7.3pt増、【ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）】が7.0pt増、【介護】が9.8pt増となった。

直近半年間で、非正規社員全体の採用数は変化しましたか。（単一回答）



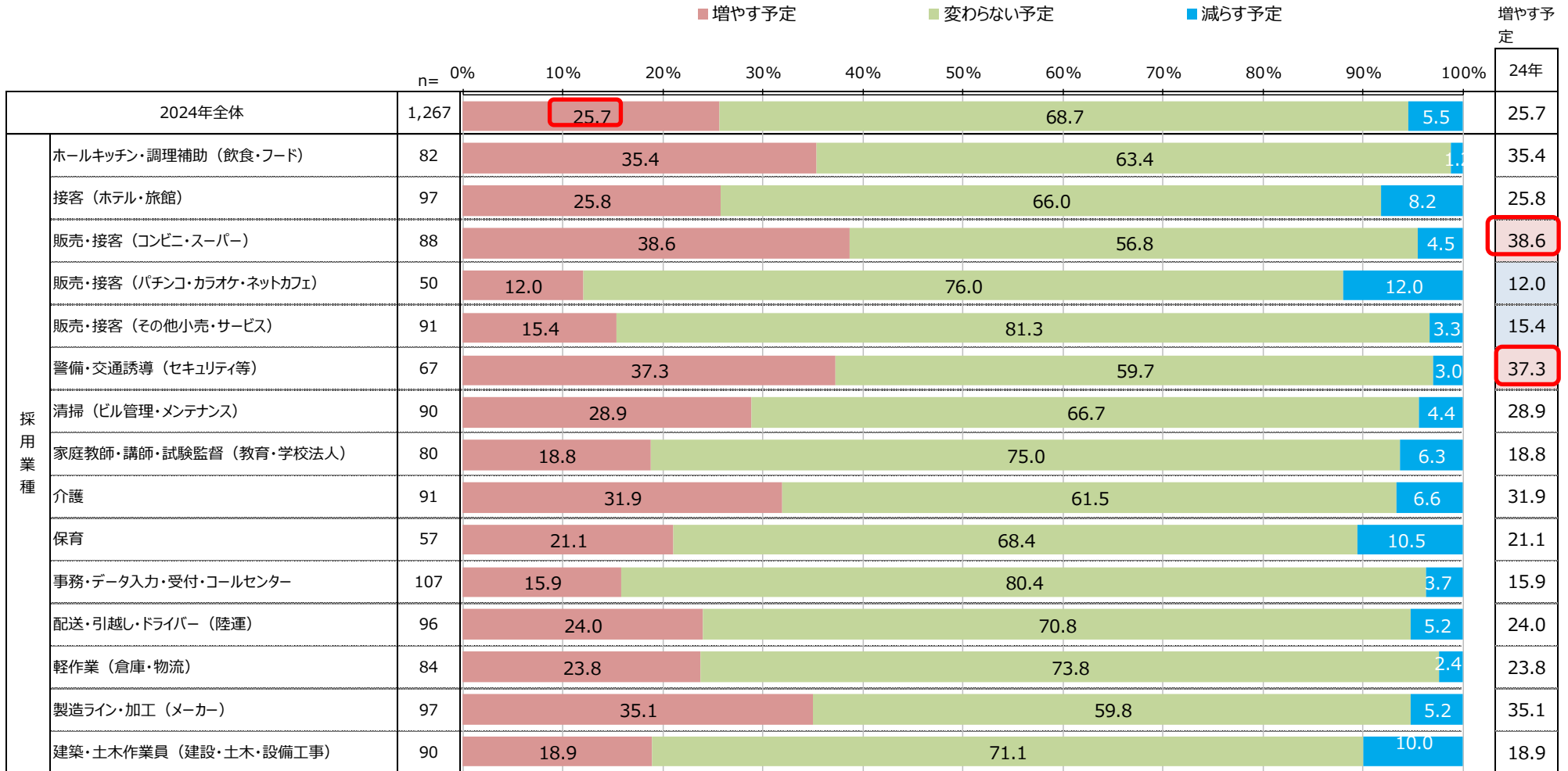
※「わからない」を除いて集計

(%)

今後半年間の非正規社員全体の採用予定

- ◆ 2024年全体では、今後半年間の非正規社員全体の採用数は「増やす予定」は25.7%、「変わらない予定」は68.7%、「減らす予定」は5.5%となった。
- ◆ 業種別で「増やす予定」をみると、[販売・接客（コンビニ・スーパー）]が38.6%と最も高く、次いで[警備・交通誘導（セキュリティ等）]が37.3%となった。
- ◆ 一方で[販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）][販売・接客（その他小売・サービス）]では、「増やす予定」が2024年全体よりも10pt以上低かった。

この先半年間で、非正規社員全体の採用数を変更する予定はありますか。（単一回答）



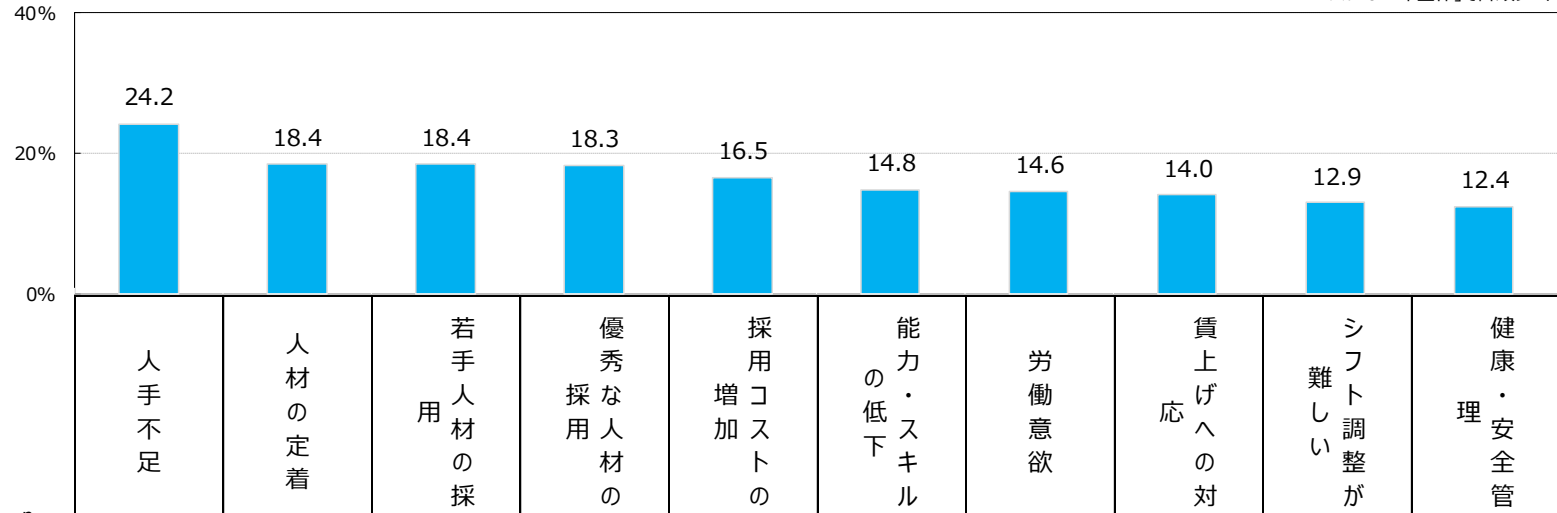
※「わからない」を除いて集計

非正規雇用についての不安

- ◆ 2024年の非正規雇用についての不安は、「人手不足」が24.2%と最も高く、次いで「人材の定着」「若手人材の採用」が18.4%、「優秀な人材の採用」が18.3%となった。
- ◆ 一方で、「健康・安全管理」についての不安は、12.4%だった。
- ◆ 業種別では、[製造ライン・加工（メーカー）]の「優秀な人材の採用」「能力・スキルの低下」「労働意欲」が2024年全体より10pt以上高くなった。

非正規社員の雇用に関することで不安なことはありますか。（複数回答）

※「2024年全体」で降順ソート



全体と比べ

- 10pt以上高い
- 5pt以上高い
- 5pt以上低い
- 10pt以上低い

※n=30未満の場合、グレーアウト

2024年全体		1,496	24.2	18.4	18.4	18.3	16.5	14.8	14.6	14.0	12.9	12.4
採用業種	ホールキッチン・調理補助（飲食・フード）	106	26.4	17.9	17.0	17.9	17.9	17.0	16.0	13.2	22.6	11.3
	接客（ホテル・旅館）	105	23.8	15.2	13.3	16.2	14.3	13.3	11.4	13.3	9.5	10.5
	販売・接客（コンビニ・スーパー）	105	26.7	20.0	17.1	20.0	14.3	18.1	17.1	18.1	16.2	16.2
	販売・接客（パチンコ・カラオケ・ネットカフェ）	61	16.4	14.8	9.8	16.4	11.5	11.5	8.2	6.6	11.5	6.6
	販売・接客（その他小売・サービス）	112	18.8	14.3	14.3	12.5	17.9	8.9	11.6	11.6	11.6	9.8
	警備・交通誘導（セキュリティ等）	71	29.6	15.5	19.7	21.1	19.7	14.1	15.5	15.5	12.7	14.1
	清掃（ビル管理・メンテナンス）	108	30.6	23.1	21.3	19.4	18.5	15.7	16.7	14.8	12.0	18.5
	家庭教師・講師・試験監督（教育・学校法人）	108	23.1	24.1	18.5	22.2	18.5	17.6	16.7	14.8	17.6	11.1
	介護	108	23.1	14.8	20.4	18.5	13.0	13.9	18.5	13.9	13.9	9.3
	保育	71	23.9	28.2	16.9	15.5	14.1	15.5	12.7	15.5	19.7	8.5
	事務・データ入力・受付・コールセンター	116	16.4	13.8	13.8	13.8	12.1	10.3	8.6	12.1	6.0	11.2
	配送・引越し・ドライバー（陸運）	106	25.5	16.0	22.6	16.0	10.4	12.3	10.4	11.3	8.5	11.3
	軽作業（倉庫・物流）	108	25.9	19.4	25.9	18.5	20.4	12.0	8.3	12.0	9.3	9.3
	製造ライン・加工（メーカー）	106	30.2	24.5	19.8	31.1	26.4	26.4	32.1	21.7	14.2	19.8
	建築・土木作業員（建設・土木・設備工事）	105	21.9	16.2	22.9	15.2	17.1	14.3	12.4	13.3	10.5	16.2